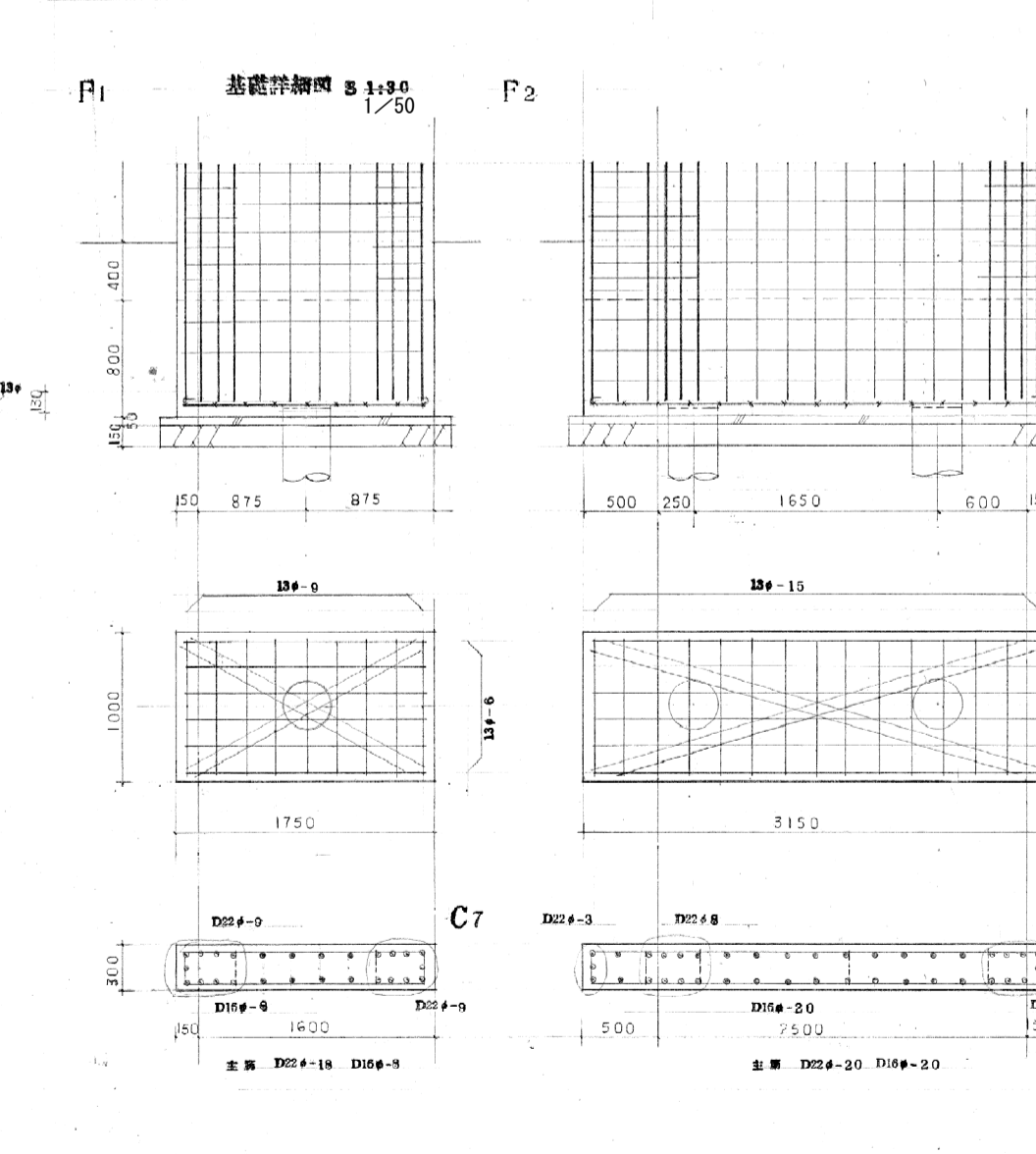
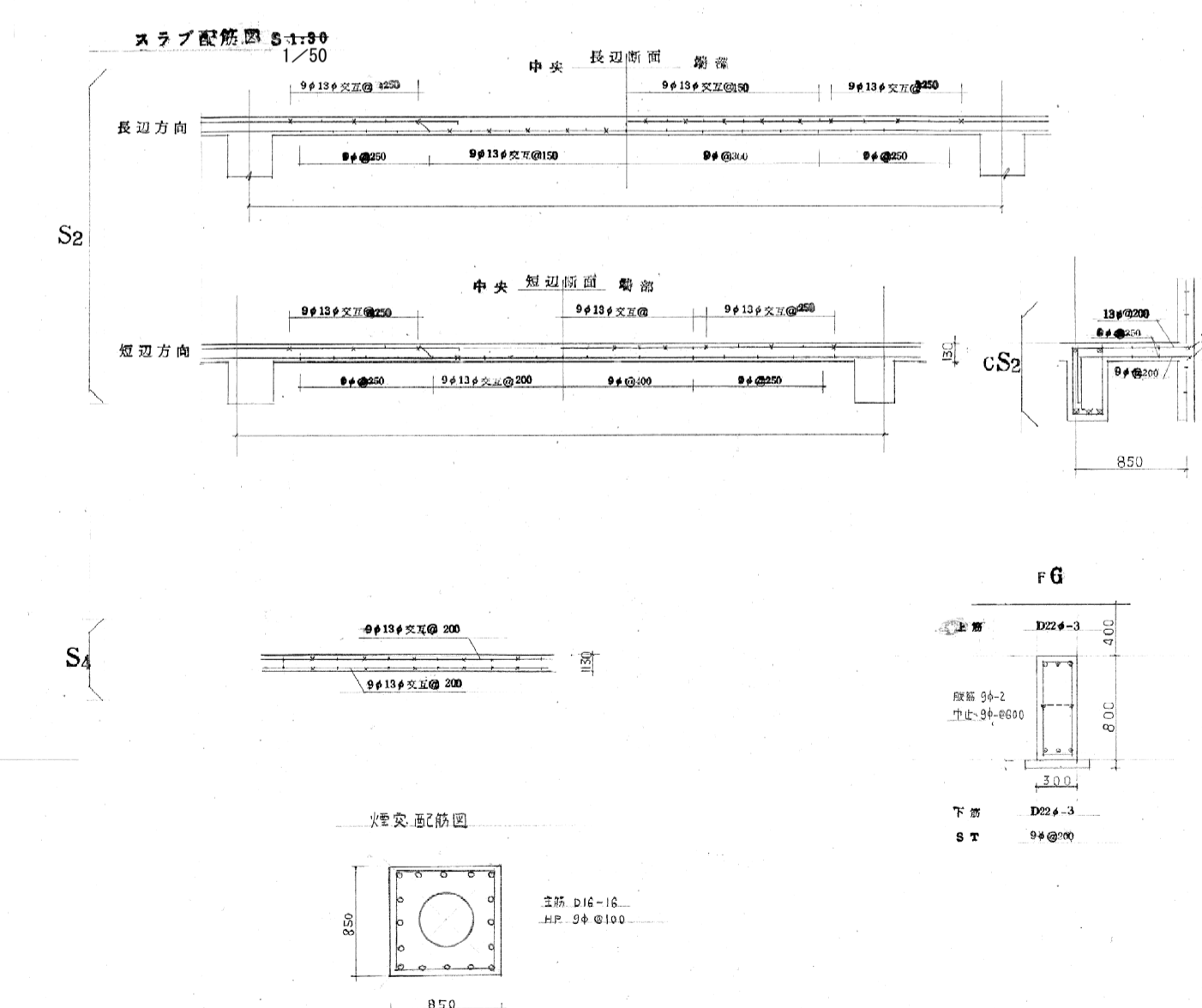
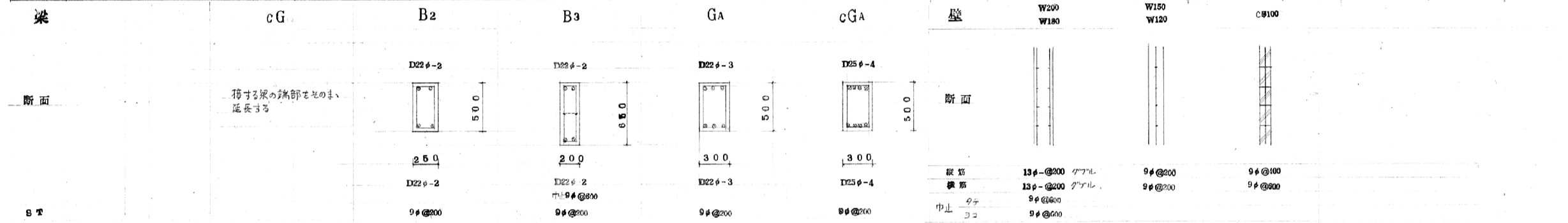
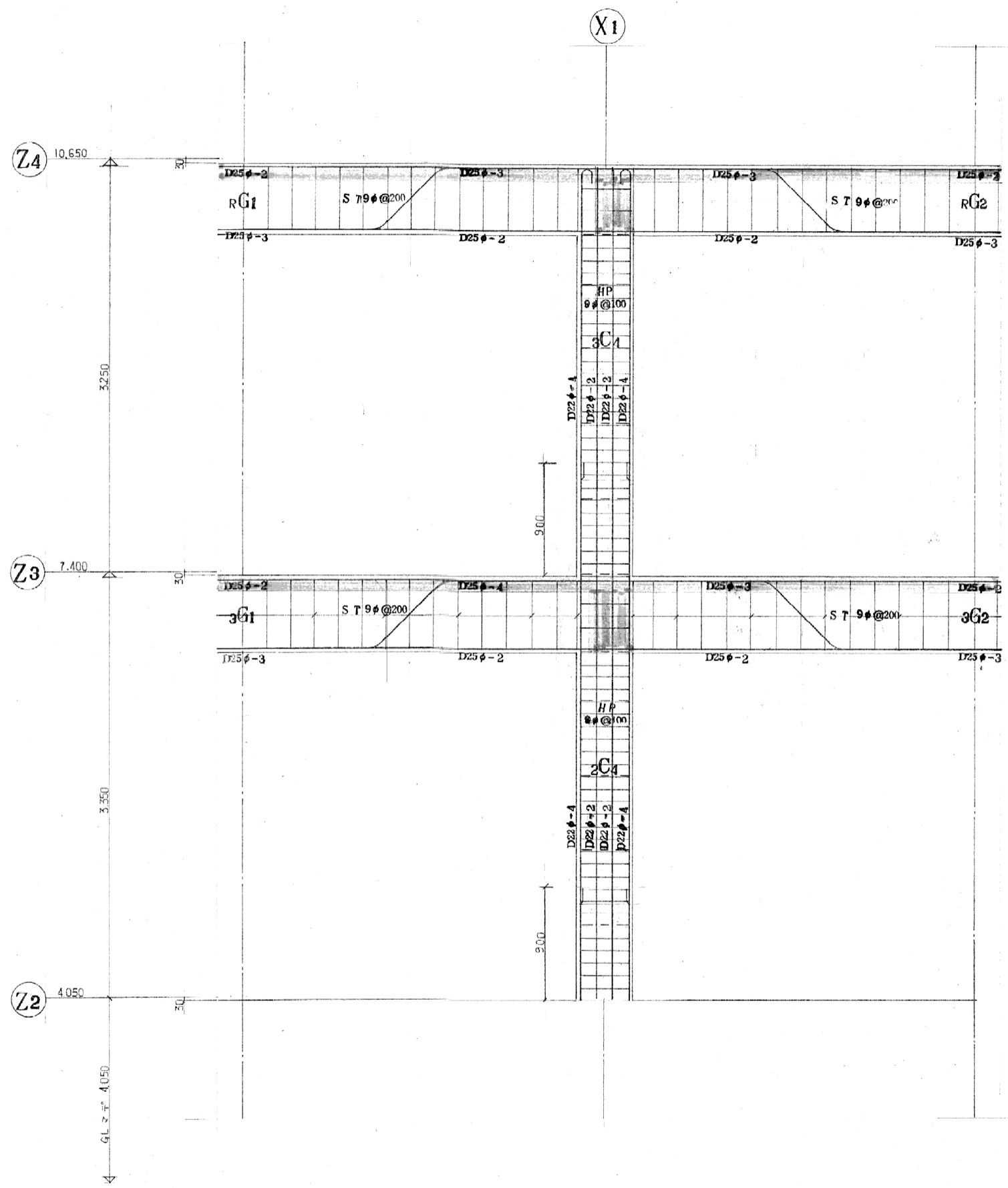


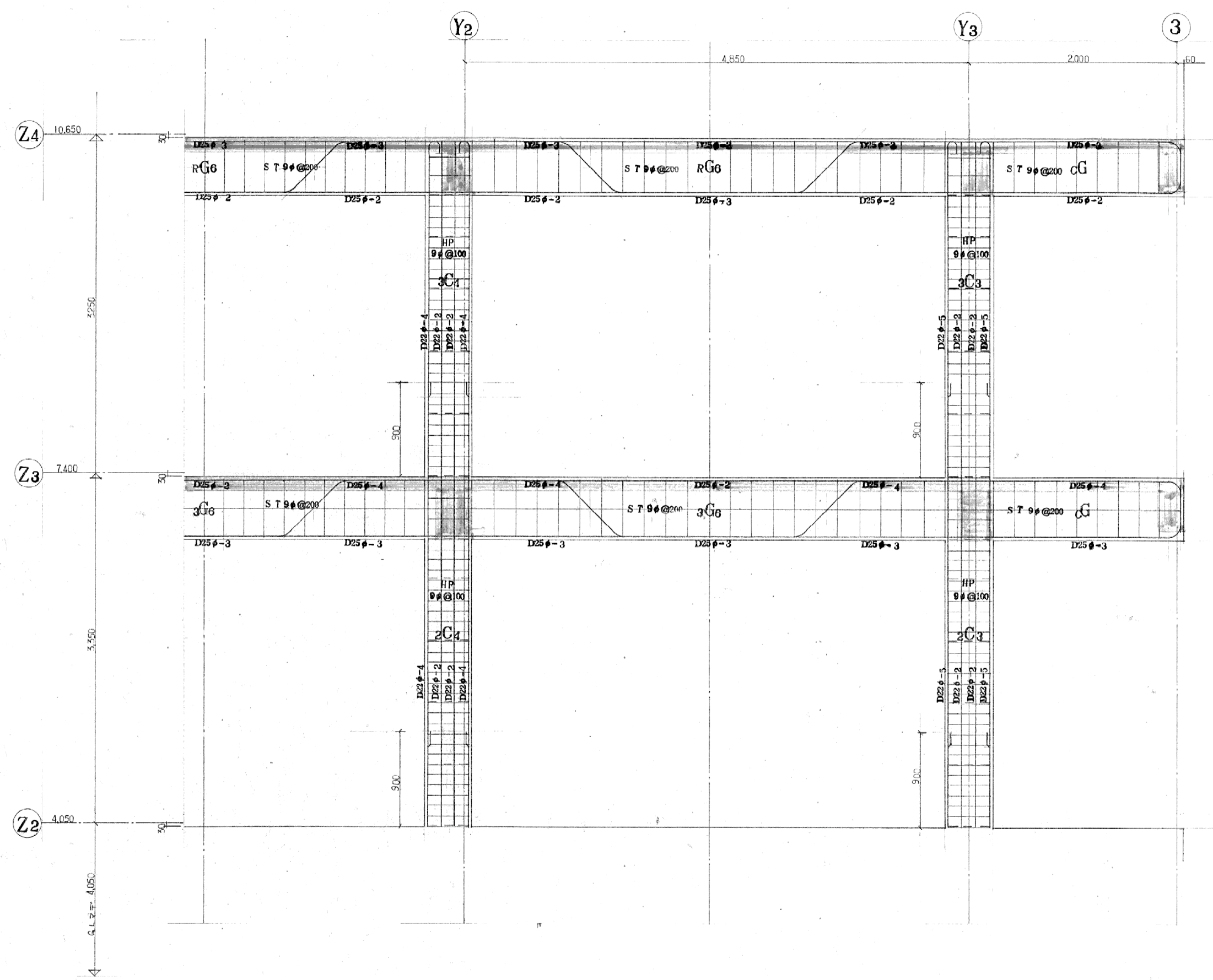
梁	G1			G2		G6			G7			柱	C1	C2	C3	C4
	OE	CR	IE	CR	ED	OE	CR	IE	OE	CR	IE					
R階	D25#-3	D25#-2	D25#-3	D25#-2	D25#-3	D25#-3	D25#-2	D25#-3	D25#-2	D25#-2	D25#-2	3階	D22#-9	D22#-10	D22#-14	D22#-12
	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0	3.0.0		D113#0300	4.5.0	4.5.0	4.5.0
3階	D25#-2	D25#-3	D25#-2	D25#-3	D25#-2	D25#-2	D25#-3	D25#-2	D25#-2	D25#-2	D25#-2	2階	D22#-8	D22#-10	D22#-14	D22#-12
	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0	3.5.0		D113#0300	4.5.0	4.5.0	4.5.0
S.T	9#0200			9#0200		9#0200			9#0200			H.P	9#0100	9#0100	9#0100	9#0100



【参考図】

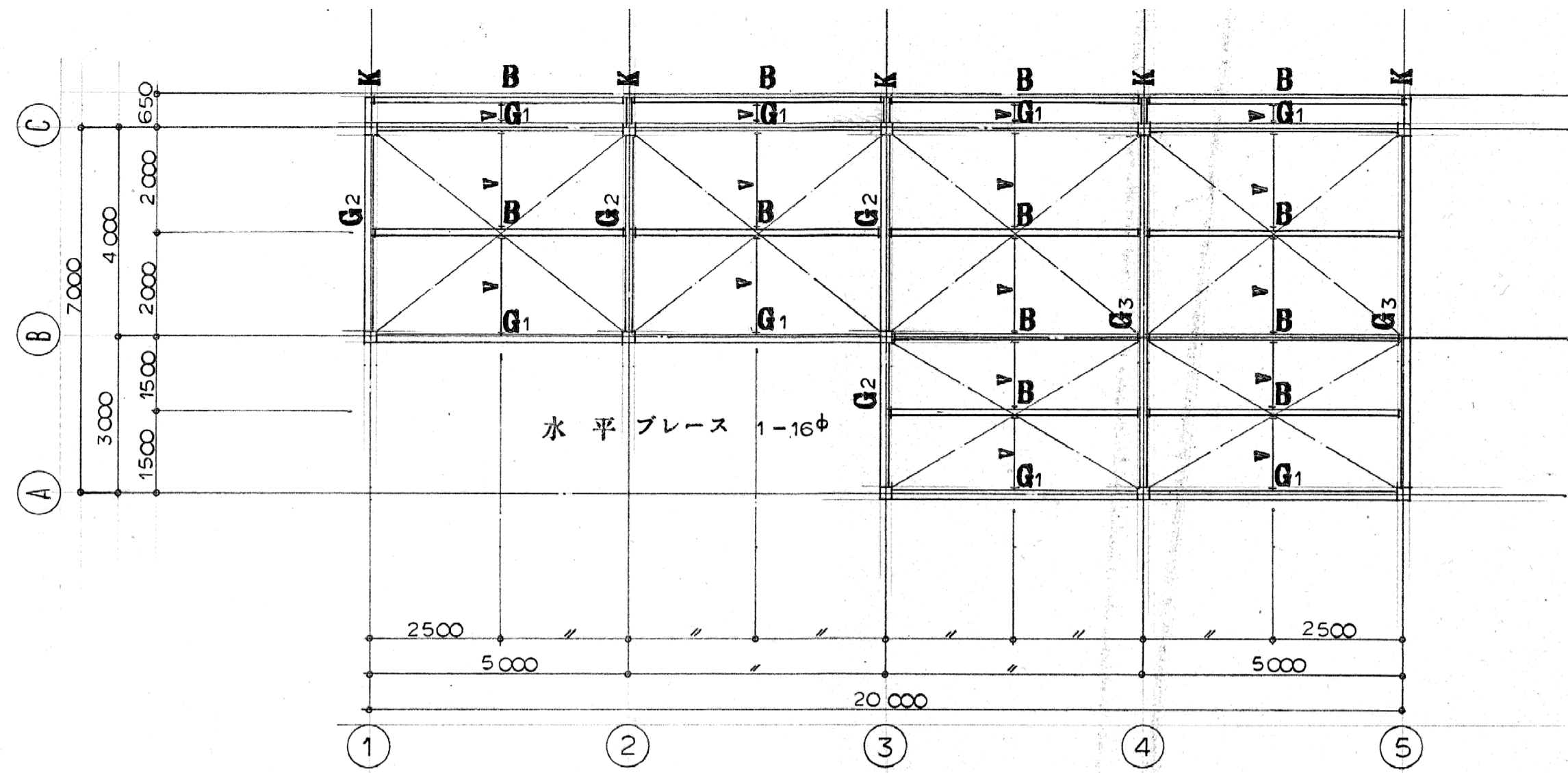


Y2 通ラーメン配筋図 S-1:30  
1/40

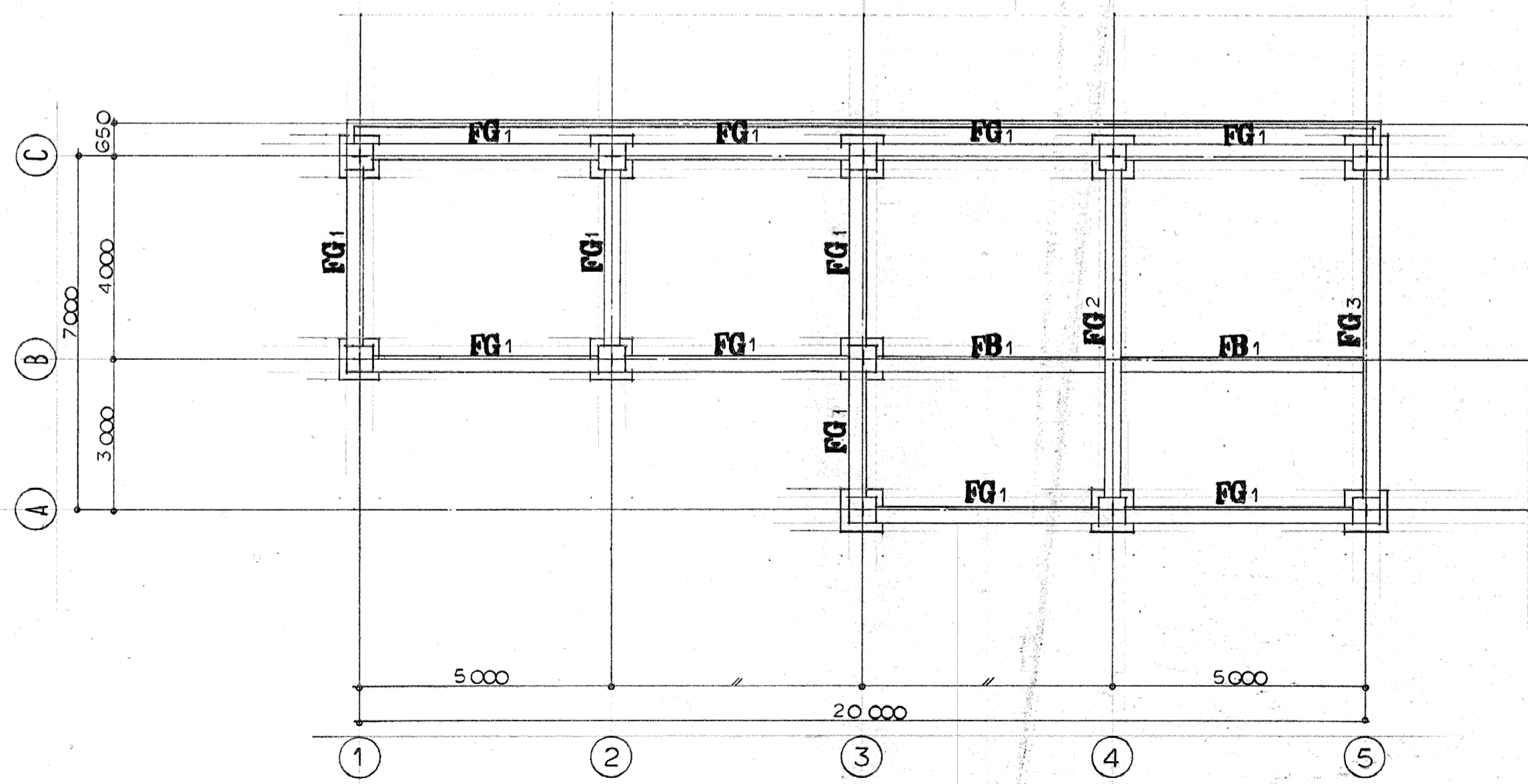


X1 通ラーメン配筋図 S-1:30  
1/40

《参考図》



屋根面伏図 1:100



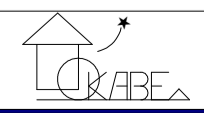
基礎伏図 1:100

部材リスト表

符号	主材	備考
G1	H- 250×125×6×9	
G2	H- 250×125×6×9	
G3	H- 300×150×6.5×9	
C	□- 200×200×8	
B	H-200×100×5.5×8	GPL-6 HTB 2 - M20
K	H-200×100×5.5×8	端部 工場溶接
V	C-100×50×20×2.3	GPL-4.5 BOLT 2 - 13φ

構造仕様書

1	コンクリート四週強度 210 kg/cm <sup>2</sup>
2	鉄筋 SD30
3	鉄骨 SS41 SSC41 STKR41
4	ハイテンションボルト F10 T M20 M16
5	中ボルト 13φ
6	杭は PC 径= 300 長さ= 13,000 (7000 + 6000)
7	仮定杭耐力(長期)= 25.0 杭本数11本
8	実施に当り上記仮定数値に相違ある時は設計変更を行う

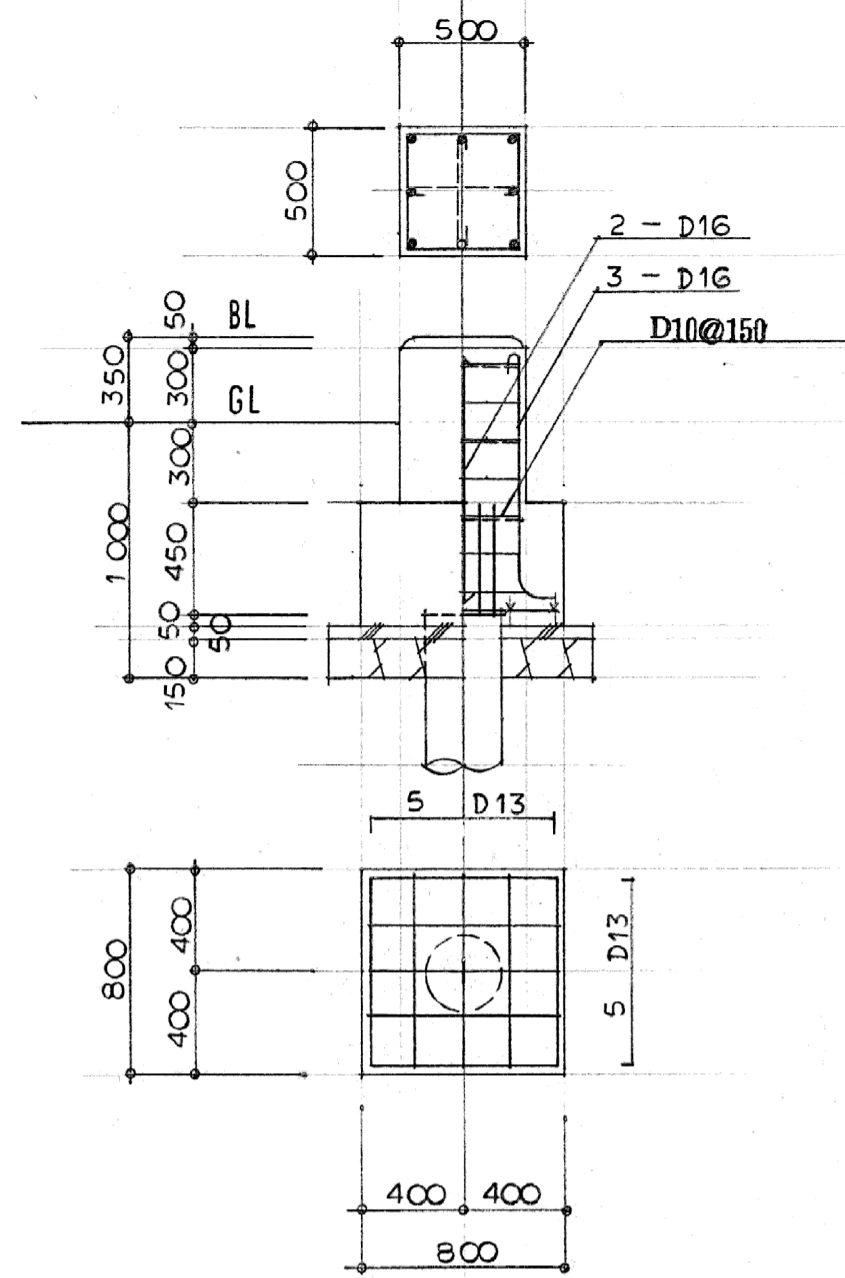


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 S増築時 伏図、部材リスト表、構造仕様書

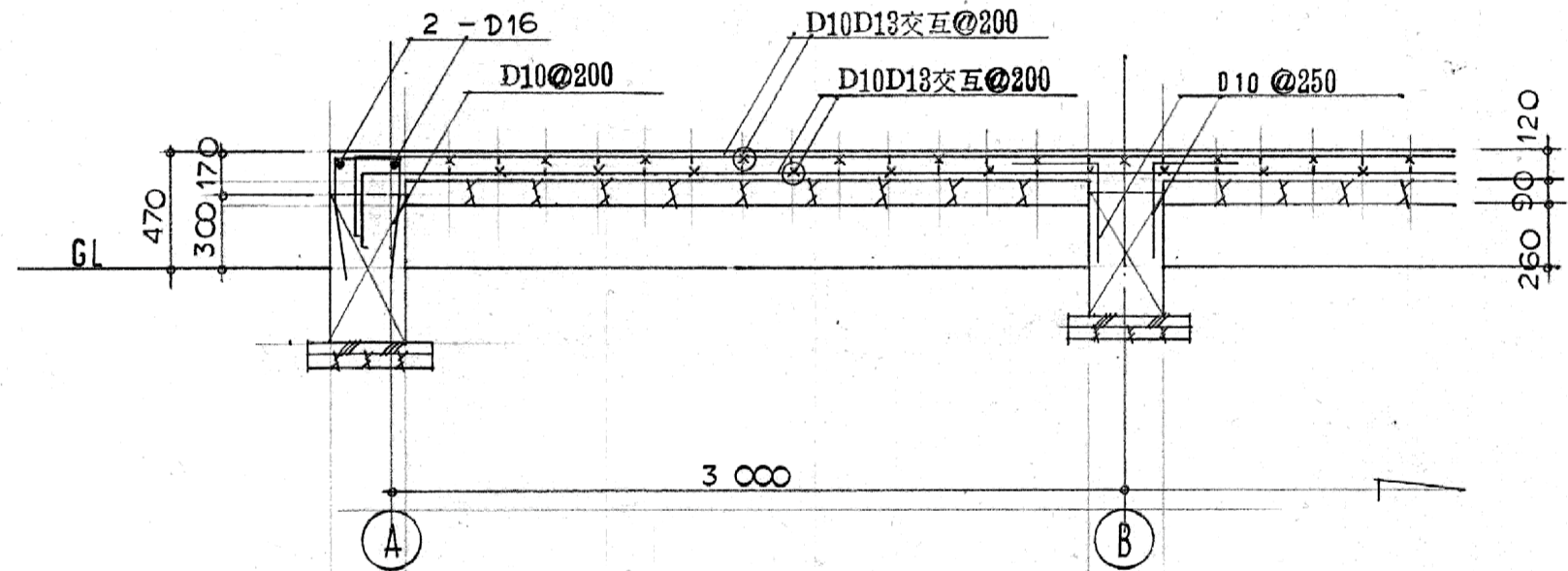
図面番号 No. S-10



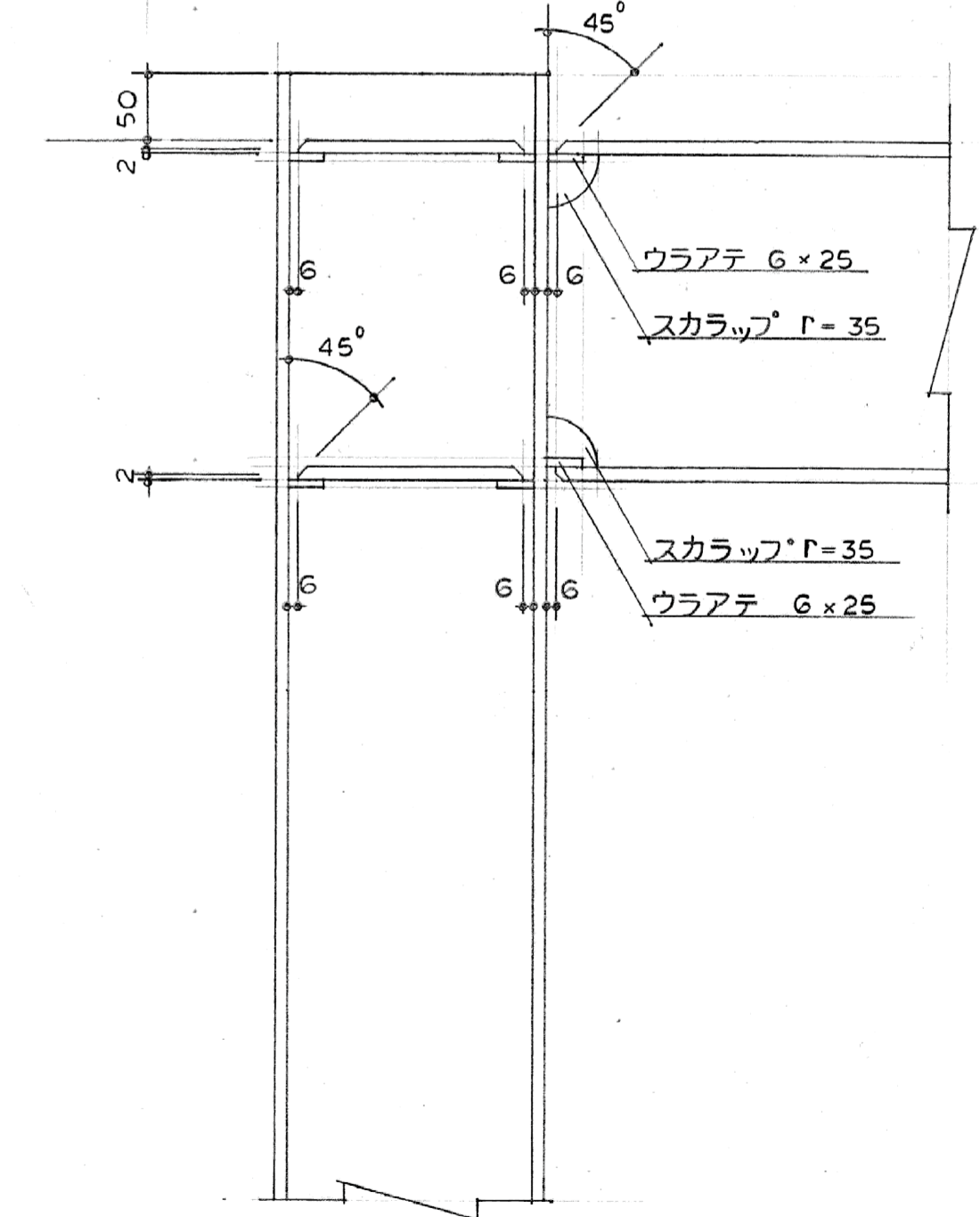
地中梁断面表 1:30 腹筋 2-D10 巾止 D10@1000

符号	FG <sub>1</sub>	FG <sub>2</sub>	FG <sub>3</sub>	FB <sub>1</sub>
位置	全断面	両端中央	両端中央	3 5 端部 中央 4 端部
断面				
上端筋	2-D19	3-D19 3-D19	3-D19 3-D19	2-D19 2-D19 3-D19
下端筋	2-D19	3-D19 6-D19	3-D19 4-D19	2-D19 3-D19 2-D19
スタップ	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200

床版配筋図 1:30

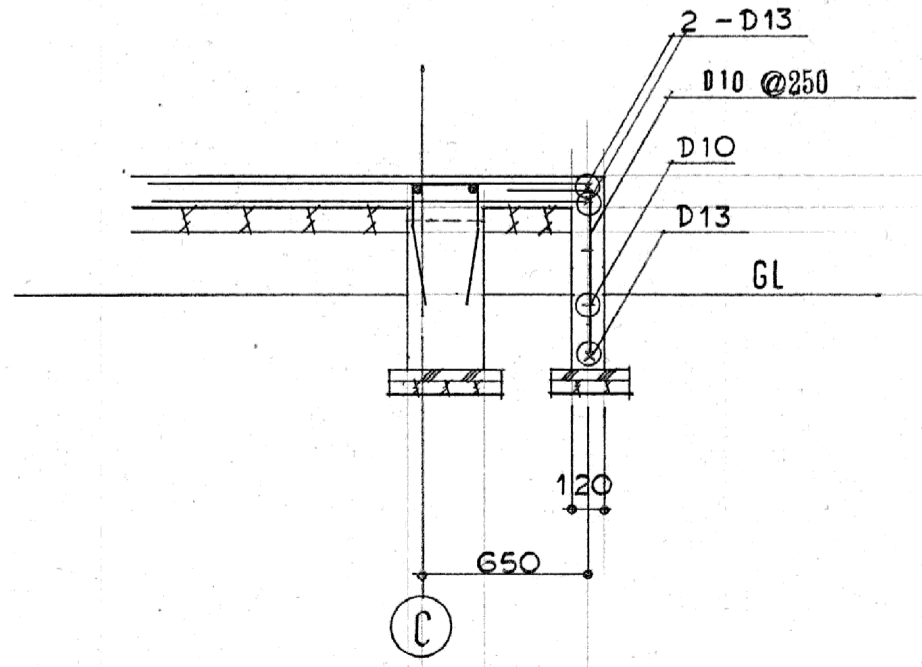


溶接詳細図 1:5

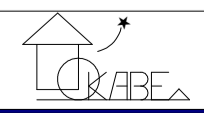


大梁継手詳細図 1:20

符号	G <sub>1</sub>	G <sub>2</sub>	G <sub>3</sub>
姿図			
主材	H-250×125×6×9	H-250×125×6×9	H-300×150×6.5×9
	HTB 16 - M20 COVPL - 9	HTB 16 - M20 COVPL - 9	HTB 24 - M20 COVPL - 9
	HTB 4 - M20 2COVPL - 6	HTB 4 - M20 2COVPL - 6	HTB 6 - M20 2COVPL - 6



《参考図》

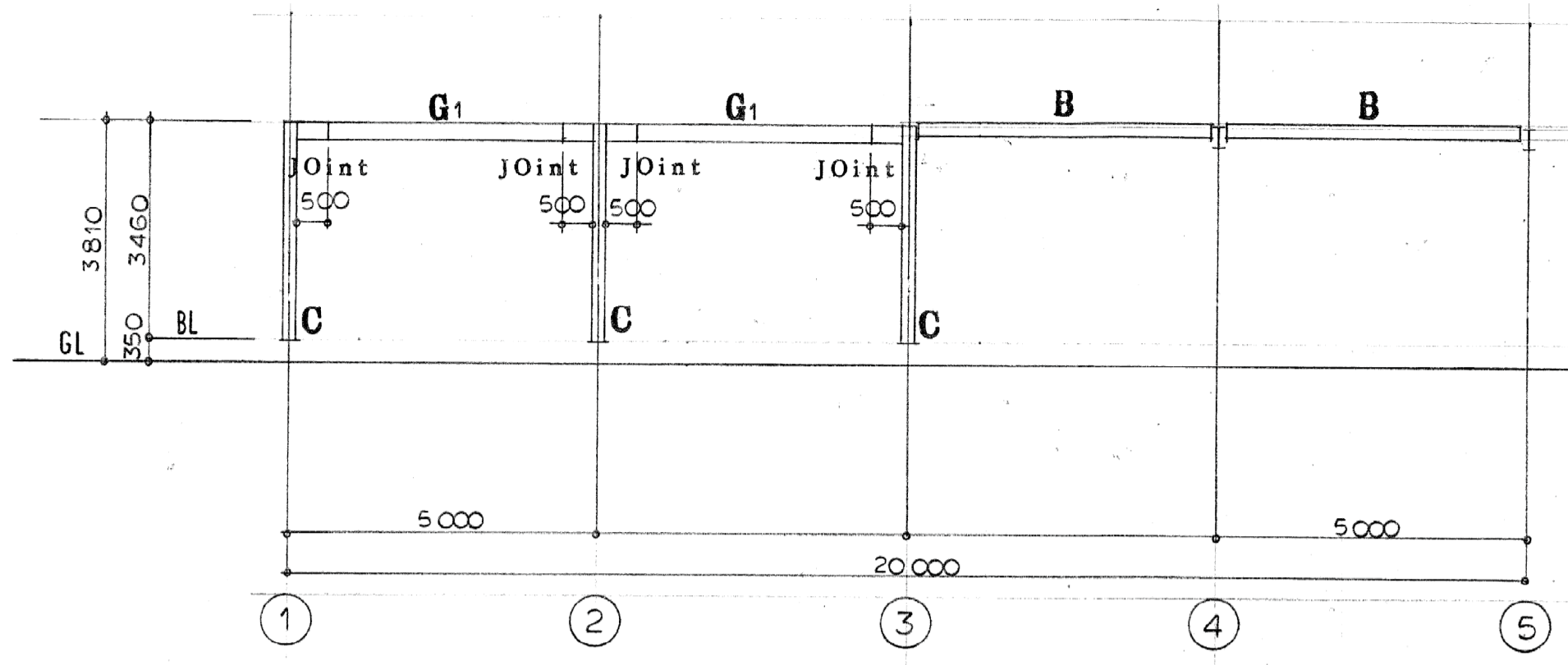


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

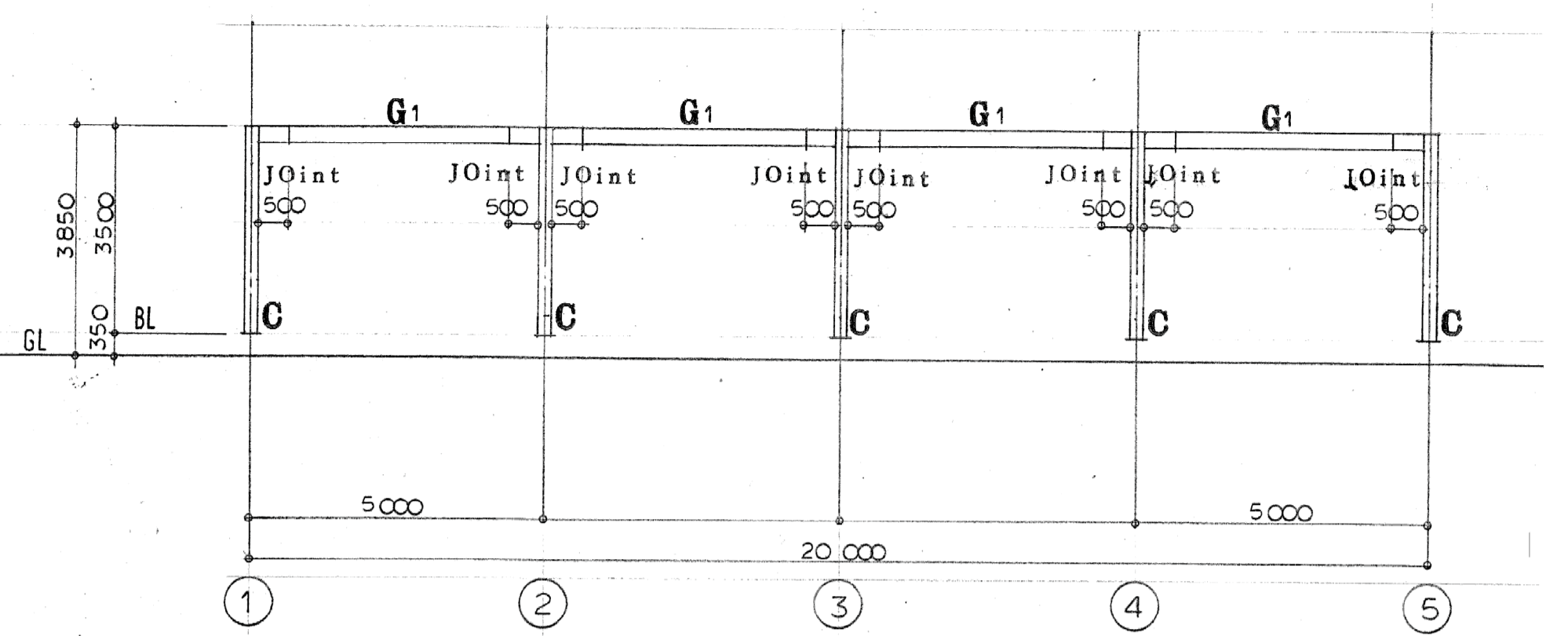
縮尺 1/5, 20, 30  
 設計年月日 令和 8年 2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 S増築時 断面表、大梁継手詳細図

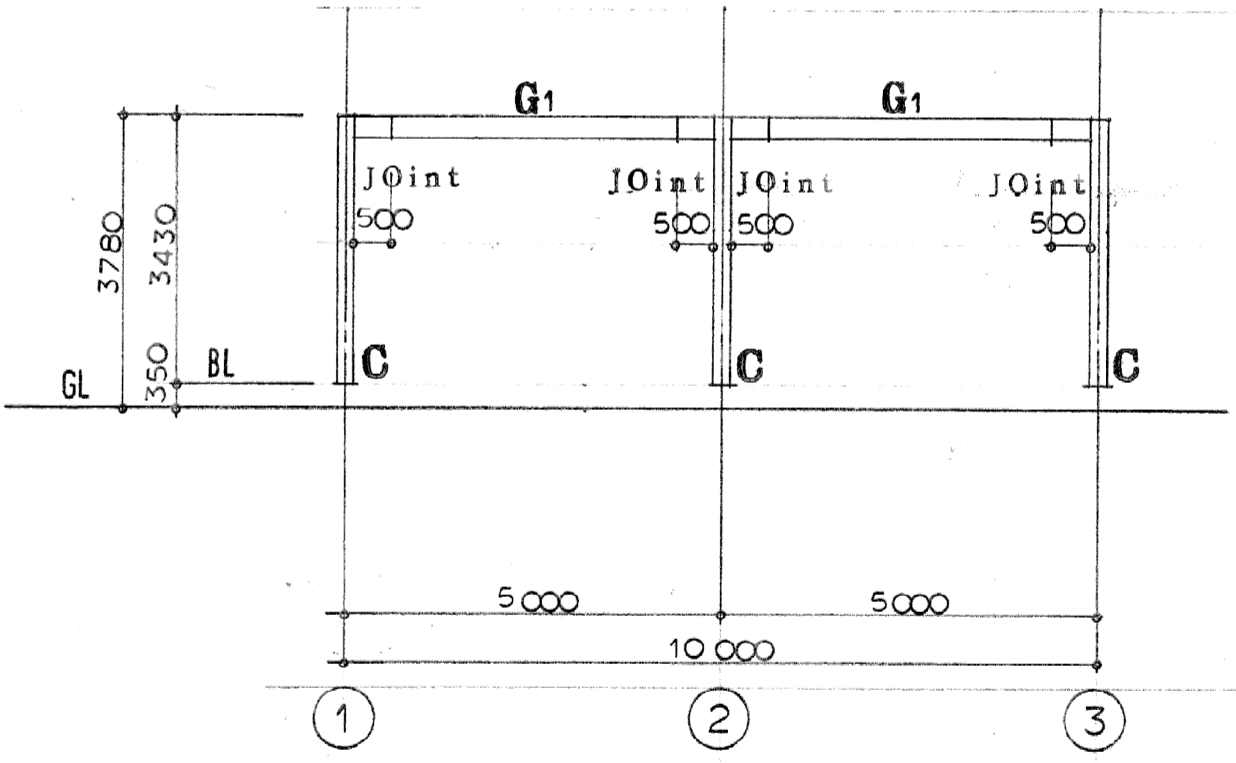
図面番号 No. S-11



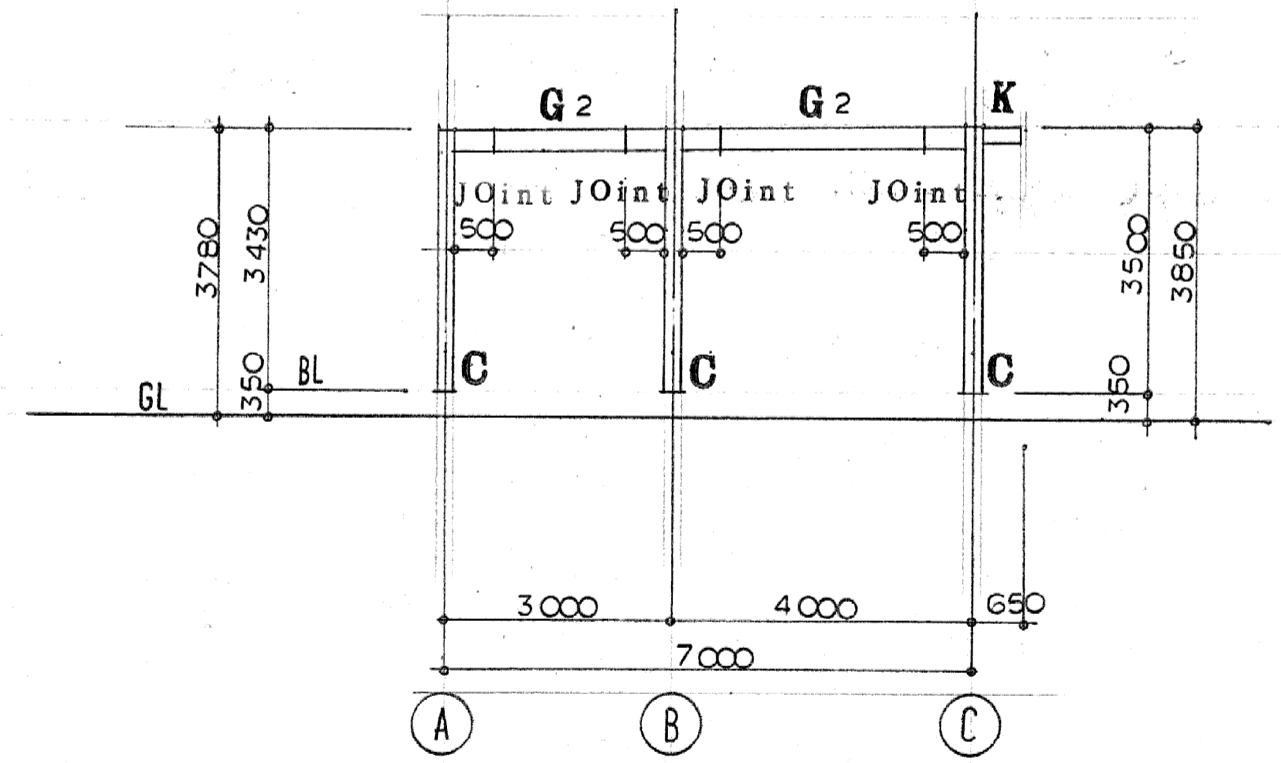
B 通り軸組図 1:100



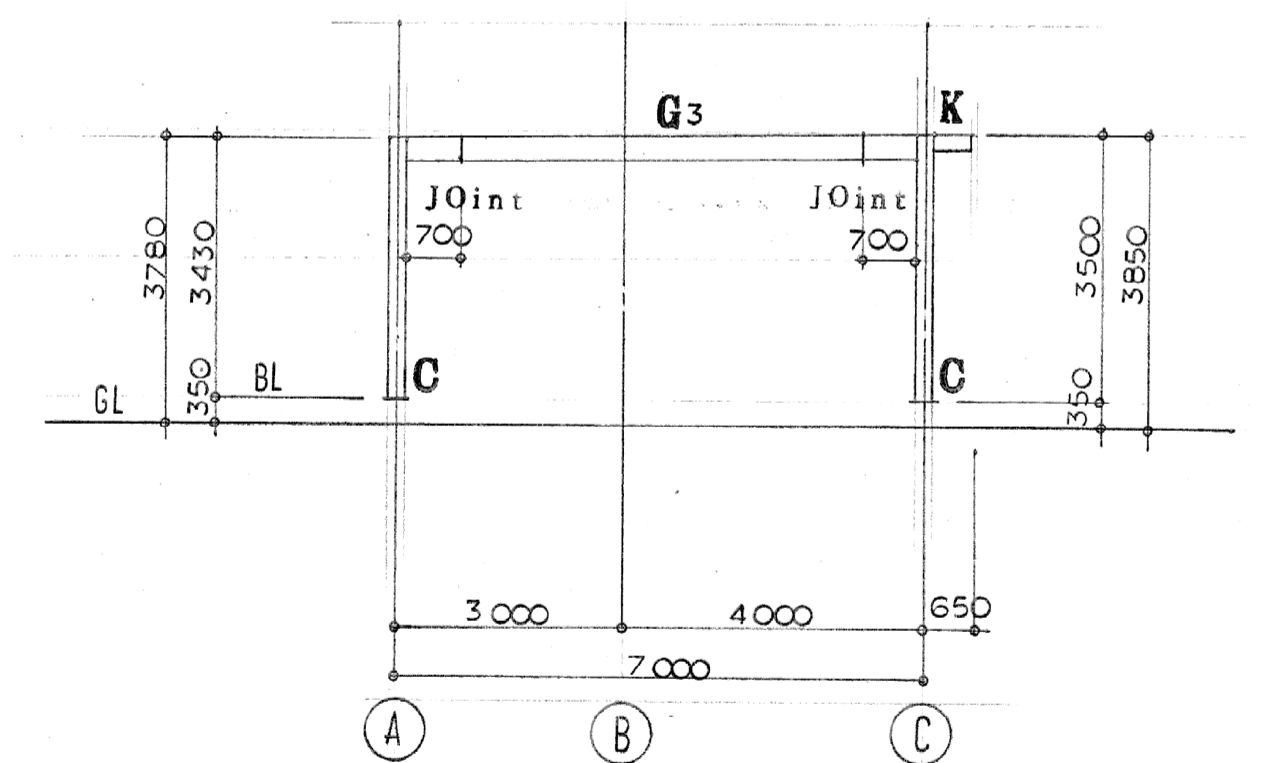
C 通り軸組図 1:100



A 通り軸組図 1:100

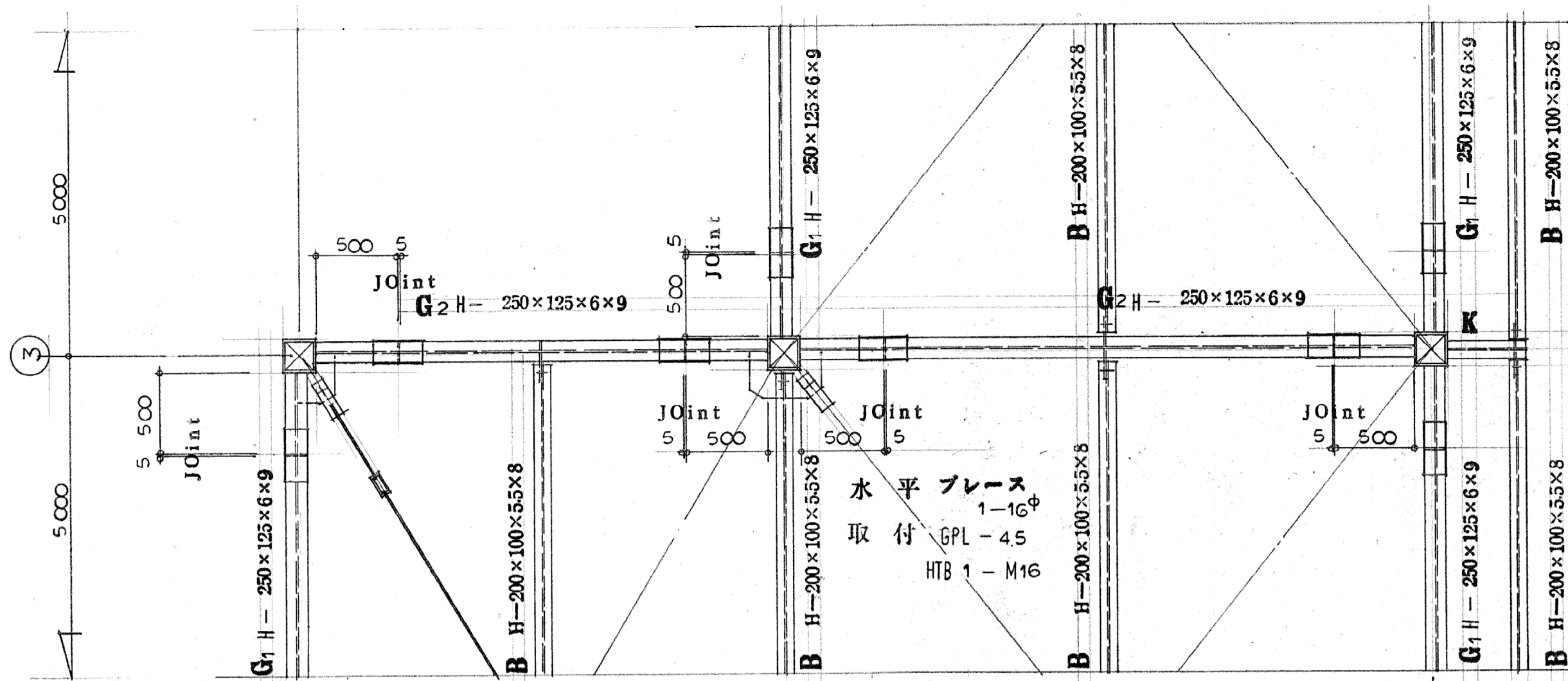


3 通り軸組図 1:100

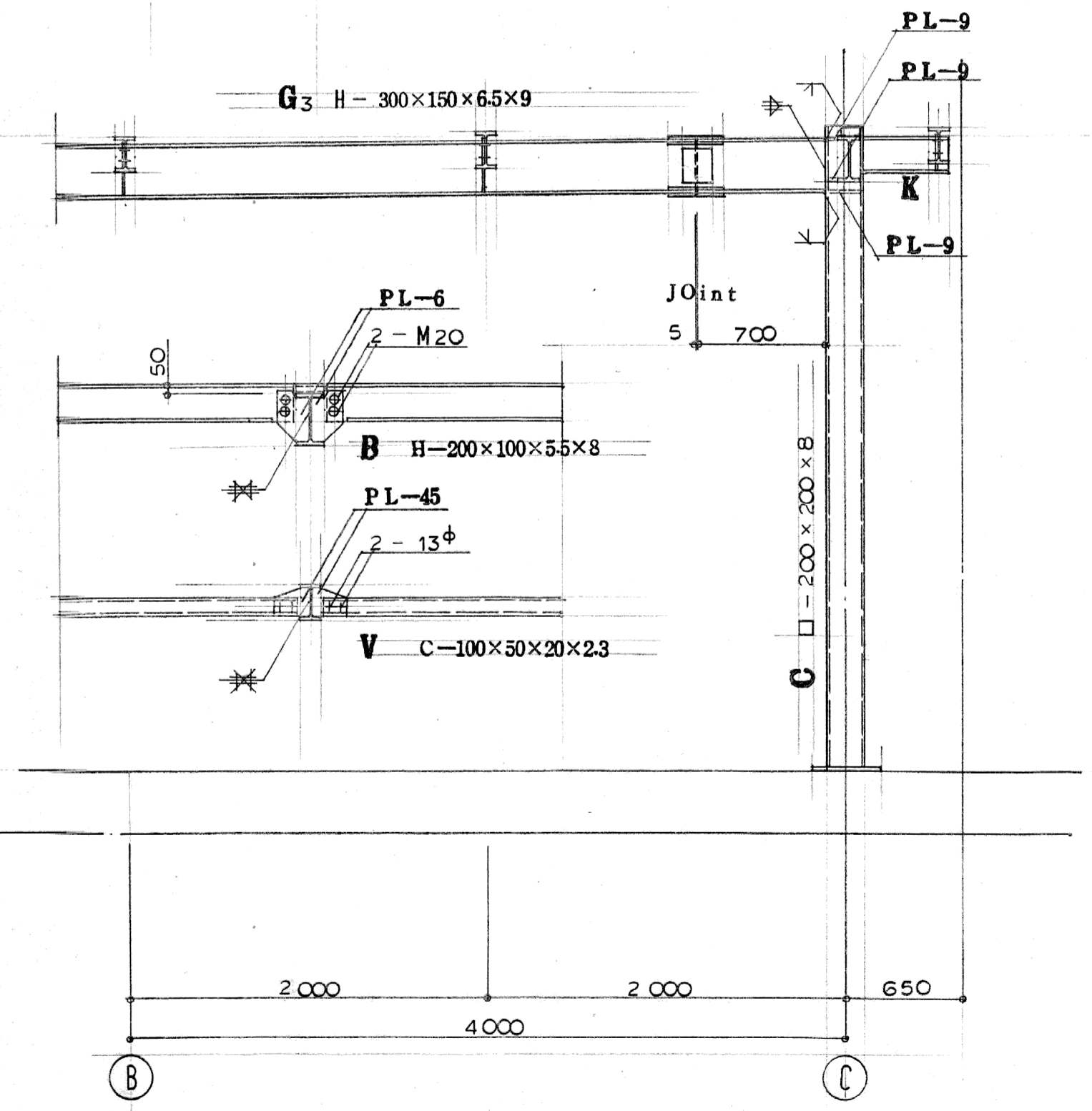
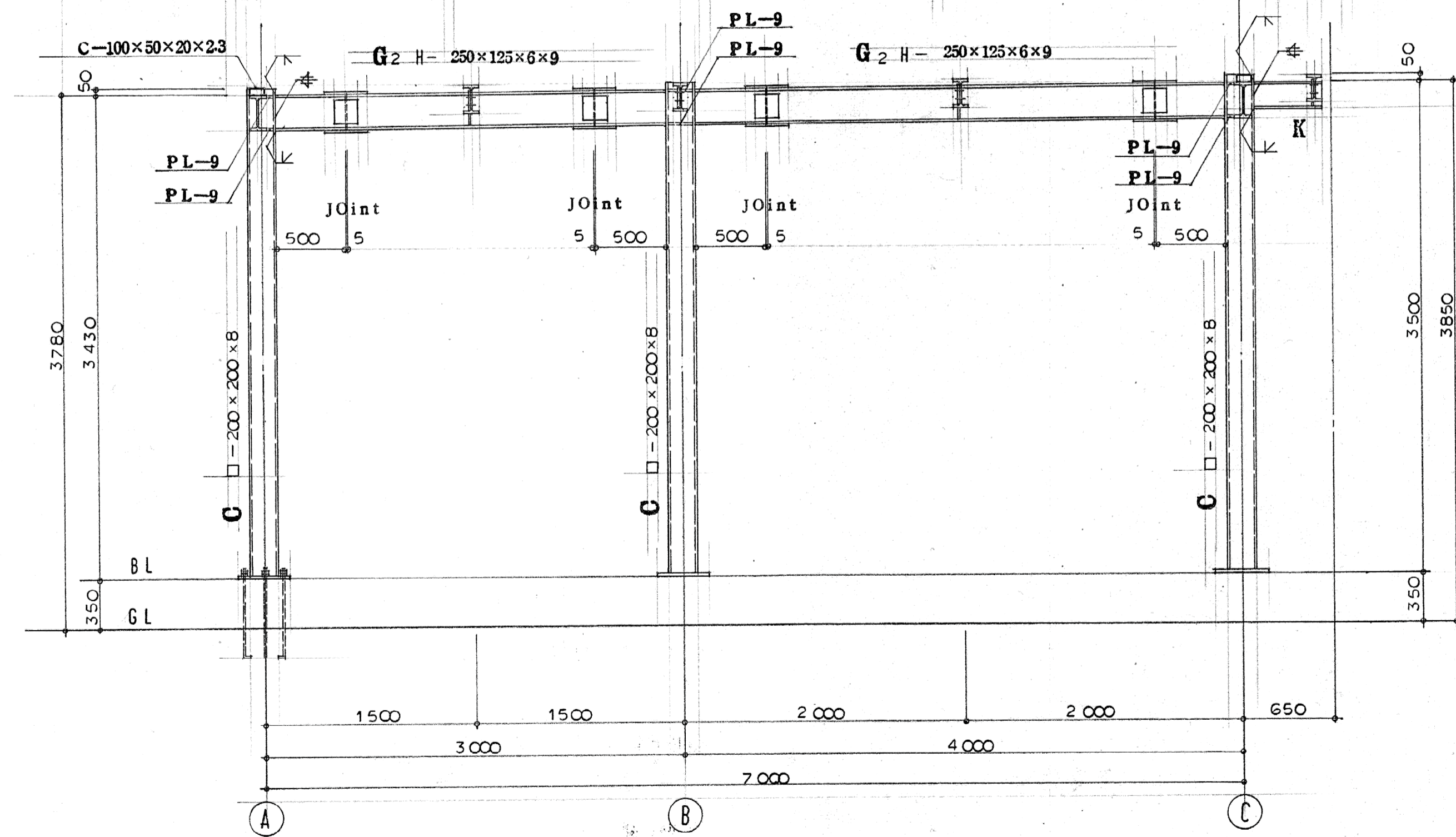
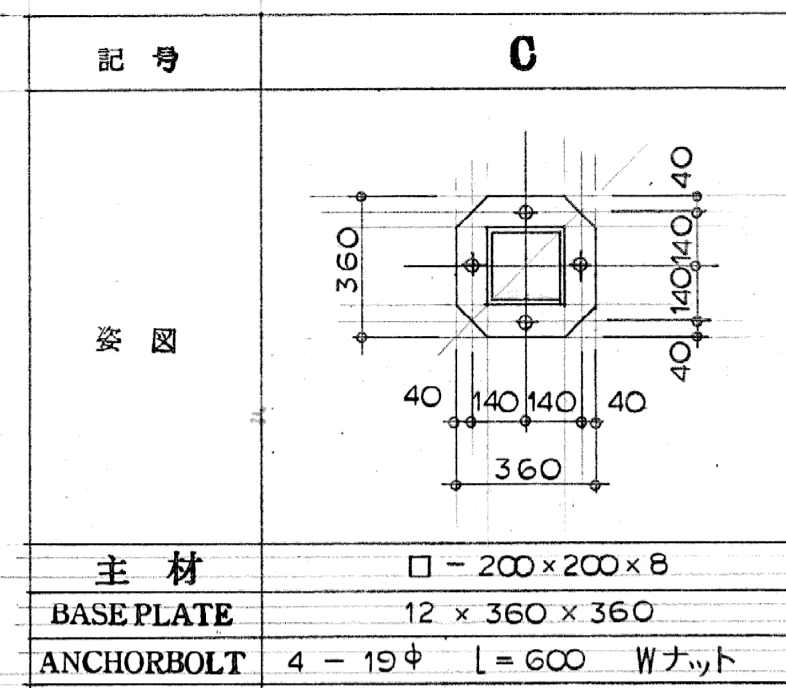


4 通り軸組図 1:100

《参考図》



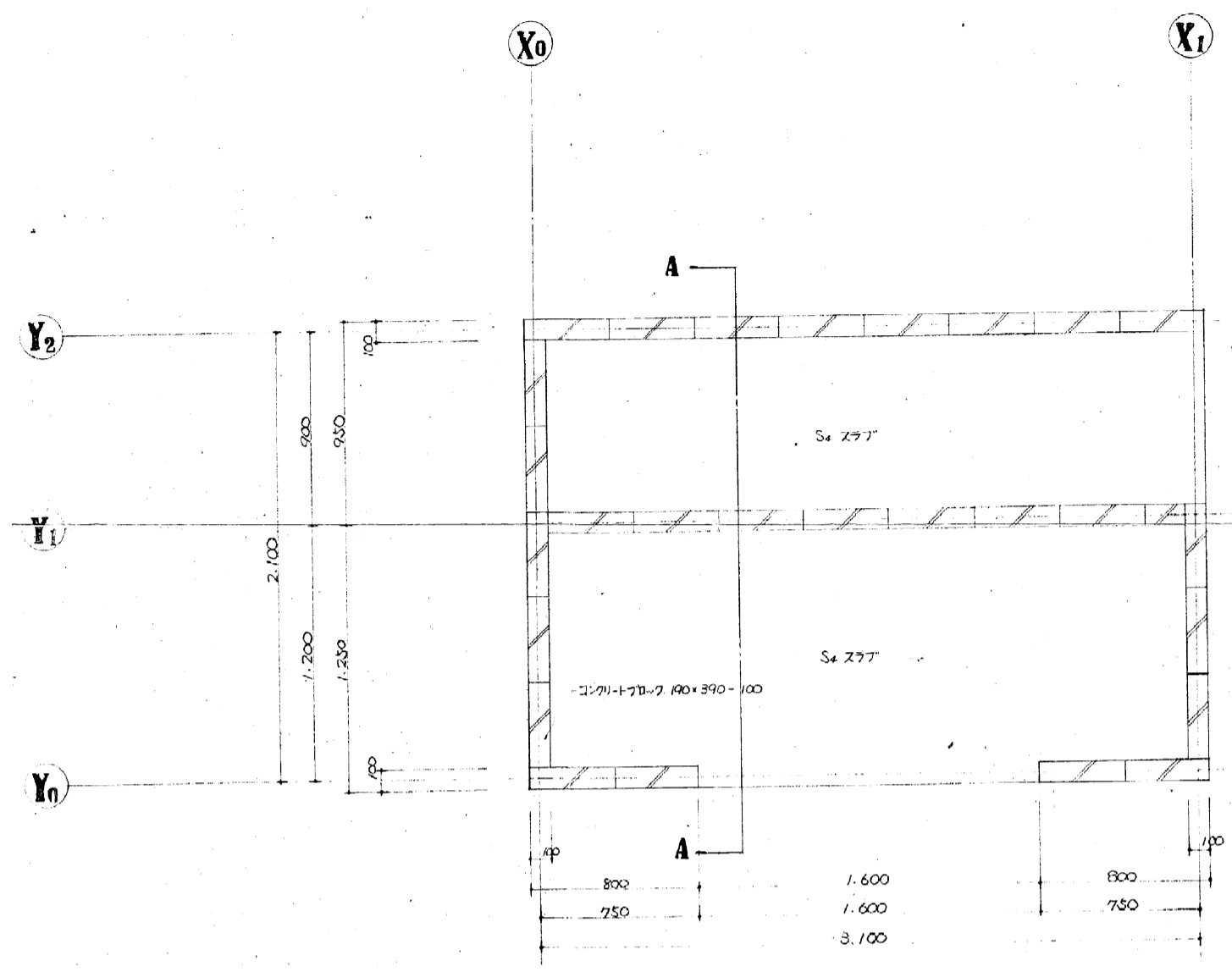
柱脚詳細図 1:20



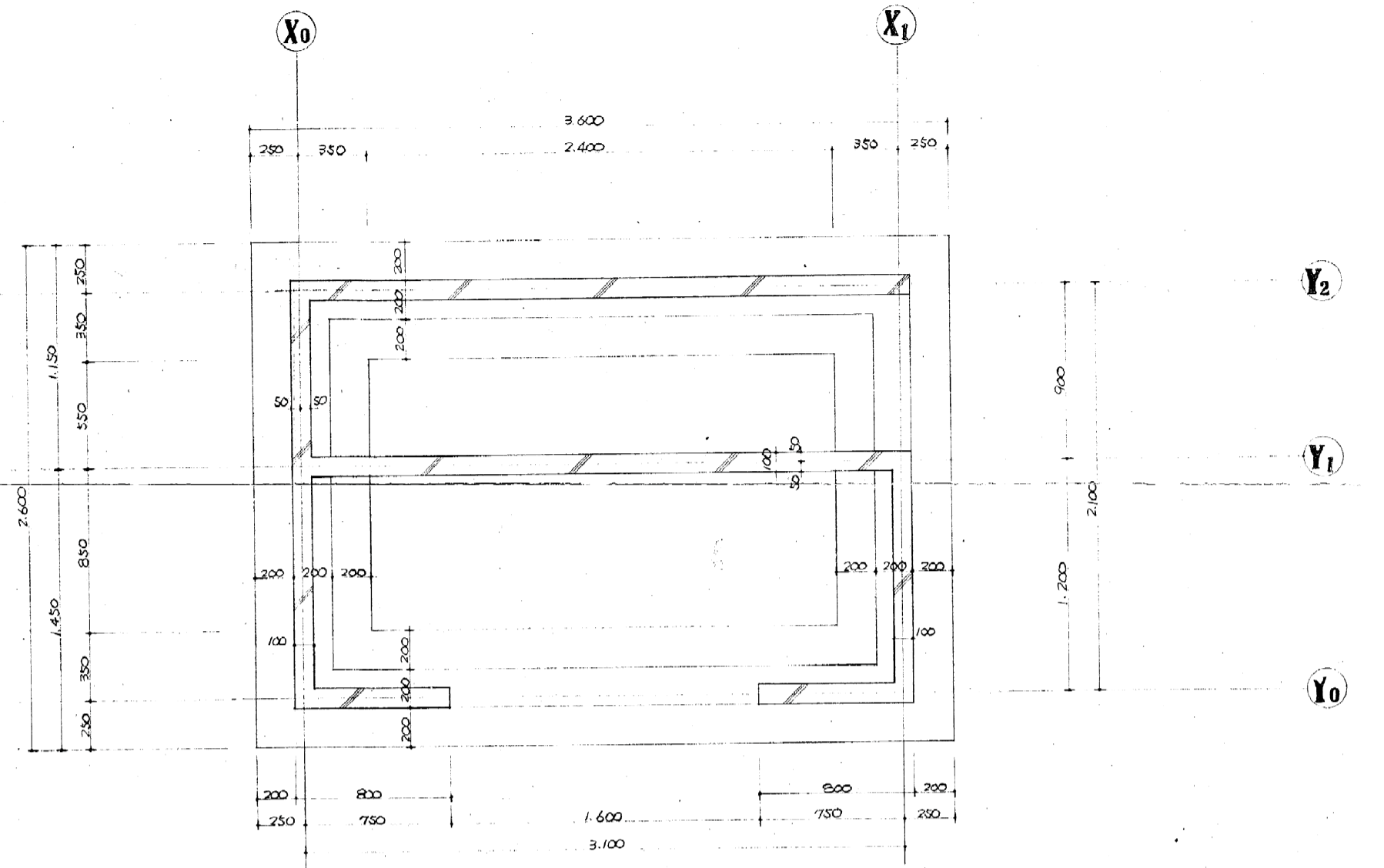
3 通り架構詳細図 1:30

4 通り架構詳細図 1:30

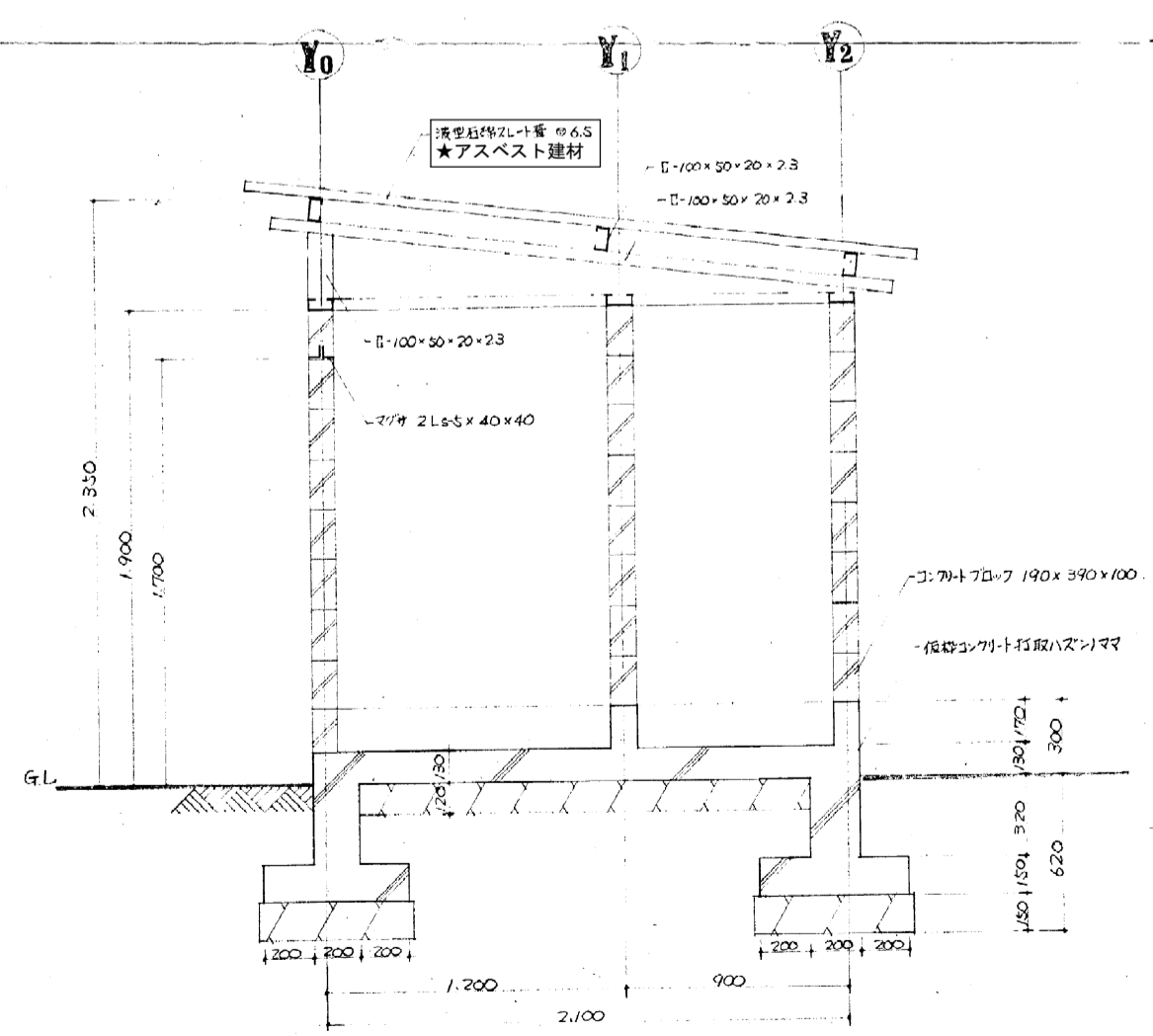
《参考図》



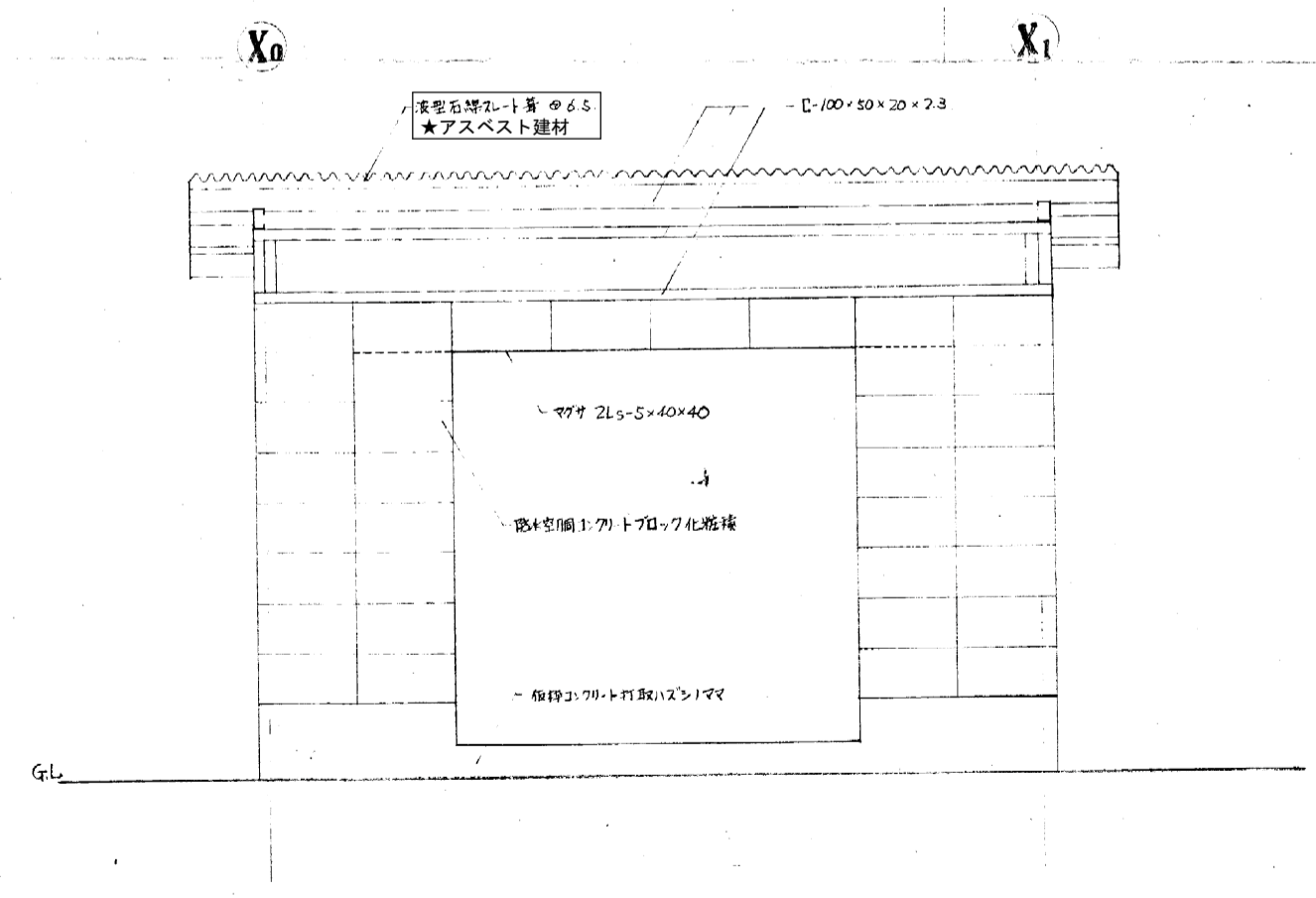
平面図 S=1/30



基礎伏図 S=1/30



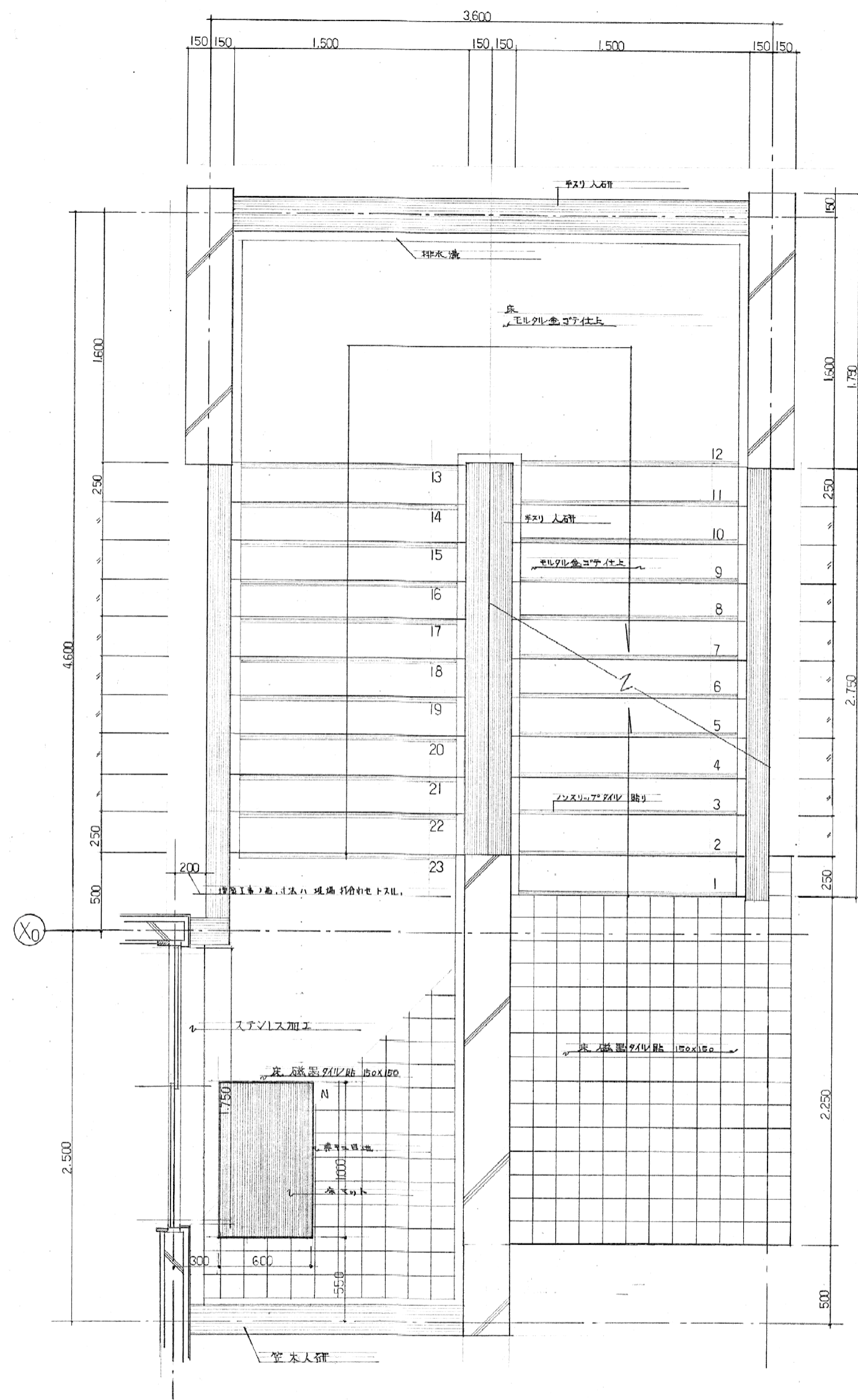
断面図 S=1/30



立面図 S=1/30

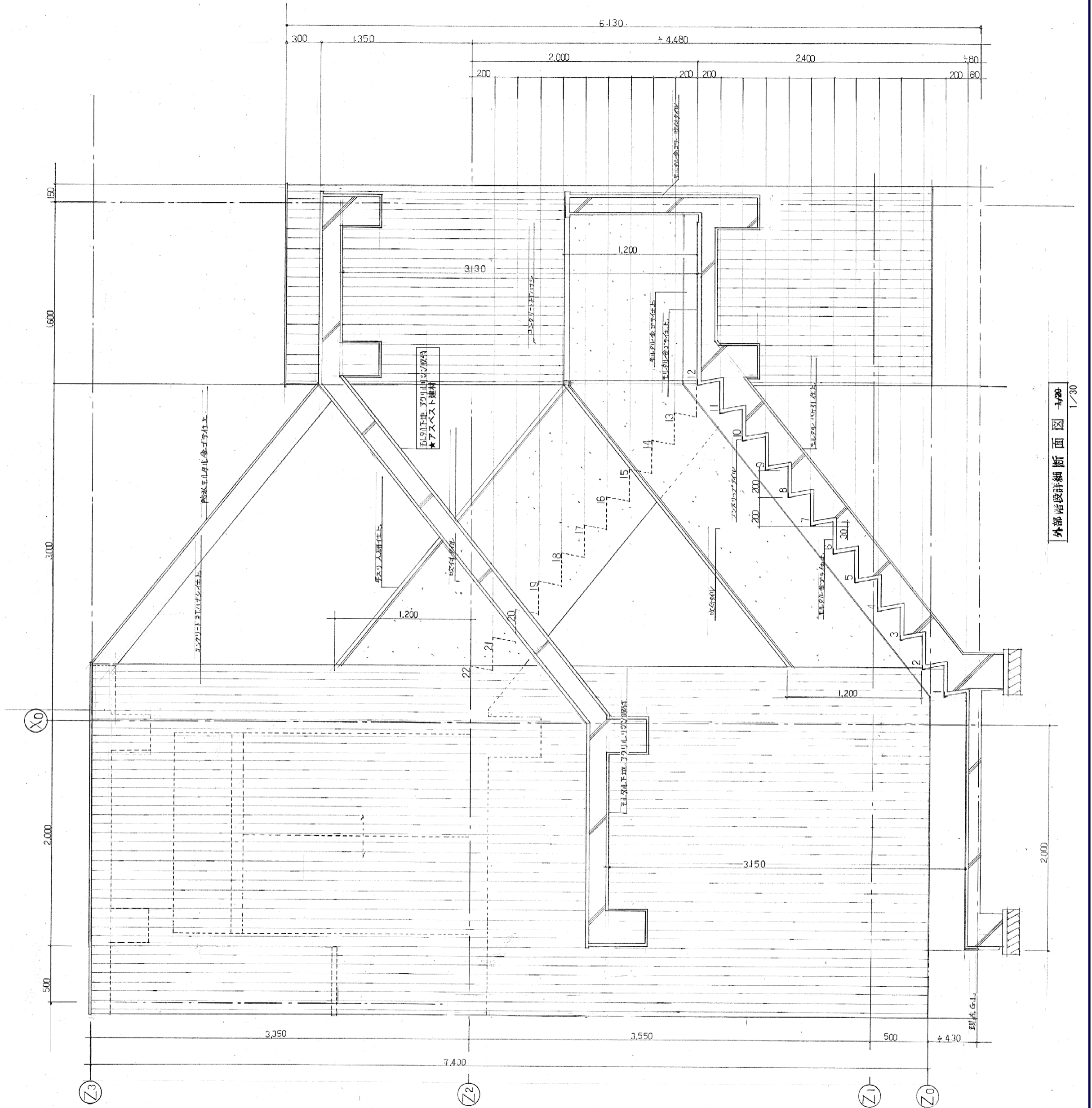
凡例  
 場所 — アスベスト建材

《参考図》

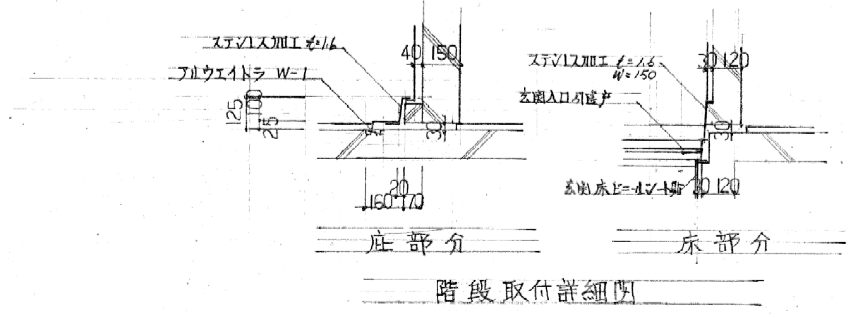


外部階段詳細平面図 1/30

※ 階段取付位置は既設マンホール位置をヨリ、現場合せトスル。

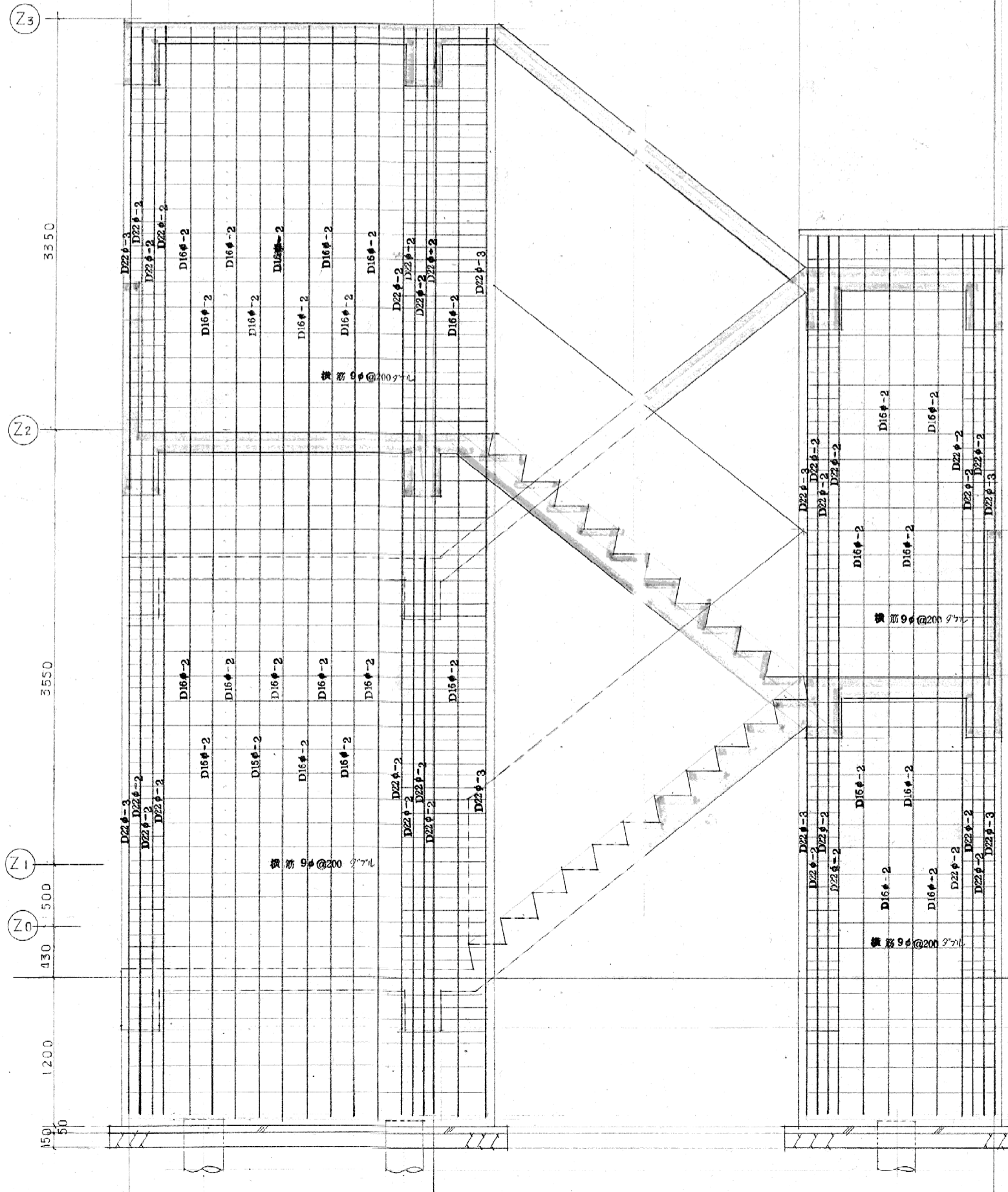
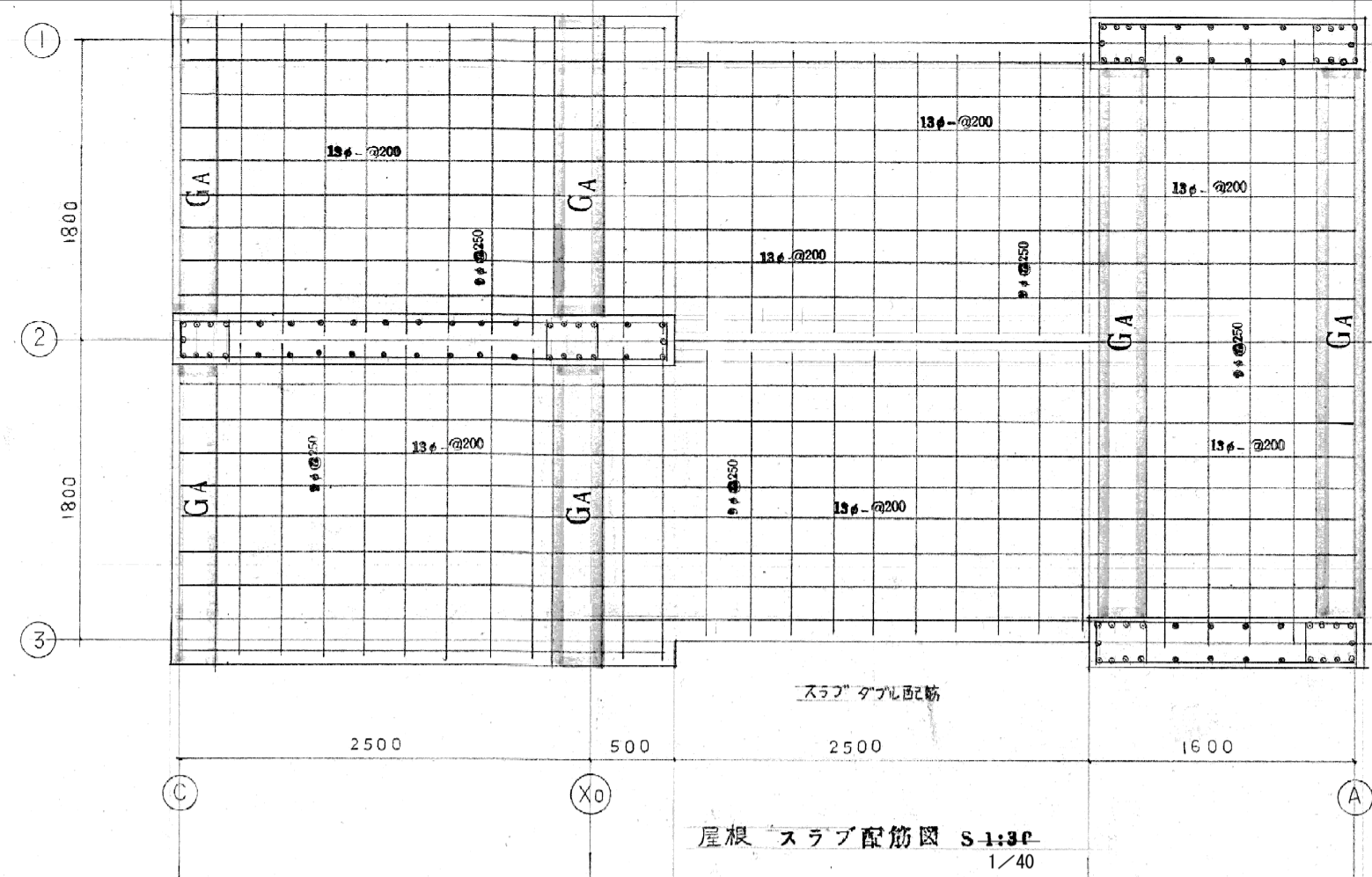


外部階段詳細断面図 1/30

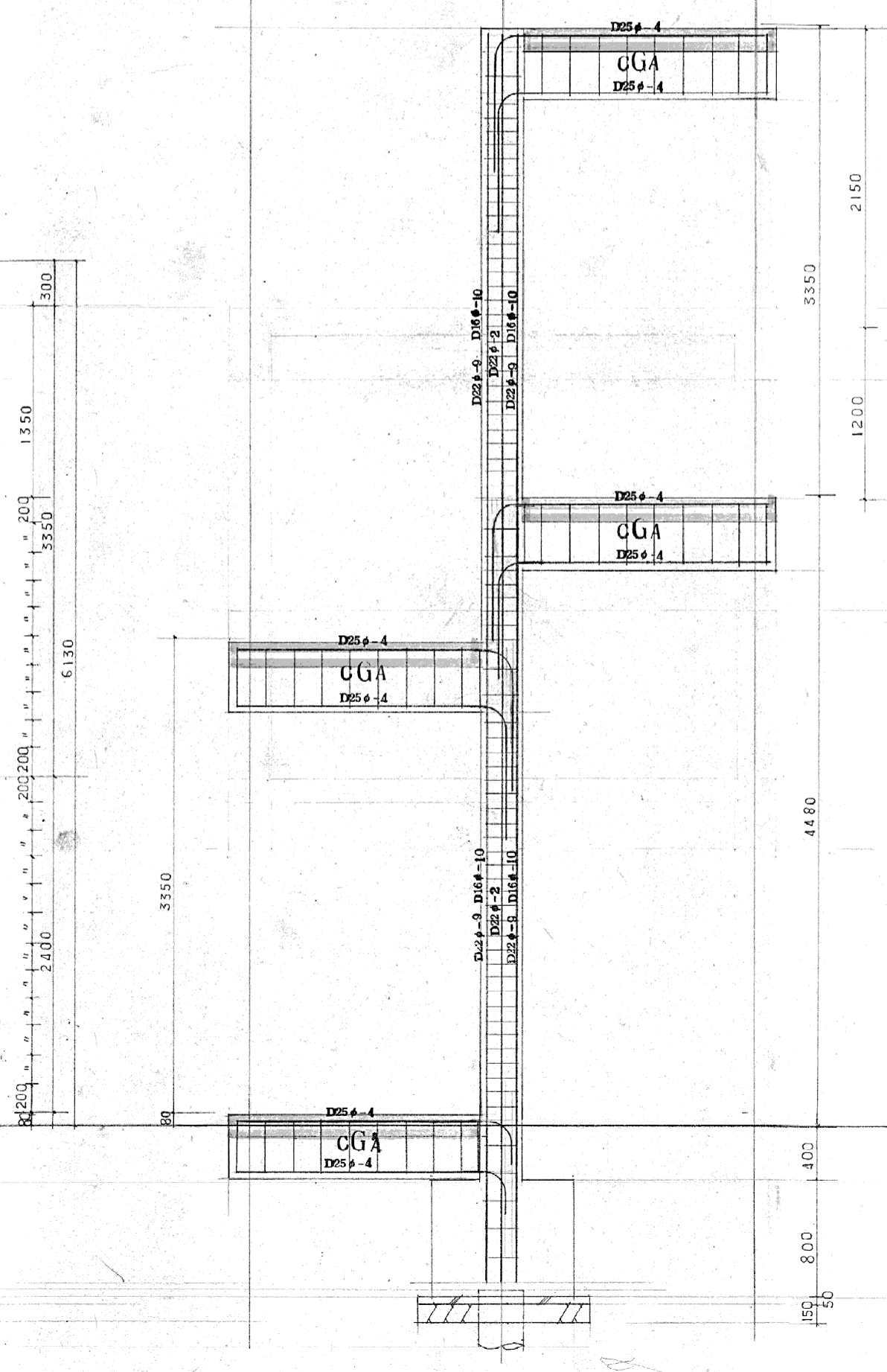
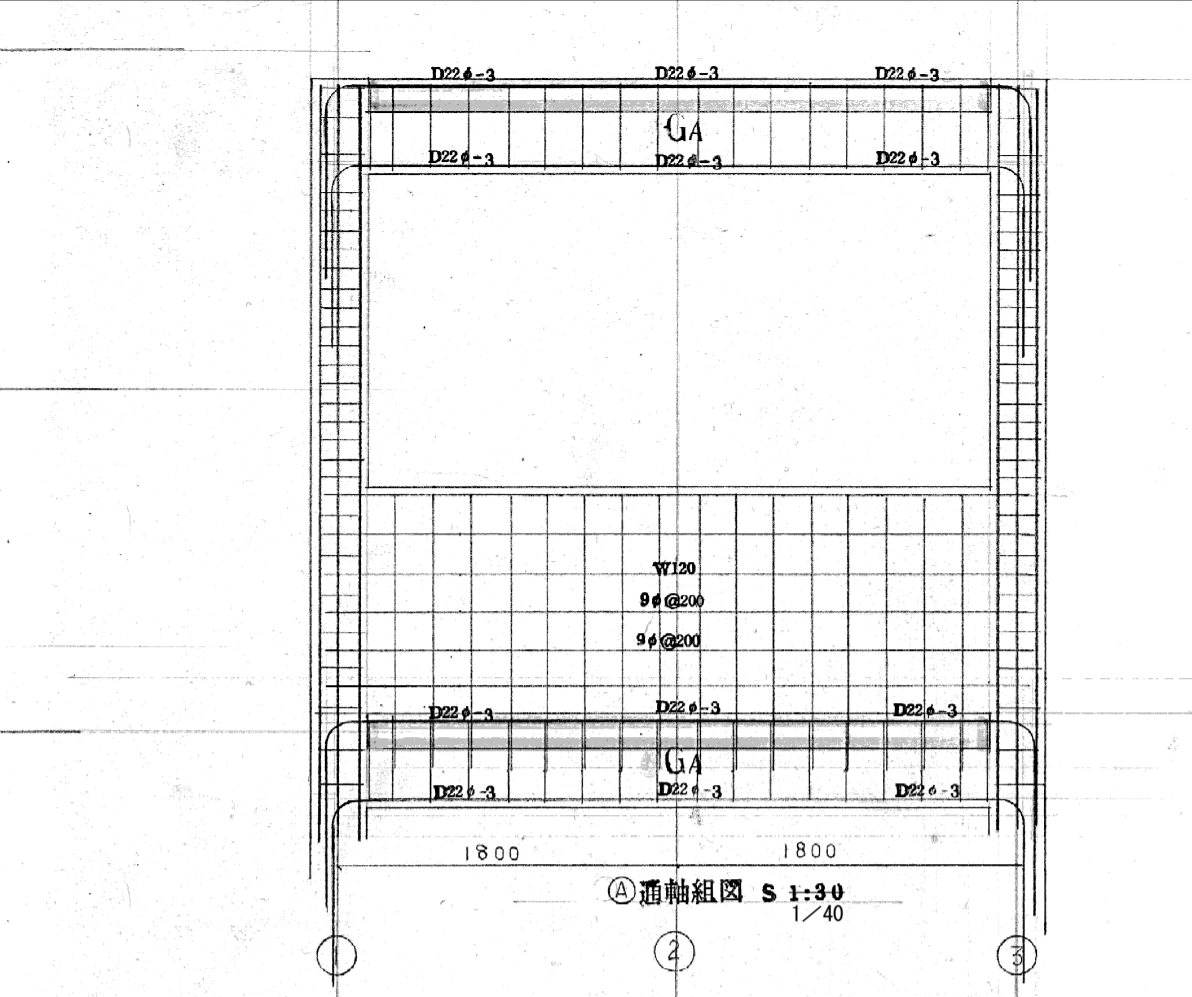


凡例  
場所—アスベスト建材

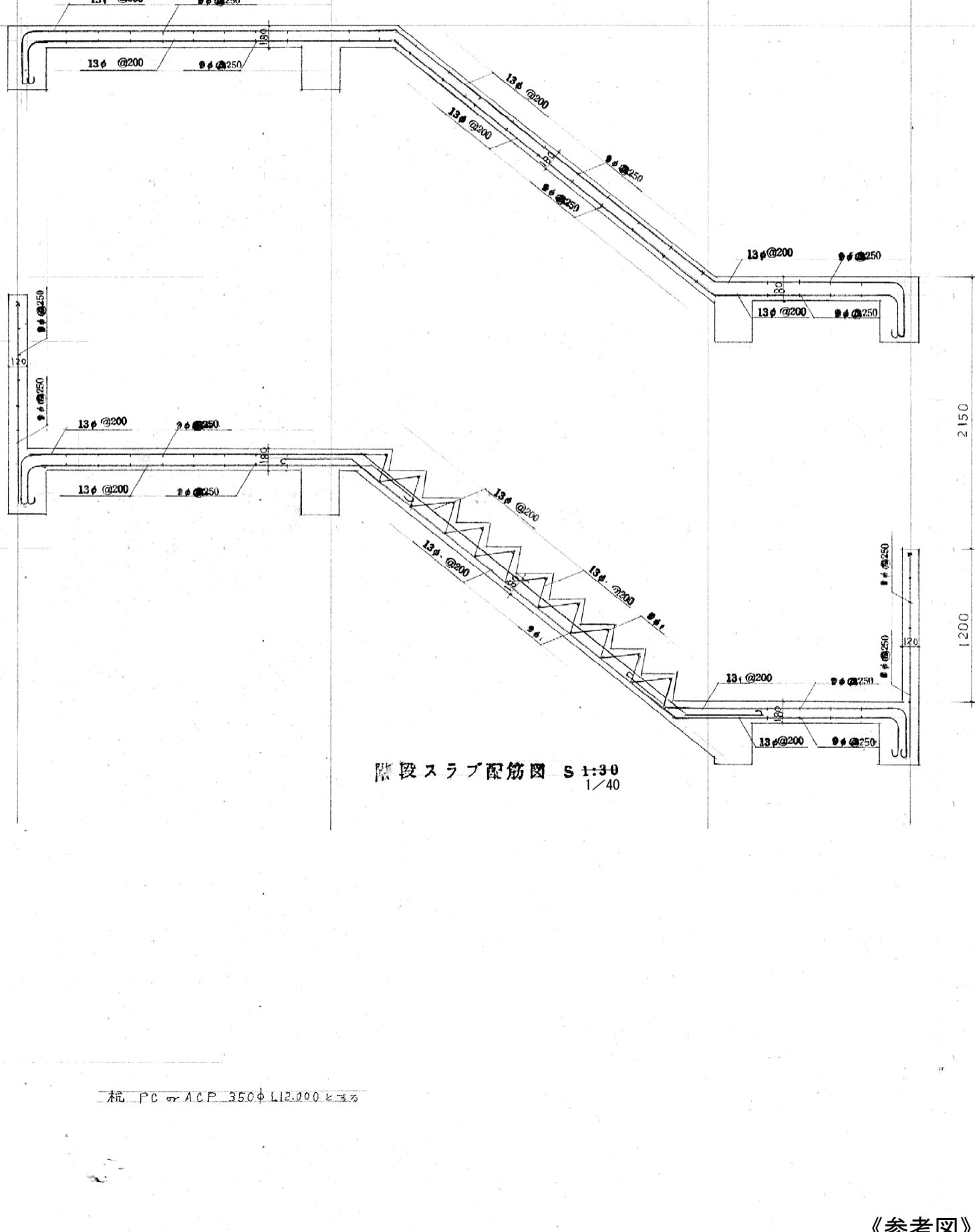
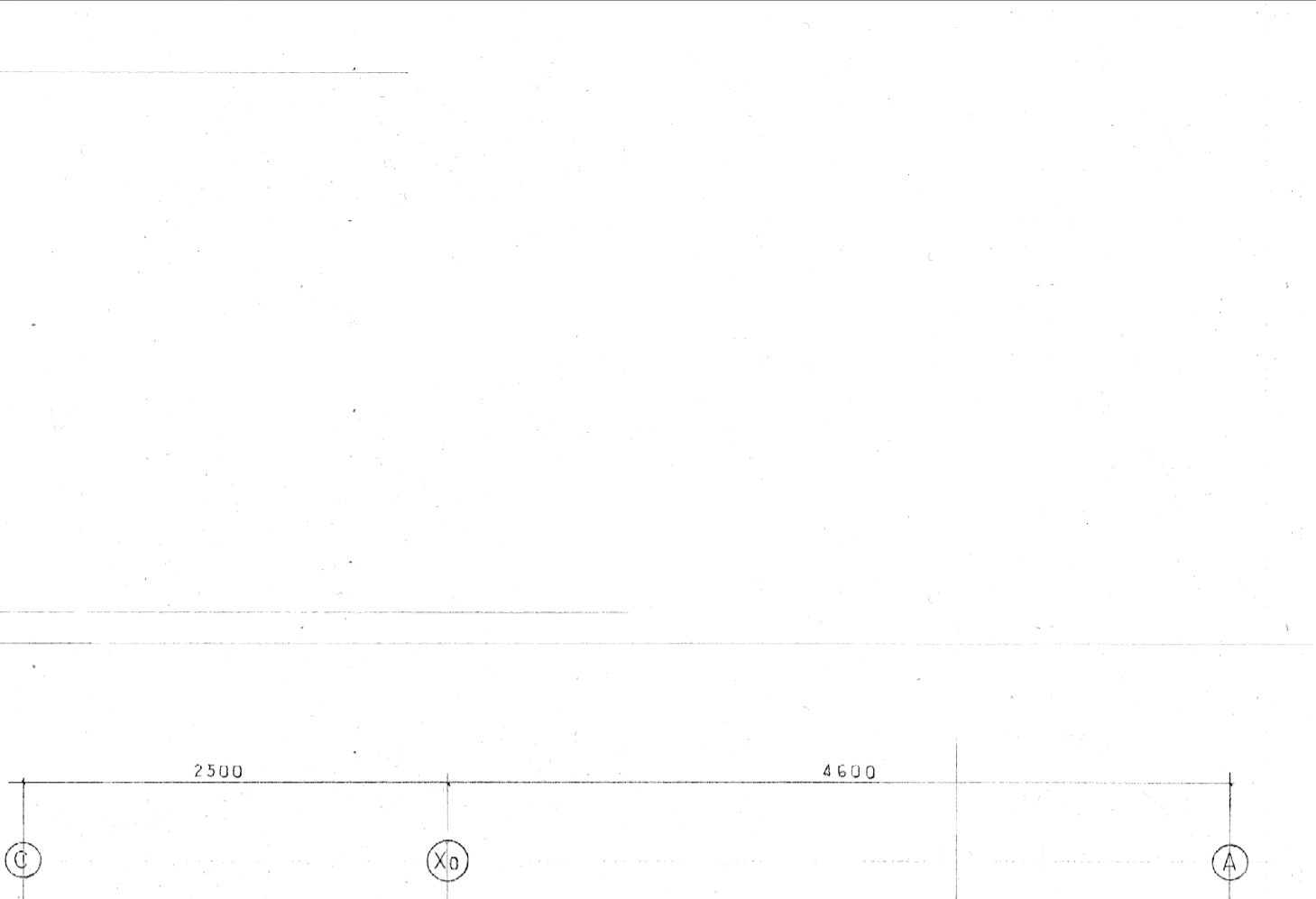
《参考図》



②通軸組図 S 1:30 1/40



③通軸組図 S 1:30 1/40



階段スラブ配筋図 S 1:30 1/40

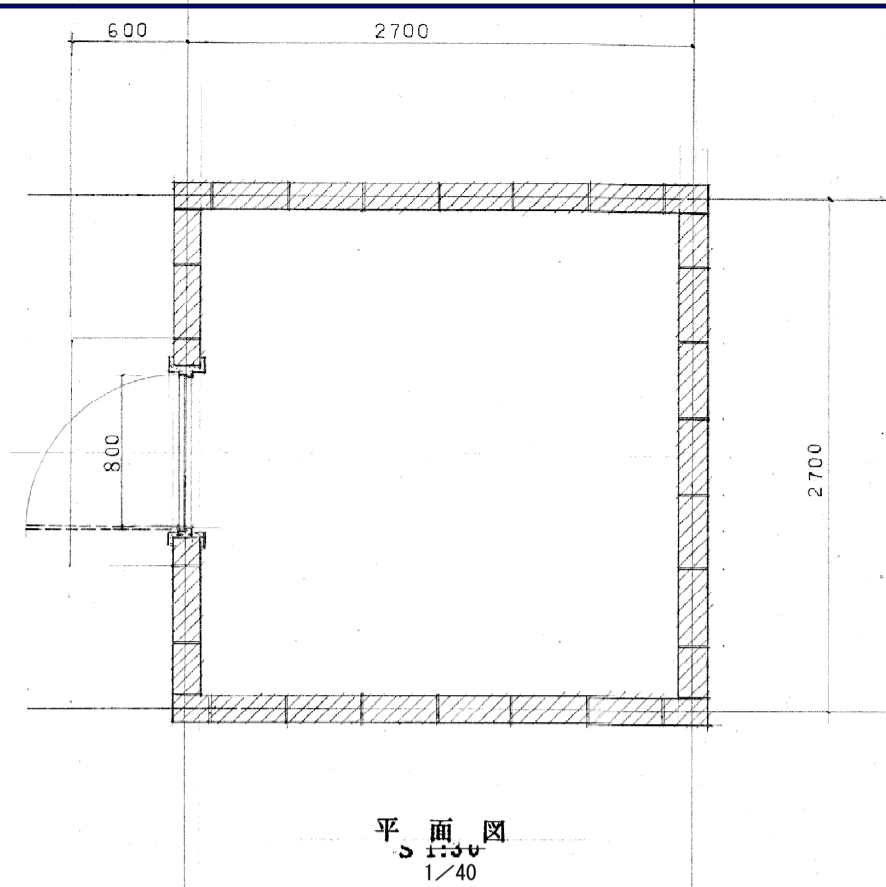


〒350-0816 埼玉県越市川越市  
 岡部建築設計事務所  
 TEL 049-231-0122  
 1級建築士  
 大臣登録268522 岡部健司

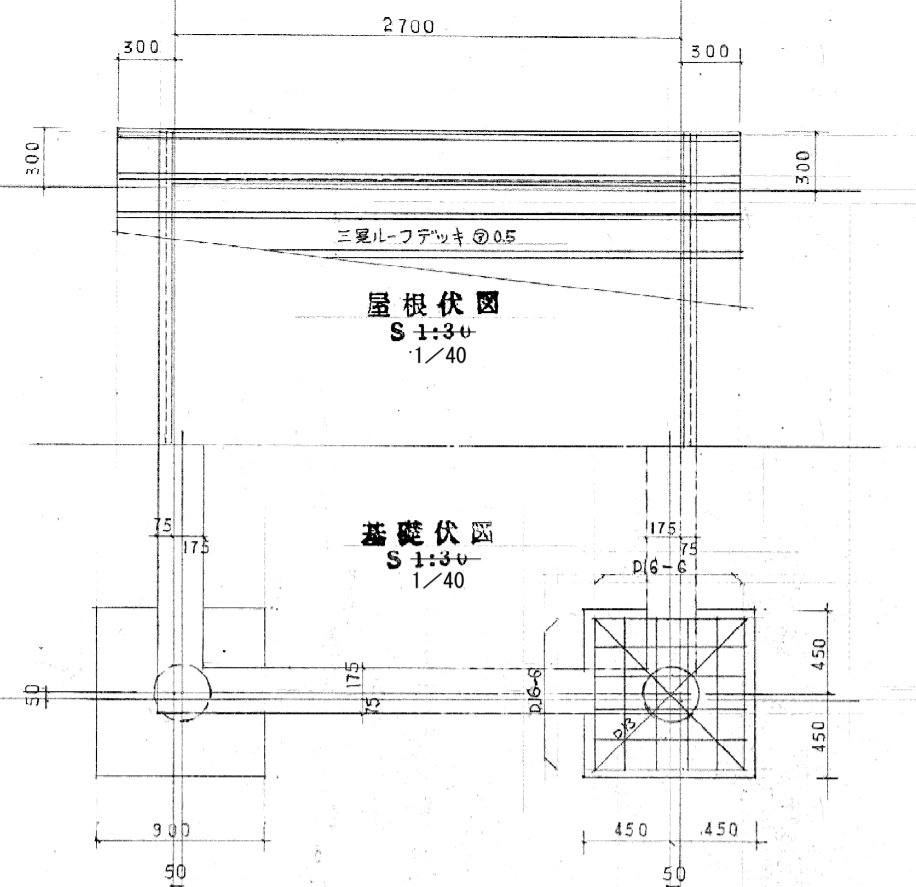
縮尺 1/40  
 設計年月日 令和 8年 2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 増築時 外階段配筋図

【参考図】  
 図面番号 No. EX-03

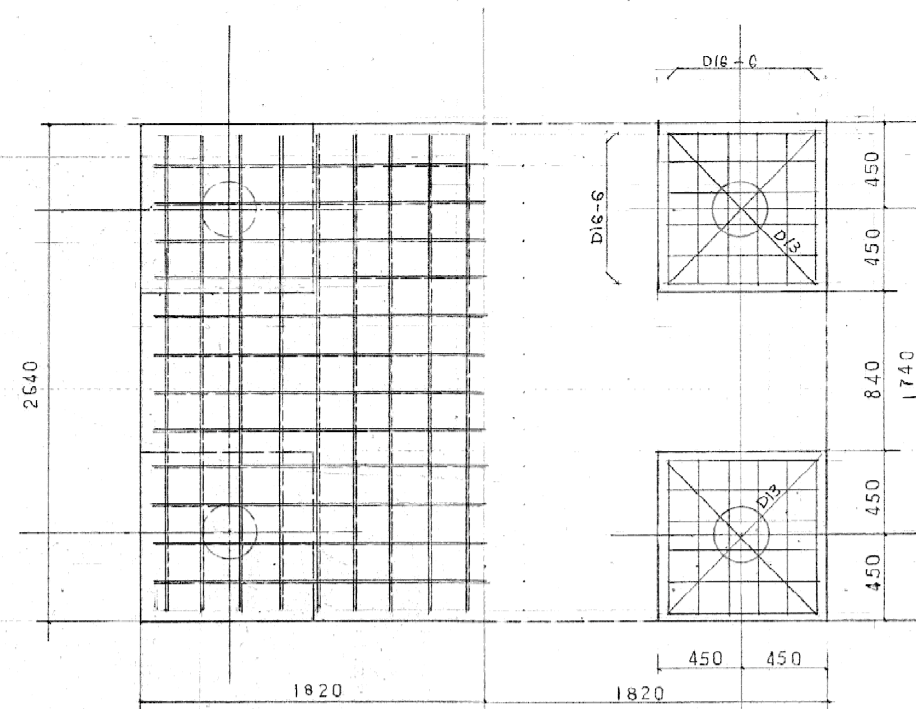


平面図 S 1:30  
1/40

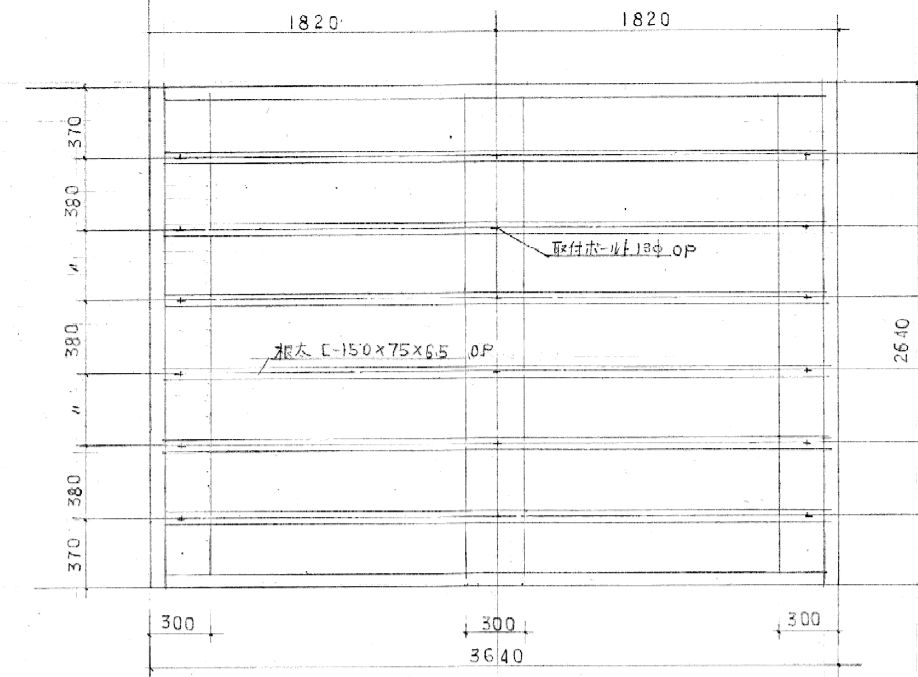


屋根伏図 S 1:30  
1/40

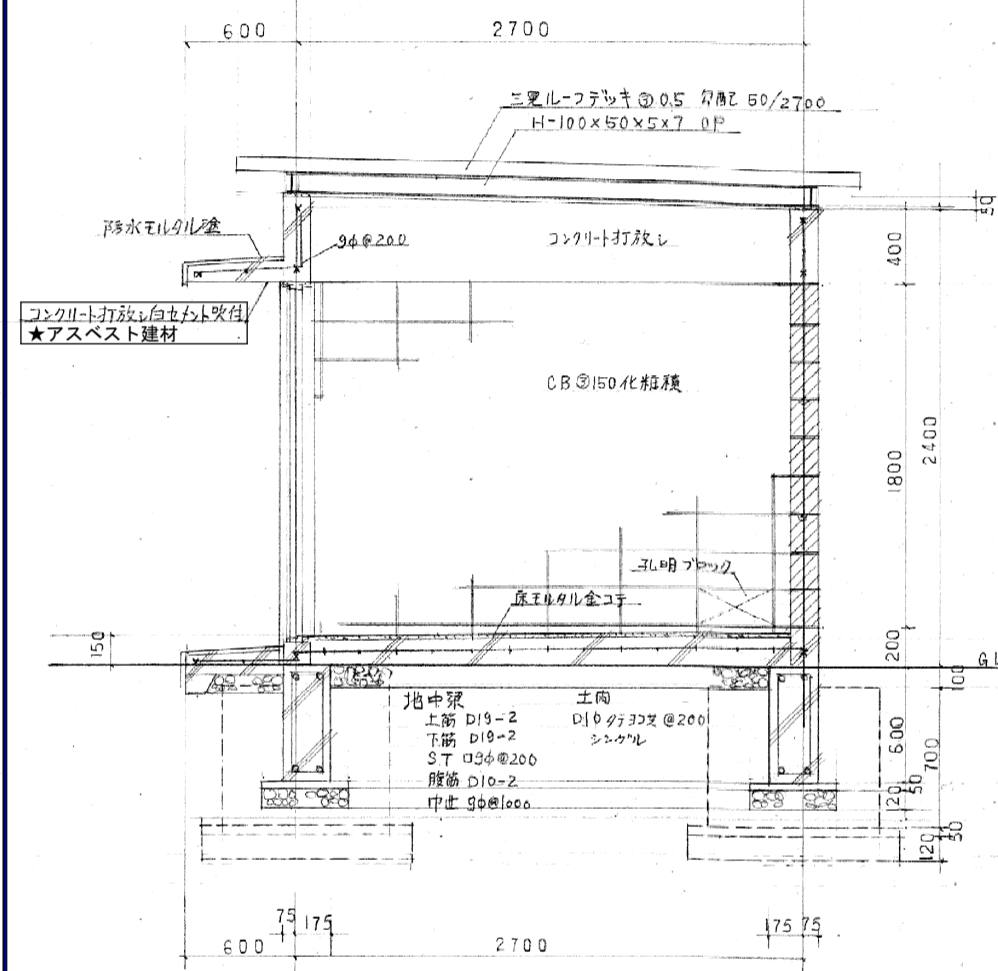
基礎伏図 S 1:30  
1/40



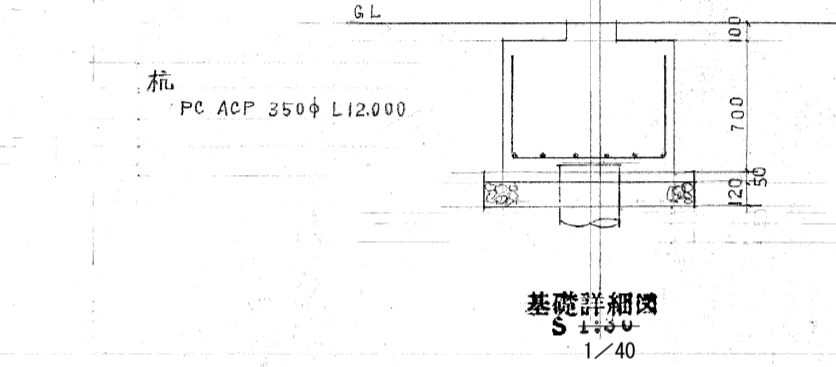
基礎伏図 S 1:30  
1/40



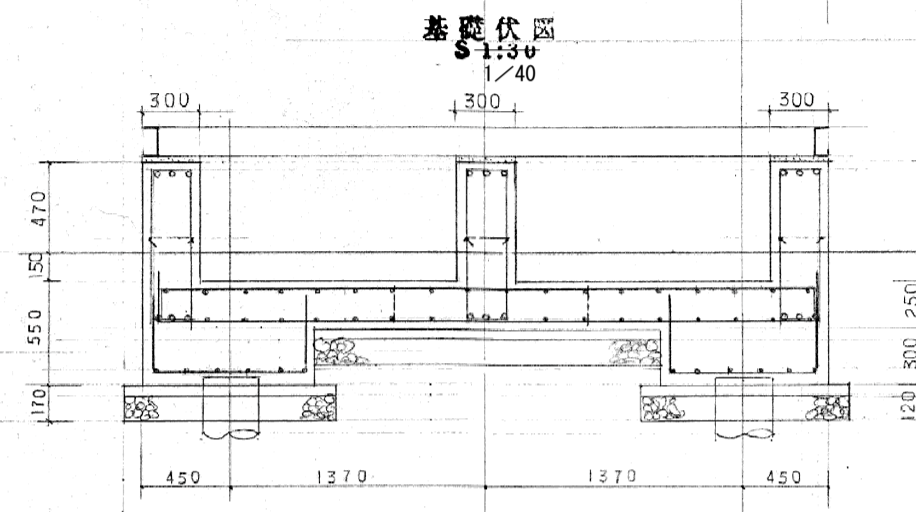
平面図 S 1:30  
1/40



断面図 S 1:30  
1/40



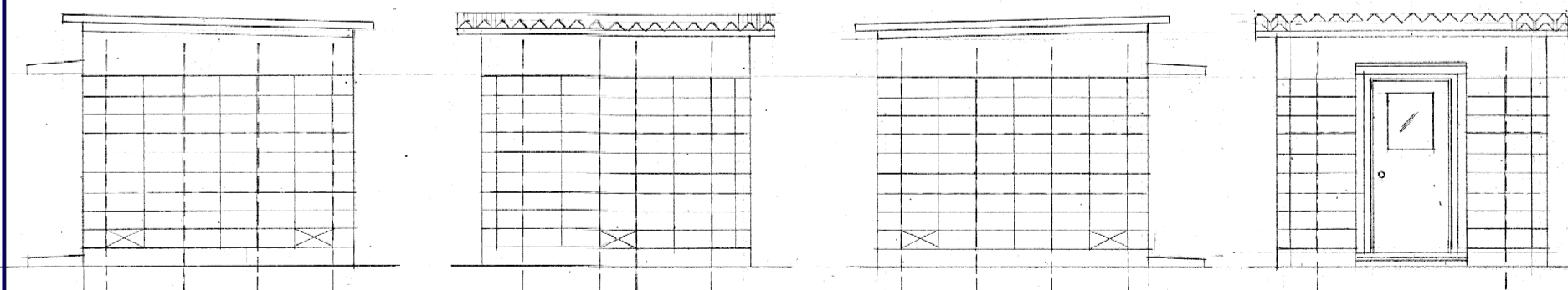
基礎詳細図 S 1:30  
1/40



基礎詳細図 S 1:30  
1/40

基礎筋配筋 D16@200 9x3 ココナール配筋  
梁 上筋下筋各々 D19-3 ST D9@200 巾止 9@800~100  
杭 PCerACP 300φ L 12,000 以上

建具表	
	1800
扉	輸入フランスドア(スチール製) 1100
見込	特見込 66 塗装 艶消塗料
附属金物	モリロツク(SUS) 付属
磁気子	組入 0.8 円/㎡

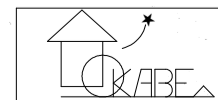


立面図 S 1:50  
1/67

外部仕上表		室内仕上表	
屋根	三層ルーフデッキ@0.5	床	珪藻土
中木	モルタル刮毛引	中木	---
壁	CB@150コンクリート打放し(保冷) 断熱材付 A種	壁	CB@150化繊コンクリート打放し 断熱材付 B種
★窓	断水モルタル 仕上げコンクリート打放し 向付★	天井	---
土走	モルタル塗り		

凡例  
 ☆…アスベスト含有建材のある場所  
 ★…アスベスト含有建材  
 □…アスベスト建材

【参考図】

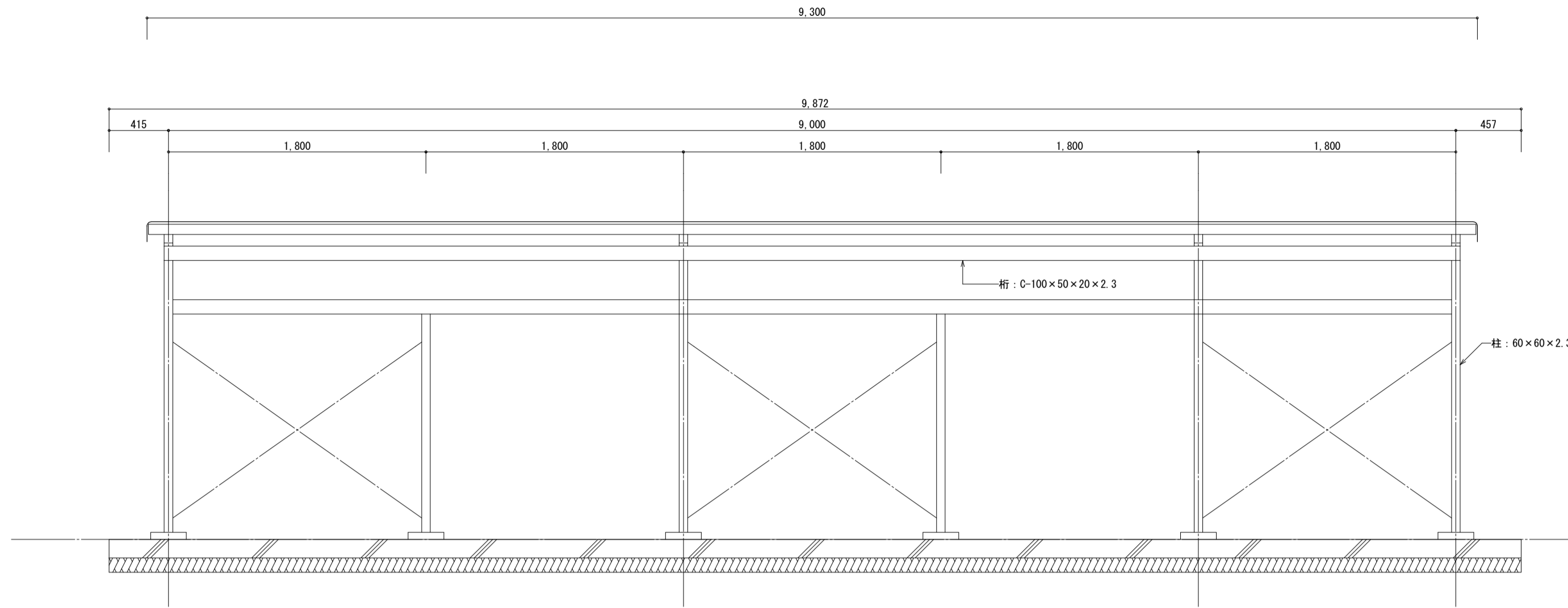


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

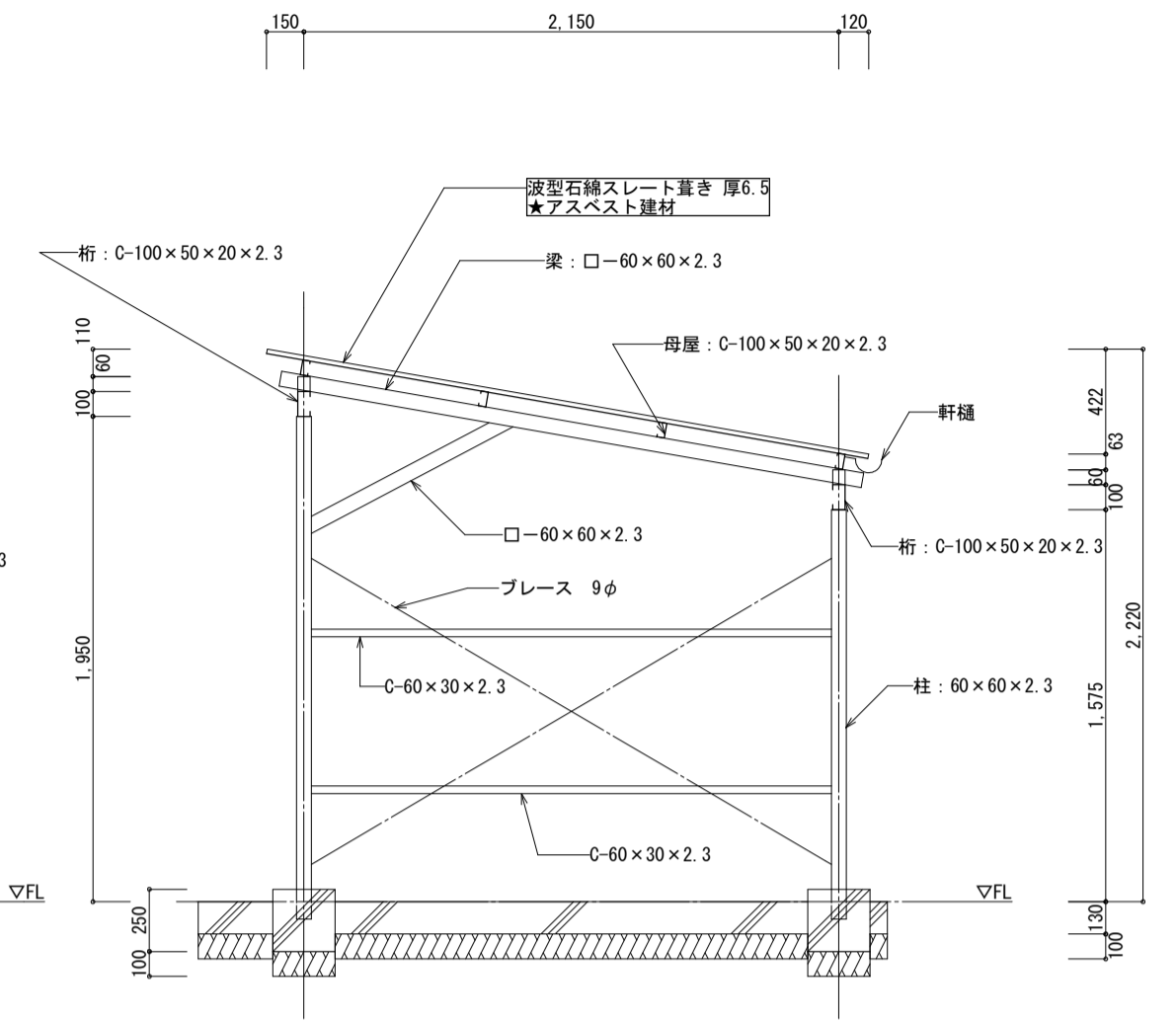
縮尺 1/40, 67  
 設計年月日 令和 8年 2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 増築時 ポンプ室・受水槽基礎架台詳細図

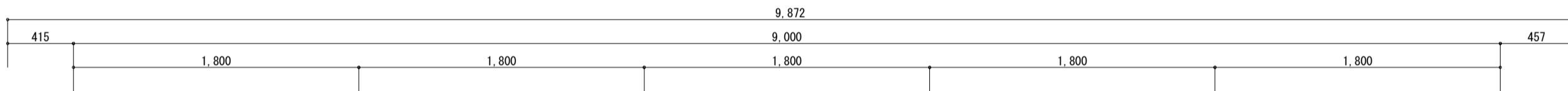
図面番号 No. EX-04



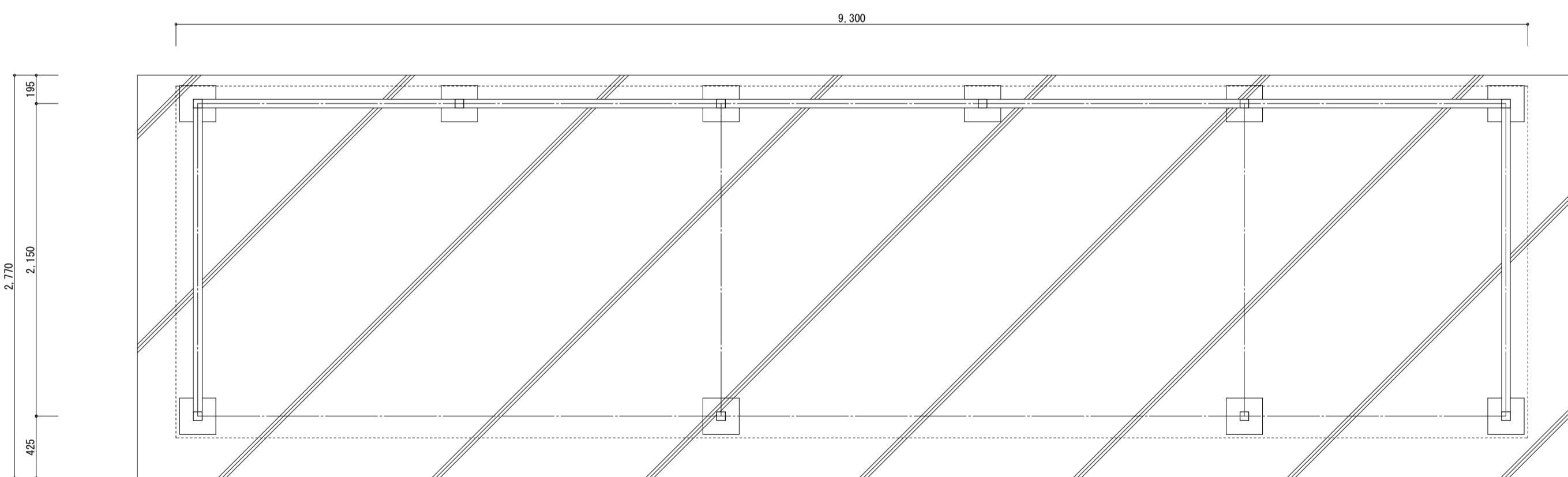
駐輪場  
正面図 S=1/30



駐輪場  
側断面図 S=1/30

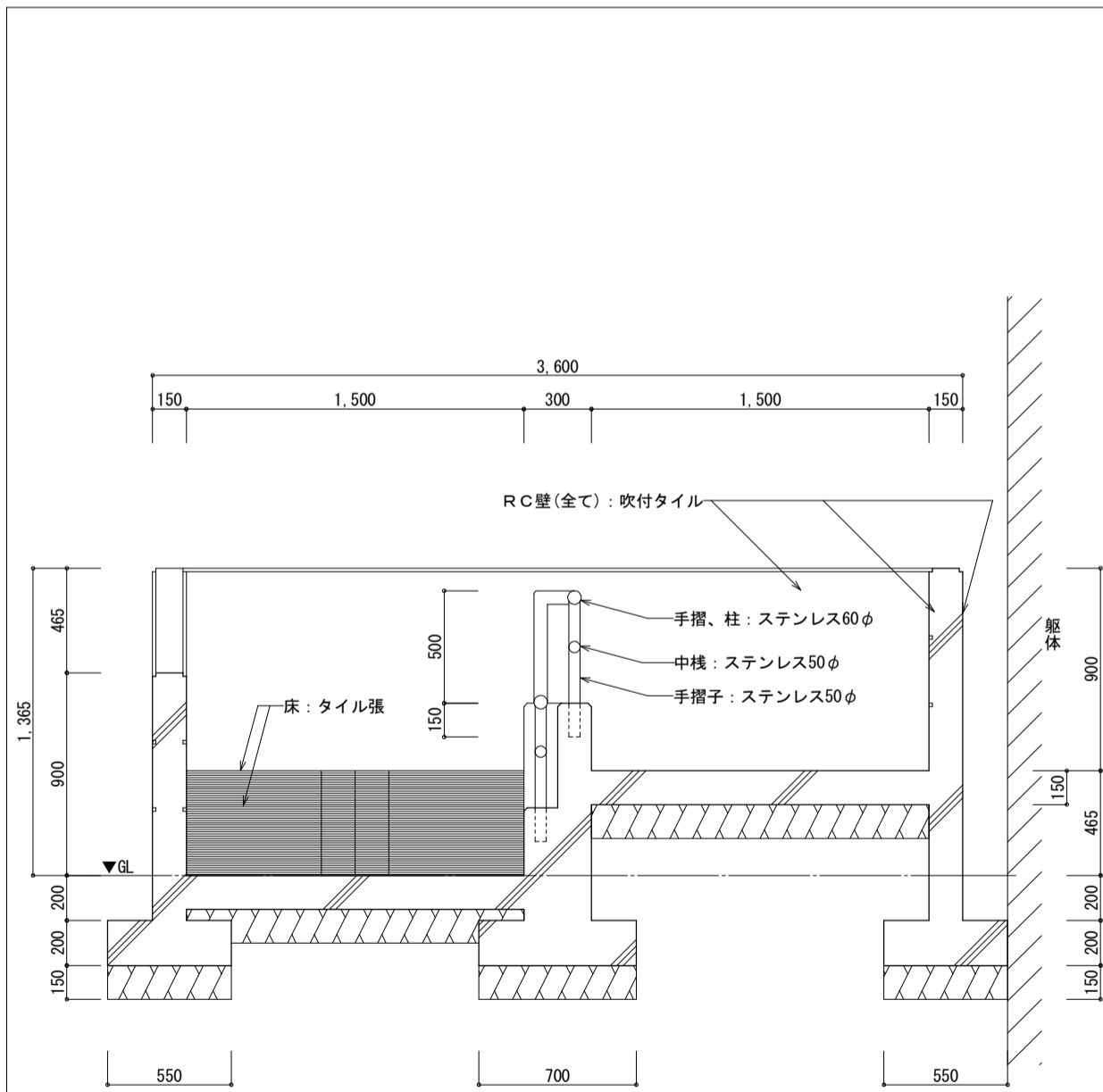


駐輪場  
正面図 S=1/30



駐輪場  
平面詳細図 S=1/30

凡例  
場所 — アスベスト建材



スロープ  
断面詳細図 S=1/30

機械設備工事特記仕様書

I 工事概要
1 工事名称
2 工事場所
3 工期

4 建物概要
建物名称, 構造, 階数, 延面積(m), 消防法施行令別表第一, 備考

5 工事種目(●印を付いたものを適用する。)
建築物及び屋外
工事種目, ①, ②, ③, ④, ⑤, 屋外

6 指定部分 ※無 ・有
対象部分： 工期：令和 年 月 日

7 主任技術者又は監理技術者の専任期間(建設業法により必要になった場合)
1 専任期間の始期
2 専任期間の終期
3 専任期間の中断

8 工事範囲 図示のとおり

9 機械設備工事概要
本工事は、旧川越市立診療所を解体撤去するものである。
(解体撤去対象)
・本体建物及び付属施設の機械設備一式

埼玉県環境配慮方針の適用項目(12)
(該当項目数： )
・長寿命機材の選定
・再生品の優先使用
・発生材の再資源化を推進
・代替フロンの使用抑制
・太陽熱利用システムの導入
・ソーニングの工夫
・搬送力の低減
・熱回収システムの導入
・断熱材の再利用

10 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。
11 同時発注の関連工事
・建築工事
・電気設備工事

II 工事仕様

1 共通仕様
(1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県機械設備工事特別共通仕様書(以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通大臣官房官庁庁舎部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(以下「標準仕様書」という。 )及び監督員の指示に従い施工する。
(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書を適用する。
(3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。

2 特記仕様
(1) 章は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを○がなければ、※印を適用し、●印のものは適用しない。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

章 項目 特記事項
1 機材等
2 電気保安技術者
3 施工条件
4 技能士の適用
5 機材の検査及び試験、施工の検査及び試験
6 監督員事務所
7 官公署その他への届出手続等
8 工事用電力・水等
9 工事用仮設物
10 足場・さんばし類
11 残土処分
12 埋め戻し・盛土
13 再生砂、再生砕石、再生アスコン使用
14 発生材の処理等
15 容量等の表示
16 配管
17 耐震施工
18 防露保温工事
19 防凍保温
20 塗装
21 電線
22 はり及びあと施工アンカー打設

18 防露保温工事
標準仕様書第2編によるほか下記による。
空気調和設備工事の保温の種別
区分 施工箇所 保温種別
ドレン管
蒸気管
冷水・冷温水管
温水管

ダクトの保温の種別
区分 施工箇所 保温種別
長方形ダクト
円形ダクト
消音内貼り

給排水衛生設備工事の保温の種別
区分 施工箇所 保温種別
給水管
給湯管
排水及び通気管

注1. 防露、排水及び通気管のうち見えかき部は塗装を施す。
注2. 排水管の管径が耐火二層管、耐火VPの場合は、保温を要しない。
注3. 施工種別bの材料及び施工順序3、4に替え、アルミガラス化粧原紙を使用する。
注4. 機器類の保温材の種類は、(※ガラスウール・ロックウール)とする。
注5. 消火管内露出部保温仕様は、e1・(ハ)・VIIとする。
注6. 便所内露出SUS管及び流し内露出SUS管は保温を要しない。
注7. 空調設備を要する便所(特別支援学校等)以外の便所で高密度ポリエチレン管を採用する場合は、施工箇所によらず保温を要しない。
※ロックウール・ガラスウールのホルムアルデヒド放散量による区分は、原則としてF☆☆☆☆とする。
※屋外露出給水管(呼び径φ以下のみ)は、保温厚3mmの防露保温を行うこと。
※図示の屋外露出部(給水管、消火管、給湯管、膨脹管、弁類を含む。)は下記仕様により防露保温を行う。
※保温仕様は保温厚さφ呼び径φ以下は3mm、呼び径φ以上は4mmとする
※保温材をグラスウールとし、凍結防止ヒーターを設置。

19 防凍保温
20 塗装
21 電線
22 はり及びあと施工アンカー打設
下記垂れメッキを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。
※機械室、書庫、倉庫
下記の高電圧ケーブルは塗装を行う。
※屋外露出 ※多湿箇所 屋内露出(※見えかき部 )
特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐素外絶性能を有するものとする。
ただし、自動制御設備に関わる配線は標準仕様書の自動制御設備の項による。
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。

23 管の埋設深さ
(1) 公道又は、道路管理者の指定する深さとする。
(2) 構内車両道路では、路盤材下面から管の上端まで600mmとする。
(3) その他の場所では、地表面 (舗装する部分では路盤材下面 )から管の上端まで300mmとする。
24 既設管分岐・接続
既設管に接続・分岐する場合は、原則として新設時の接合方法として標準仕様書に規定された工法による。
やむを得ずそれ以外の工法を採用する場合は監督員の承諾を受ける。
25 絶縁継手の設置・種別
※コンクリートの建築物内出入りする箇所の付近の露出部配管
※鋼管と鋼管及びこれに類する部分 ※鋼管とステンレス管及びこれに類する部分 ※50A以下は絶縁ユニオンとし、それ以上は絶縁フランジ ・全絶縁フランジ
26 天井仕上げ区分
( ) 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
27 他工事との取合区分
スリーブ、挿入その他工事との取合いは、工事区分表によるものとし、施工に支障を来さない範囲までに、必要な位置、大きさを明示し、監督員と打合わせる。
28 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に帰属するものとする。
29 泉 除
受注者は工事目的及び工事材料について工事完成期日後14日以内で、これを火災が保障対象となっていない積立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。
受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写しを監督員に提出する。
30 配管識別
配管等の識別は、その方法について監督員と協議のうえ行うこと。
31 塗落制止用器具(フルハーネス型)
※使用を要する 塗落制止用器具の安全使用に関するガイドライン(平成 22年11月2日付発表 第1号)による
・使用を要しない
32 誘導電動機
三相誘導電動機はJIS C 4213(IE3)トッピングランナーモーターとする。
33 完成図書の電子納品
完成図書の電子納品運用ガイドライン ※適用する ・適用しない
完成図書の表紙及び表裏紙には、工事名、受・発注者名、完成年月日記載すること。
また、完成図の中に主要機種一覧表(名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等)を記載すること。
設計図を手直しした完成図の提出部数は、A1二つ折り1部及びA3二つ折り2部とする。
34 その他
工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること又は、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。

1 共通事項
改修工事で特別に付加すべき事項について指定するものとし、それ以外本特記仕様書の一般共通事項による。
2 改修部分の足場
本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。
(1) 内部足場 ※ 脚立足場 ・枠組足場
(2) 外部足場 ※A種 (枠組足場) ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種
※足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 基準第401号 平成21年11月1日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さ及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の 手すり設置方式又は 手すり先行専用足場方式により行うものとする。

3 既存部分養生・既存器具等養生
(1) 関係受注業者と共用部分
※別契約の関係受注業者が定着したものは無償で使用できる。
・本工事で負担とする。(種別は(2)による。)
(2) 本工事で単独が必要となる養生は、下記による。
※ビニールシート ・合板
4 備品の移動
・別途工事 ・本工事 ※接続配管等の取外し、接続は本工事
5 仮設間仕切り
(1) 関係負業者と共用部分
※別契約の関係受注業者が定着したものは無償で使用できる。
・本工事で負担とする。(種別は(2)による。)
(2) 本工事で単独が必要となる仮設間仕切りは、下記による。
※A種 単管下地全面シート張り

6 撤去後機材の扱い
(1) 改修部分の機材は原則として撤去後新品に取替えるものとし、再使用する場合は区分区分による。
(2) 撤去後再使用の指定がない機材のうち、撤去後使用価値を有するものは、現場発生品として監督員に報告する。
それ以外の機材は種類別に産業廃棄物として分別処分し、 manifestsを監督員に提出する。

7 支持金物の再使用
(1) インサート金物 ・インサートの径毎に引張試験を行った場合は、再使用できる ※新品
(2) 形鋼支持金物等 ・再使用できる ※新品

8 あと施工アンカーの種別
金属拡張アンカー又は接着系アンカーを使用するものとし、その使用については、監督員の承諾を受けるものとする。
9 フロン回収
冷媒管の撤去に当たっては、すべてのフロンガスを回収し下記の方法で処理する。
※破壊プラント搬入 ・フロン再生後引き渡し ・未再生引き渡し
「特定製品に係るフロン回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」に基づき処理すること。

10 総合調整
・全体再調整 ※改修部及び影響部のみ調整
11 既設基礎類の解体
はつり
建設機械は、原則として、排出口が放射型、低騒音型、低振動型を使用すること。
現場内で使用する重機等は、解体建築物の位置及び規模に応じた機種及び規格のものを選定すること。
粉じんの飛散等により周辺環境に影響を及ぼさないよう適宜散水や粉じん発生源を覆うなど環境対策に配慮すること。

12 アスベスト事前調査結果の報告
全ての建築物、工作物において大気汚染防止法及び石綿障害予防規則の事前調査を実施し、アスベスト使用有無に関わらず、結果を知事又は市長等に報告すること。
13 その他
(1) 図面上の縮尺は、JIS A 1版とした縮尺とする。
(2) 受注者は、施工にあたって施設設置に支障の無いように轉寫に打合せを行うこと。

1 アスベスト処理工事  
一般共通事項

留意事項  
1 本工事は、アスベスト含有のおそれのある吹付け材、保温材又はダクトパッキン等を撤去する工事が含まれる場合に適用する。設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。（本工事該当項目は、給水・給湯・排水・消火・冷温水・空調等）  
2 アスベスト処理を所管する行政庁の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。  
3 この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）（以下「改修仕様」という）及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散防止対策徹底マニュアル」（令和3年3月 厚生労働省・環境省）による。

2 アスベスト含有分析  
調査

分析によるアスベスト含有建材の調査 [9.1.1]  
・ 行う（下表による）

材 料 名	調査方法（1材料あたりの試料数：3サンプル）
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析

採取箇所 ※ 図示  
分析対象  
※ アスベスト 6 種類（アモサイト、クリソタイル、クロソドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト）  
調査方法・分析方法  
※ JIS A 1481 規格群（1481-1, 2, 3, 4）「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」に準拠する。  
分析結果については、監督員に提出すること。

3 アスベスト粉じん  
濃度測定

アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]  
・ 行う（測定名称及び測定点は下表による）  
測定箇所 ※ 図示

通 用		測定名称	測定時期	測定場所	測定点数 (各処理作業室ごと)	備考
Ⅰ <sup>△</sup> Ⅰ1	Ⅰ <sup>△</sup> Ⅰ2	Ⅰ <sup>△</sup> Ⅰ3				
○	○	測定 1	処理作業室内	処理作業室内	※各2点 ・ 各3点	
○	○	測定 2	処理作業前	施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	
		測定 3	処理作業室内	処理作業室内	各2点	
○		測定 4	処理作業中	セキュリティ ゾーン入口	各1点	空気の流れを確認
○		測定 5	処理作業中	負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各1点	除じん装置の性能確認
○	○	測定 6	処理作業中	施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	
○	○	測定 7	処理作業後 (隔離シート 除去前)	処理作業室内	各2点 Ⅰ <sup>△</sup> Ⅰ3 は1点)	
○	○	測定 8	処理作業後 (シート除去後 1週間以降)	施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	
		測定 9	処理作業後 (シート除去後 1週間以降)	処理作業室内	各2点 Ⅰ <sup>△</sup> Ⅰ3 は1点)	
		測定 10	処理作業後 (シート除去後 1週間以降)	施工区画周辺又は 敷地境界	4方向各1点	

アスベスト粉じん濃度測定方法  
アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の繊維状粒子測定方法－第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」の「6.2 位相差・分散顕微鏡法」による。  
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8, 9, 10	測定 5
計数機器	位相差・分散顕微鏡		
ノブ径/ノブ径の直径	25 mm		47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min
試料の透明化	アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野		
計数アスベスト	直径（幅）3µm 未満、長さ 5µm 以上、長さ同直径比 3:1 以上の繊維状物質		
定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l

報告書の作成（記録する項目）  
ア 測定結果  
イ 測定時間  
ウ 測定位置（測定高さとともに図面上に記載）  
エ サンプリング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）  
オ マウンティング方法  
カ 顕微鏡視野面積、計数視野数  
キ 測定時（各測定場所ごと）の天候、温度、湿度、外気の風速及び風向  
ク 周辺地形や捕集時の状況を撮影した写真

4 7x<sup>△</sup>スト含有吹き付け材  
の撤去（レベル1）

アスベスト含有吹き付け材の除去 [9.1.3]  
・ 行う 除去方法は9.1.3による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様とする。

除去物及び汚染物質等  
処理方法  
※密封処理（二重袋梱包）  
隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。  
・セメント固化  
処理を行う吹き付けアスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示

5 7x<sup>△</sup>スト含有保温材等  
の撤去（レベル2）

アスベスト含有保温材の除去 [9.1.4]  
○ 行う  
作業上の隔離  
・ 行う  
・ 行わない  
処理を行う保温材等アスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
○石綿含有保温材付配管		※ 図示 ○撤去範囲すべて

6 7x<sup>△</sup>スト含有成形板類  
の撤去（レベル3）

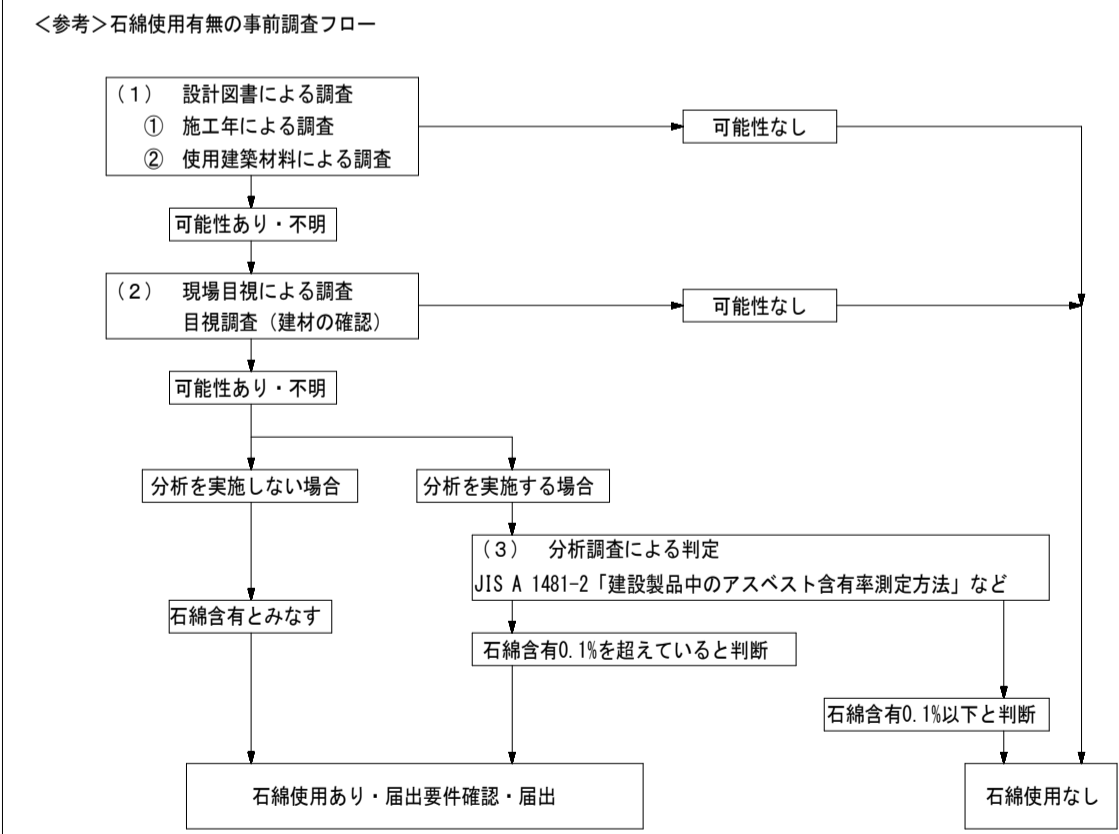
1 アスベスト含有成形板の除去 [9.1.5]  
・ 行う  
処理を行うアスベスト成形板の仕様等

材 料 名 (製品名)	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示
		※ 図示
		※ 図示
		※ 図示

② 非石綿部での切断による除去 [9.1.5]  
○ 行う  
処理を行うアスベスト含有物の仕様等

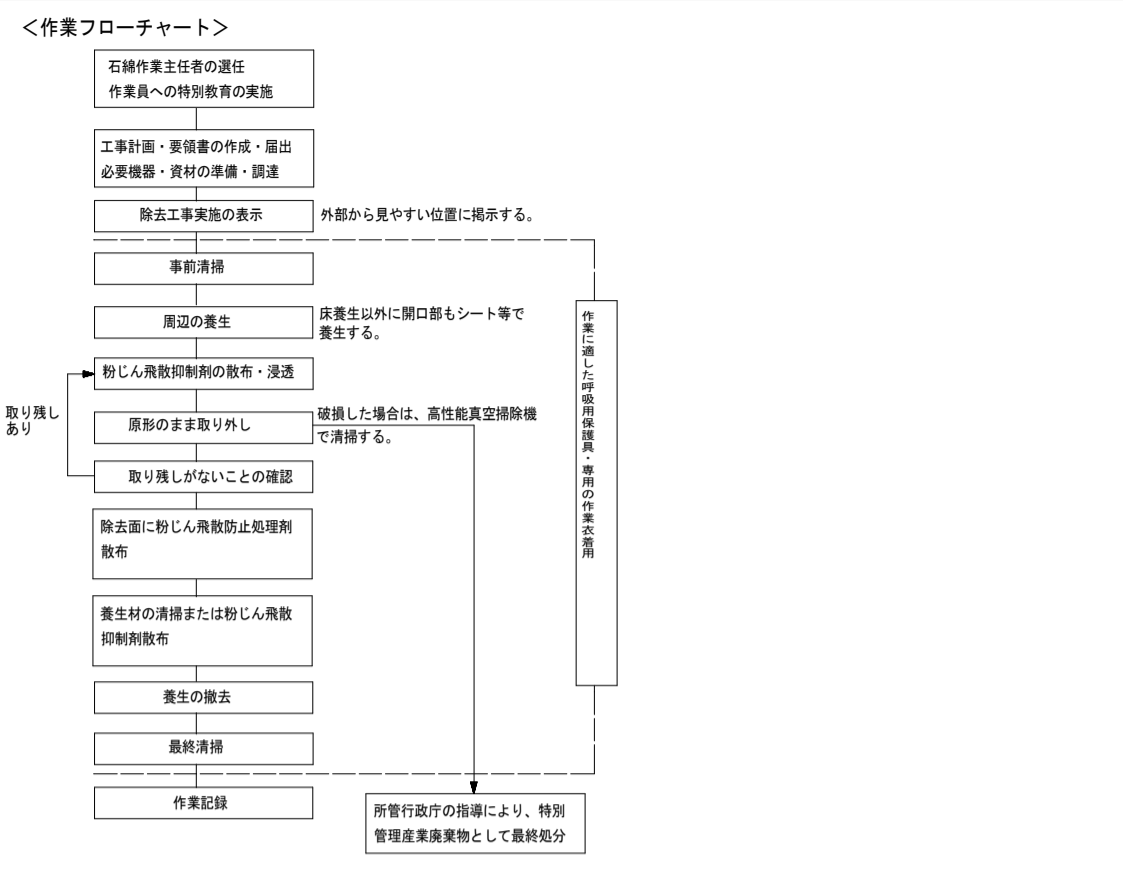
材 料 名	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
○設備機器ダクト接合部（石綿含有パッキン組込）	クリソタイル	※ 図示 ○撤去範囲すべて
○石綿含有保温材付配管	クリソタイル	※ 図示 ○撤去範囲すべて
○石綿含有配管フランジパッキン	クリソタイル	※ 図示 ○撤去範囲すべて
		※ 図示 ○撤去範囲すべて

※なお、石綿含有保温材付配管については、飛散のおそれ를考慮し、一部レベル 2 の対応を図るものとする。

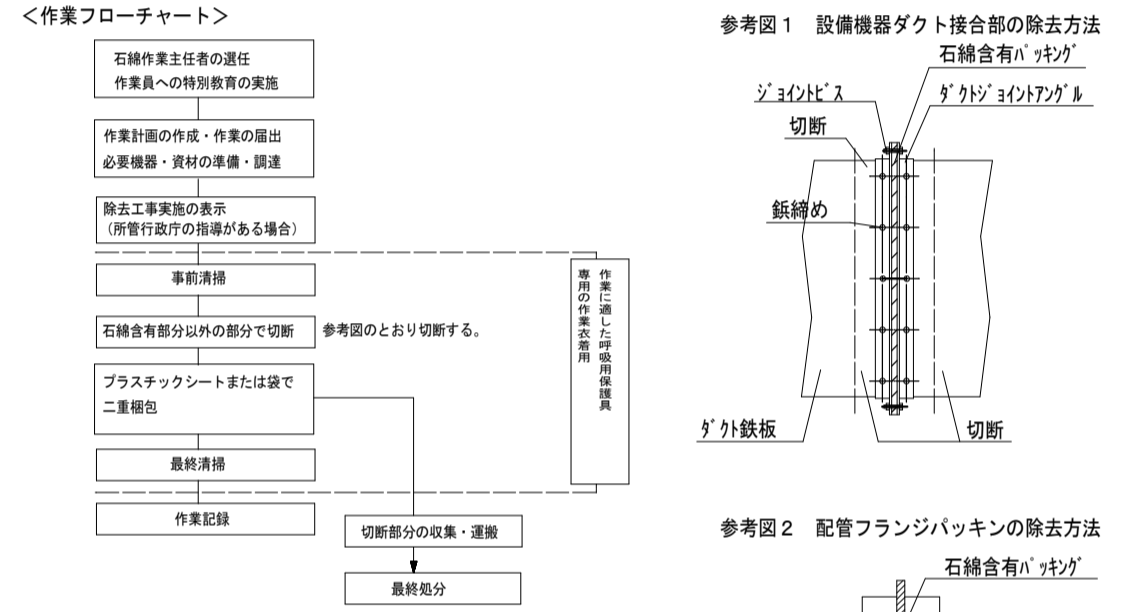


<参考>非飛散性石綿含有建材を除去する時の作業フロー

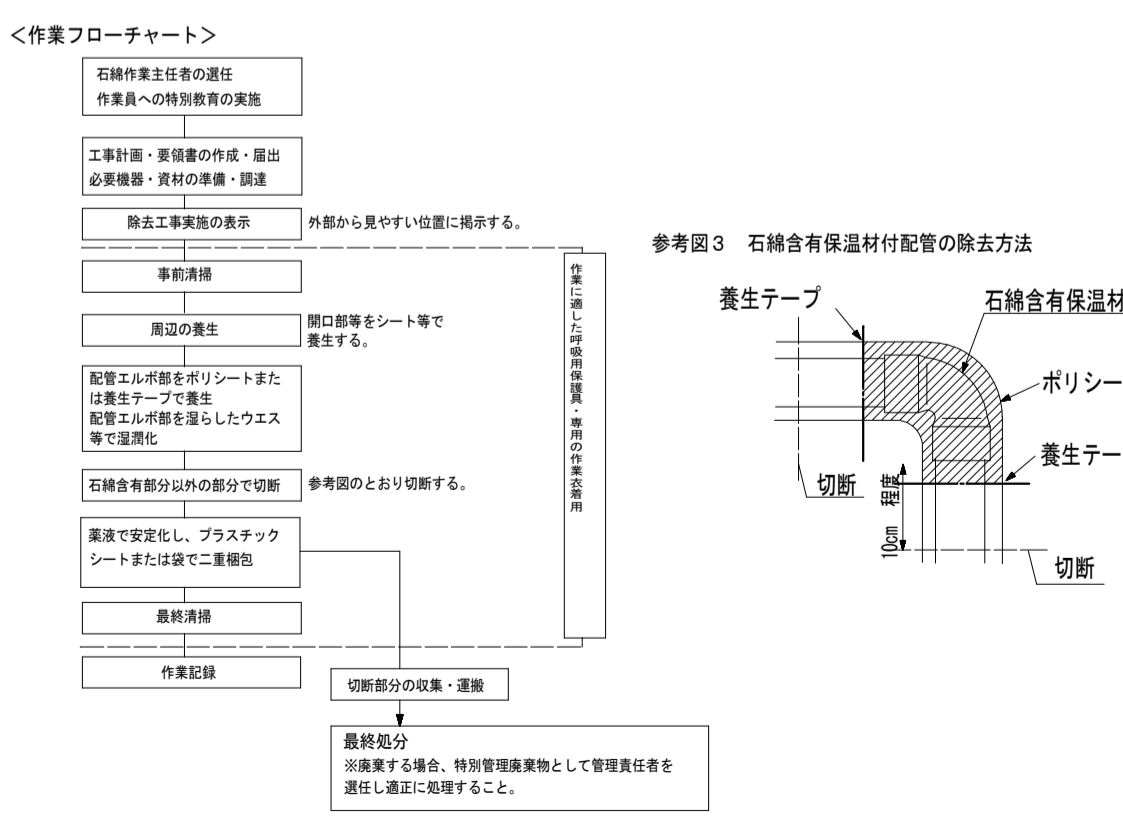
① 成形された配管保温材等を原形のまま取り外しによる除去（レベル2）  
成形された配管保温材等を原形のまま取り外す場合には、石綿飛散の程度が比較的低いことから、隔離養生（負圧不要）、散水等による湿潤化による石綿の飛散防止措置を行い、次の手順で除去する。なお、劣化し石綿飛散のおそれがある場合には、石綿含有吹き付け材等の切断等による除去と同等の措置を講じる。また、作業中に事前調査により把握していない飛散性石綿含有建材が確認された場合には、直ちに作業を中止し、飛散防止措置を講ずるとともに、関係機関に通報する。

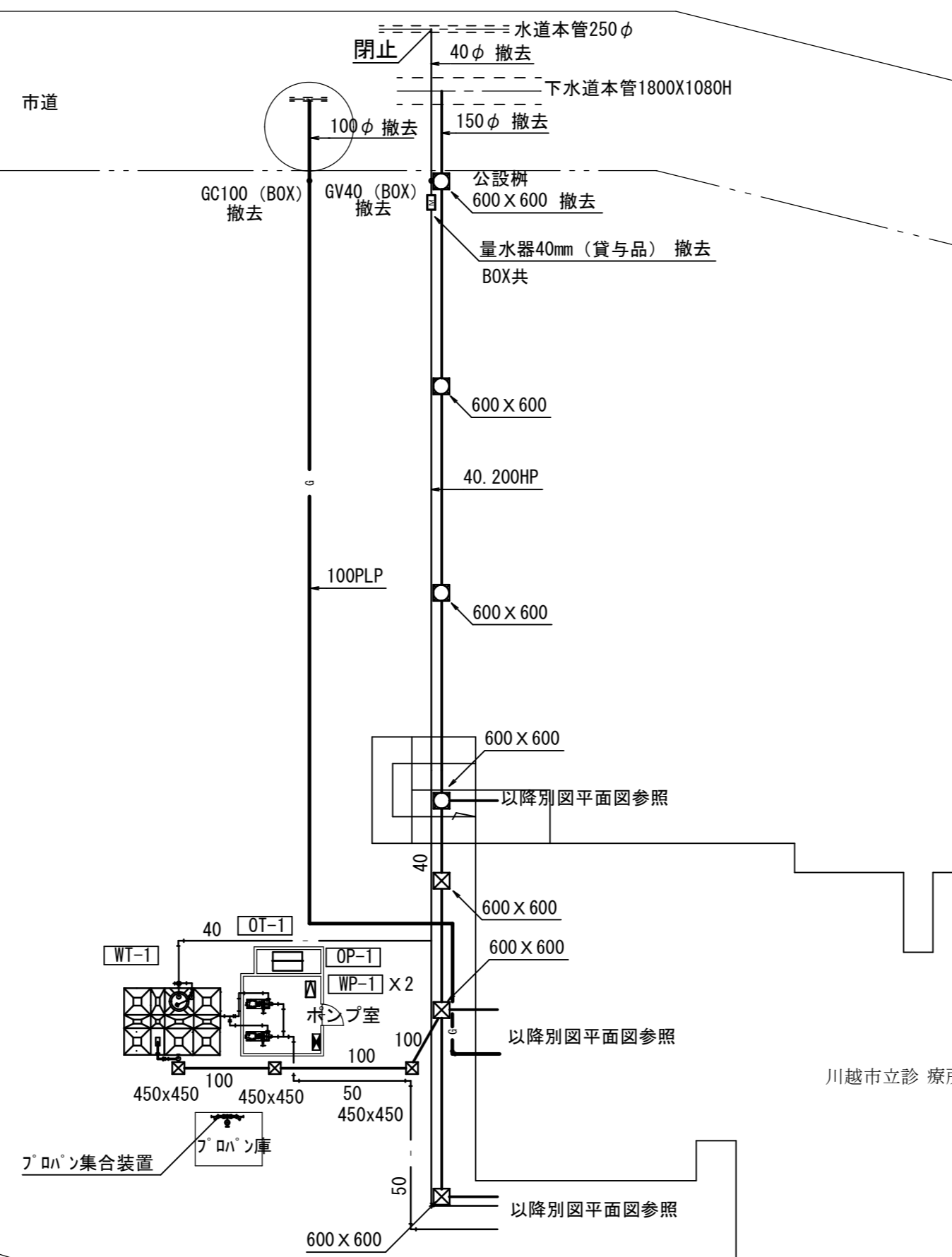


② 非石綿部での切断による除去【ダクトパッキン・配管パッキン】（レベル3）  
建築物のダクトには、接合部に石綿含有物を使用されていることが多い。この場合、直接石綿含有物に触れるわけではないので、石綿繊維の飛散のおそれがない場合には、大気汚染防止法の届出は不要とされている。ただし、石綿障害予防規則では、石綿取り扱作業にも該当しないものの、計画の届出は必要とされている。



③ 非石綿部での切断による除去【配管保温材】（レベル2）  
直接石綿含有保温材に触れるわけではないので、石綿繊維の飛散のおそれがない場合には、大気汚染防止法の届出は不要とされている。ただし、石綿障害予防規則では、石綿取り扱作業にも該当しないものの、計画の届出は必要とされている。





川越市立診療所

敷地内及び公道内の設備配管は撤去する。但し公道内ガス撤去工事は武州ガスの責任施工で無償にて工事を行なうので公道内撤去は本工事から除外とする。

公道内の設備配管撤去後は現況復旧すること。

配置図 1/200

機器表 (衛生)

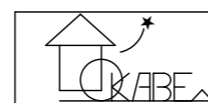
記号	名称	仕様	電気容量			台数	備考
			φ	V	kW		
WT-1	受水槽	FRP製 容量 15TON 寸法: 3500×2500×2000H				1	
WT-2	屋上水槽	FRP製 容量 4000L 寸法: 1800×1800×1500H				1	
WP-1	揚水ポンプ	50φ×200L/min×24m 寸法900X400X300H	3	200	2.2KW	2	
QB-1	給湯ボイラー	貯湯型 発熱量 15000kcal/H 貯湯量1300L A重油 煙突230φ 寸法1500φX900H	3	200	0.75KW	1	
QP-1	給湯用循環ポンプ	40φ×150L/min×3m 寸法300X400X300H	3	200	0.2KW	1	
OP-1	オイルギアポンプ	20φ×100L/min×3m 寸法250X400X250H	3	200	0.2KW	1	
QT-1	給湯用膨張水槽	鋼板製 容量 430L 寸法: 1000×1000×1000H				1	
FP-1	消火栓ポンプユニット	65φ×300L/min×43m 寸法1500X400X500H	3	200	5.5KW	1	
WT-2	消火栓補給水槽	FRP製 容量 500L 寸法900φX1000H				1	
OT-1	地上式オイルタンク	鋼板P製 容量 500L 寸法1100X700X900H				1	
QB-1	瞬間湯沸器	5号 寸法300X200X400H				4	
QB-2	給湯器	7号 バランス型 寸法300X250X500H	1	100		1	
QB-3	給湯器	20号 寸法450X200X600H	1	100		1	
EQ-1	電気湯沸器	寸法300X100X400H	1	100	0.7	2	
WPU-1	水道加圧装置ユニット	浄水器組込 寸法900X450X900H	1	100	0.4	1	
OK-1	オゾン殺菌装置	寸法200X200X500H				2	

器具表 (衛生)

室名	器具名	仕様	台数	階			屋上	合計	備考 寸法
				1	2	3			
和風大便器	C-375VF	フラッシュ式 紙巻器共		2	2	2		6	600x300x400H
和風大便器	C-375AVF	隅付ロータンク式 (手洗式) 紙巻器共		2				2	600x300x400H
和風両用大便器	C-375AVF	隅付ロータンク式 (手洗式) 紙巻器共			1	1		2	600x300x400H
洋風大便器	C-14	フラッシュ式 紙巻器共		2	1	1		4	400x300x400H
洋風大便器	C-14	ロータンク式 (手洗式) 紙巻器共				3		3	400x300x400H
小便器	U-408	フラッシュ式		3	3	3		9	200x400x800H
洗面器	L-220	化粧棚・化粧鏡共		3	3	3		9	500x400x300H
洗面器	L-230D	化粧棚・化粧鏡共		5	5	2		12	500x400x300H
壁掛水飲器	S-45				1			1	300x400x500H
汚物流し	SK-33					1		1	500x750x500H
掃除流し	SK-22A			1	1			2	550x550x950H
洗面化粧台	TSU-111	化粧棚・化粧鏡共		1	1	4		6	500x400x600H
大型手洗器	L-112			1	2			3	300x400x300H
手術手洗器	L-5D				1			1	300x400x300H
作業台	ステンレス製		1					1	1200x600x800H
作業台	ステンレス製		1					1	1600x600x800H
ガスレンジ	ステンレス製	ガスコンロ3口	1					1	1500x600x800H

水栓及びバルブ類は、配管撤去に含むものとする。

参考図

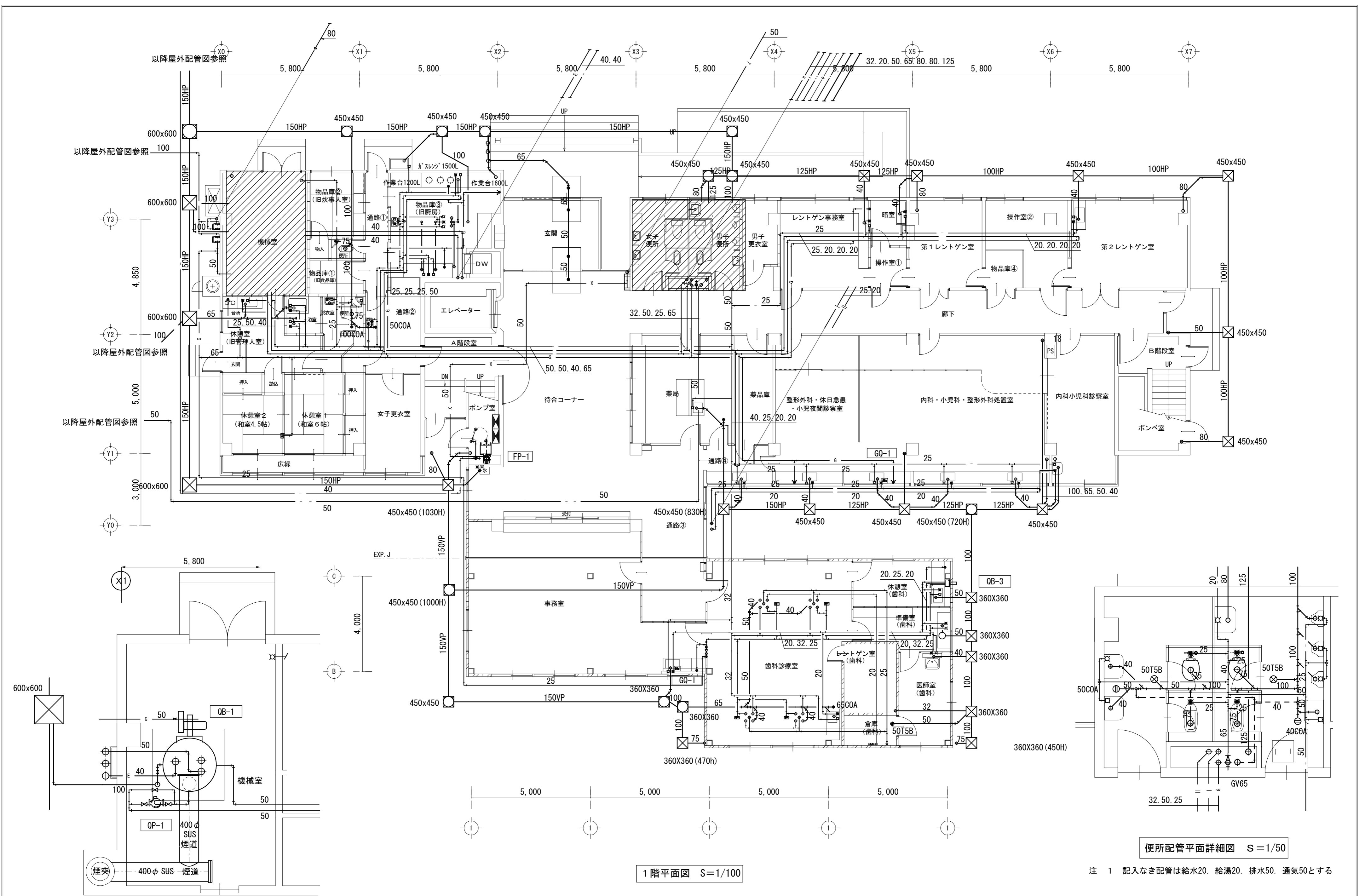


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有) 岡部建築設計事務所  
 TEL 049-231-0122  
 1級建築士 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 NS  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 給排水設備 衛生機器及び衛生器具表

図面番号 No. M-04

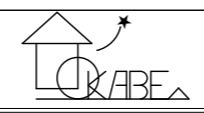


1階平面図 S=1/100

便所配管平面詳細図 S=1/50

注 1 記入なき配管は給水20. 給湯20. 排水50. 通気50とする

機械室平面詳細図 S=1/50

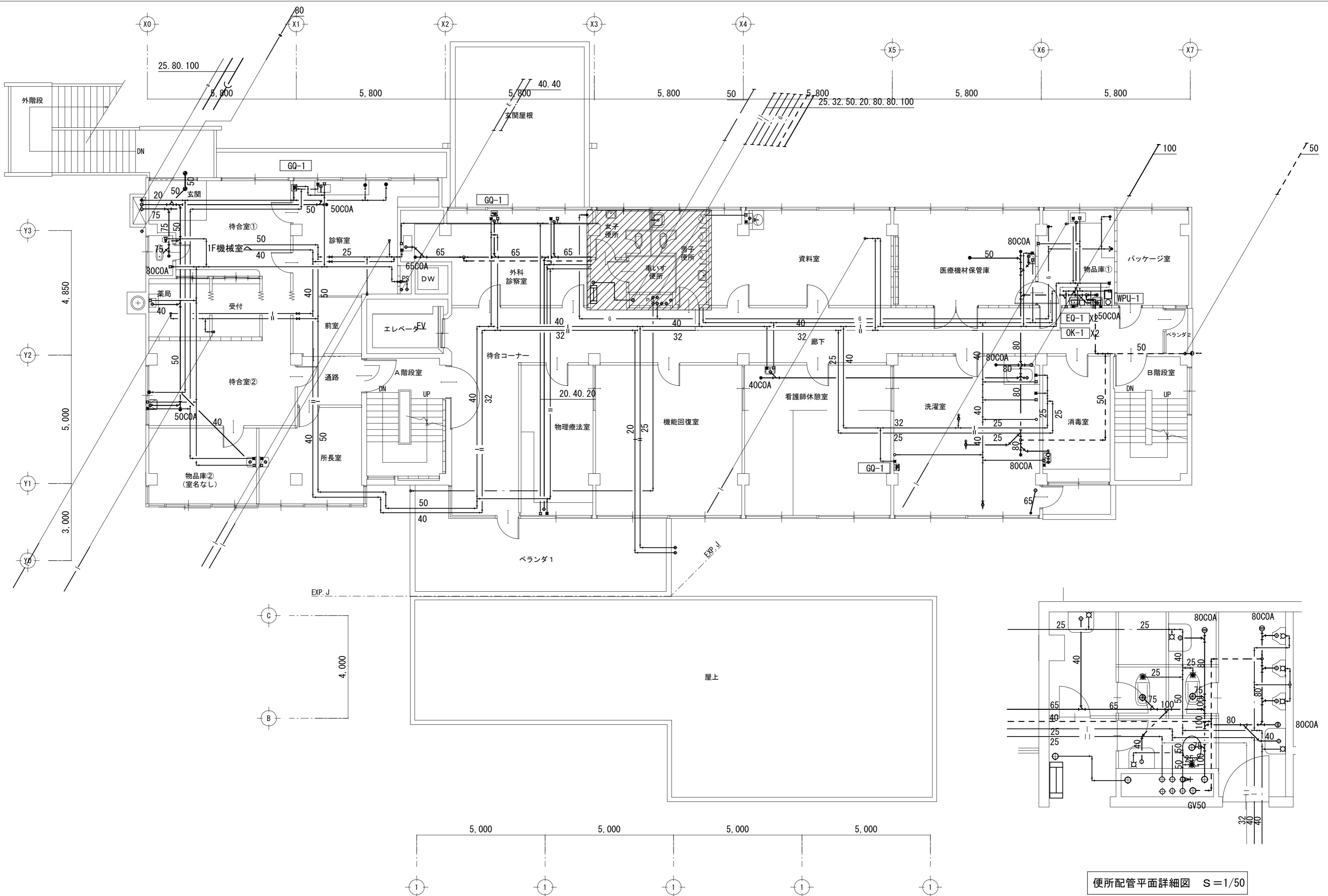


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 ㈲岡部建築設計事務所  
 TEL 049-231-0122  
 1級建築士  
 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 給排水設備 1階平面図

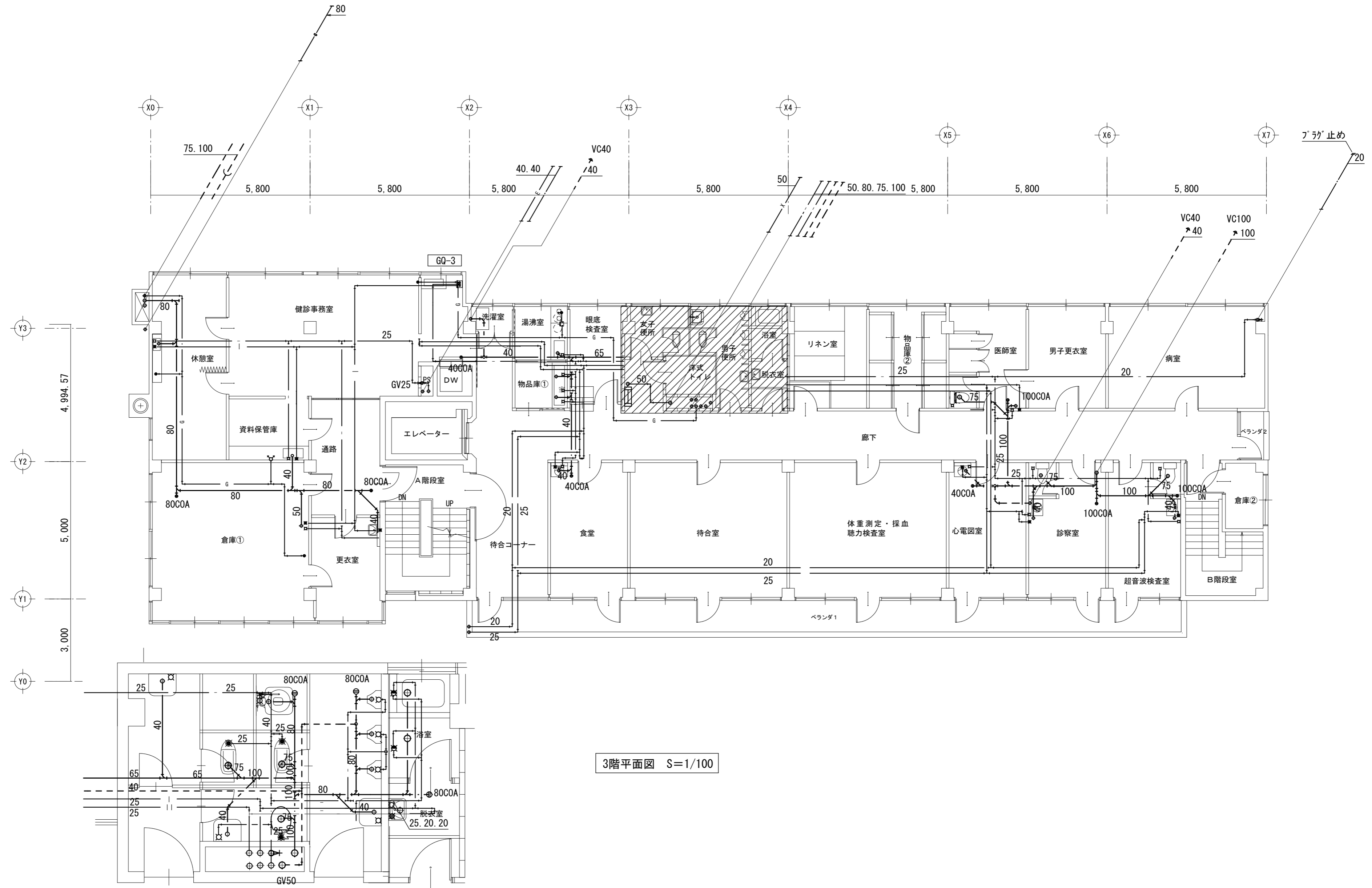
図面番号 No. M-05



2階平面図 S=1/100

便所配管平面詳細図 S=1/50

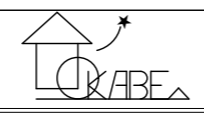
注 1 記入なき配管は給水20. 給湯20. 排水50. 通気50とする



3階平面図 S=1/100

便所配管平面詳細図 S=1/50

注 1 記入なき配管は給水20. 給湯20. 排水50. 通気50とする

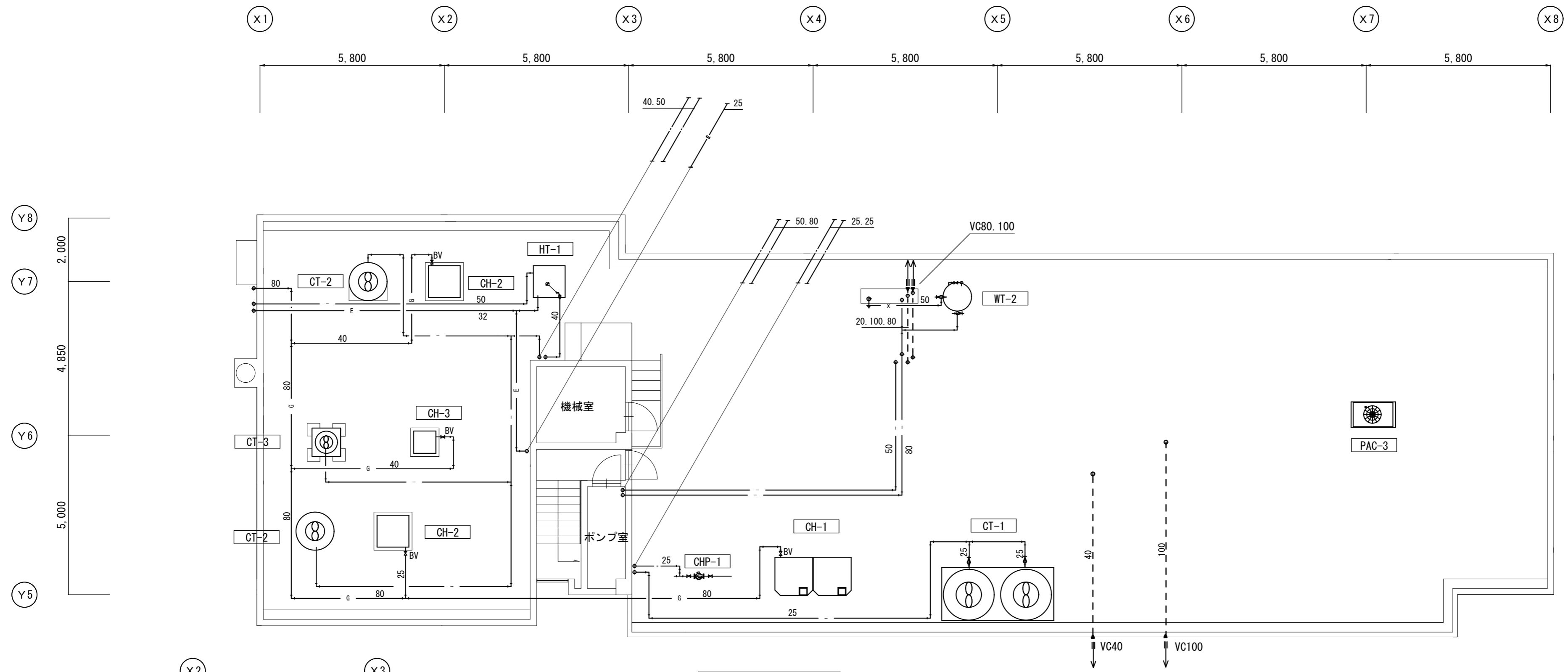


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 ㈲岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

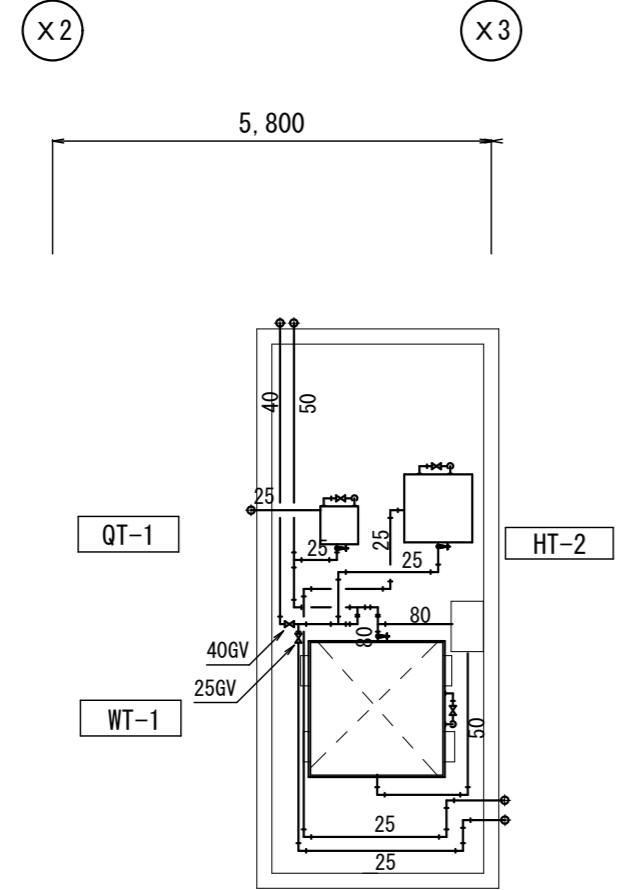
縮尺 1/100  
 設計年月日 令和 8年 2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 給排水設備 3階平面図

図面番号 No. M-07



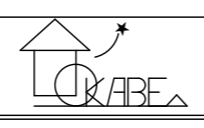
R階平面図 S=1/100



塔屋平面図 S=1/100

凡例

記号	名称	材質	記号	名称	材質
—○—	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	□	給水栓	
— —	給湯管	炭素用亜鉛鍍鋼管	⊗	湯水混合栓	
—  —	給湯管	炭素用亜鉛鍍鋼管	△	シャワーバス金具	
—E—	膨張管	炭素用亜鉛鍍鋼管	⊖	床上掃除口	
----	通気管	硬質塩化ビニル管	⊗	床排水トラップ	
—	排水管	炭素用亜鉛鍍鋼管 屋内排水	⊗	仕切弁	
—	排水管	排水用鑄鉄管 屋内汚水	⊗	逆止弁	
—	排水管	ヒューム管 屋外地中	+	ガス栓	
—G—	ガス管	炭素用亜鉛鍍鋼管	⊖	通気金物	
—CHS—	冷温水配管	炭素用亜鉛鍍鋼管	⊖	ポールタップ	
—CHR—	冷温水配管	炭素用亜鉛鍍鋼管	⊖	屋内消火栓	
—CS—	冷却水配管	炭素用亜鉛鍍鋼管	⊖	汚水枳	インバート枳
—CR—	冷却水配管	炭素用亜鉛鍍鋼管	⊖	排水枳	ため枳 泥溜まり150mm以上
—X—	消火管	炭素用亜鉛鍍鋼管			
—	ダクト	亜鉛メッキ鉄板			
—	換気ダクト	スパイラルダクト			
⊗	吹出口				
⊖	吸込口				
⊖	給気口・排気口	バンドキャップ			



〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (株)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 給排水設備 R階平面図・凡例

図面番号 No. M-08

機器表 (空調・換気)

記号	名称	台数	仕様	電気容量			備考
				φ	V	W	
PA-1	エアハンドリングユニット	1	冷房能力 20000kcal/H 暖房能力 28000kcal/H				
			送風機 風量 2800m3/minX30mmq 寸法: 1000 X 1000 X 1000H	3	200	1.5KW	
OF-1	オールフレッシュ型空調機	1	冷房能力 13000kcal/H 暖房能力 12000kcal/H				
			圧縮機	3	200	3.75KW	
			送風機 風量 200m3/minX30mmq	3	200	0.75W	
			電気ヒーター 加湿器 WM-1 寸法: 1000 X 1000 X 1000H	1	200	5.0KW	
CH-1-1	冷温水発生機	1	冷房能力 155000kcal/H 暖房能力 200000kcal/H 冷温水量 550 m3/min				
			圧縮機	3	200		
			寸法: 1000 X 1000 X 1000H				
CH-1-2	冷温水発生機	2	冷房能力 23000kcal/H 暖房能力 31000kcal/H 冷温水量 100 m3/min				
			圧縮機	3	200		
			寸法: 1000 X 1000 X 1000H				
CH-1-3	冷温水発生機	1	冷房能力 15000kcal/H 暖房能力 21300kcal/H 冷温水量 46m3/min				
			圧縮機	3	200		
			寸法: 1000 X 1000 X 1000H				
CT-1	冷却塔	1	能力 60RTN 水量 520L/min				
			送風機	3	200	1.5KW	
CT-2	冷却塔	2	能力 7.5RTN 水量 260L/min				
			送風機	3	200	0.75KW	
CT-3	冷却塔	1	能力 5RTN 水量 65L/min				
			送風機	3	200	0.2KW	
HT-1	暖房用膨張水槽	1	鋼板製 容量 1000 L 寸法: 1000 X 1000 X 1000H				
HT-2	暖房用膨張水槽	1	鋼板製 容量 50 L 寸法: 450 X 450 X 450H				
CP-1	冷却水ポンプ	1	80φ X 950L/min X 18m	3	200	5.5KW	
CP-2	冷却水ポンプ	1	40φ X 100L/min X 10m	3	200	0.4KW	
CP-3	冷却水ポンプ	2	32φ X 100 (65) L/min X 10 (12) m	3	200	0.4KW	
CHP-1	冷温水循環ポンプ	1	80φ X 550L/min X 15m	3	200	3.7KW	
CHP-2	冷温水循環ポンプ	1	40φ X 140L/min X 14m	3	200	0.75KW	
CHP-3	冷温水循環ポンプ	1	32φ X 90L/min X 12m	3	200	0.4KW	
ED-1	電気集塵装置	1	処理風量 25m3/min 集塵効率 95パーセント 寸法: 995 X 600 X 370H	1	200	30W	

機器表 (空調・換気)

記号	名称	台数	仕様	電気容量			備考
				φ	V	W	
FC-1	ファンコイルユニット	7	600型	1	100		
	床置型		寸法: 1550X220X650H				
FC-2	ファンコイルユニット	1	400型	1	100		
	床置型		寸法: 1230X220X650H				
FC-3	ファンコイルユニット	9	300型	1	100		
	床置型		寸法: 1070X220X650H				
FC-4	ファンコイルユニット	4	200型	1	100		
	床置型		寸法: 900X220X650H				
FC-5	ファンコイルユニット	2	600型	1	100		
	天井埋込型		寸法: 1430X220X650H				
FC-6	ファンコイルユニット	10	400型	1	100		
	天井埋込型		寸法: 1230X220X650H				
FC-7	ファンコイルユニット	6	300型	1	100		
	天井埋込型		寸法: 1070X220X650H				
FC-8	ファンコイルユニット	8	200型	1	100		
	天井埋込型		寸法: 900X220X650H				
FC-9	ファンコイルユニット	1	150型	1	100		
	天井埋込型		寸法: 750X220X650H				
FC-10	ファンコイルユニット	16	200型	1	100		
	天井カセット型		寸法: 855X500X650H				
AC-1	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	3	屋内機天吊型 冷房能力: 5.6KW (2.6~6.3KW) JIS条件 暖房能力: 6.3KW (2.8~7.1KW) JIS条件 圧縮機出力: 単相200V 1.4KW ワイヤードリモコン・ドレンアップ機構付 屋外機壁面取付架台 (因幡電工: PC-KF30相当品) 共 室内機230HX960X680 屋外機630HX800X300	1	200		
AC-2	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機壁掛け型 冷房能力: 5.6KW (2.6~6.3KW) JIS条件 暖房能力: 6.3KW (2.8~7.1KW) JIS条件 圧縮機出力: 単相200V 1.4KW ワイヤードリモコン付 屋外機壁面取付架台 (因幡電工: PC-KF30相当品) 共 室内機300HX900X240 屋外機630HX800X300	1	200		
AC-3	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機壁掛け型 冷房能力: 4.5KW (1.6~5.0KW) JIS条件 暖房能力: 5.0KW (2.0~5.6KW) JIS条件 圧縮機出力: 単相200V 1.1KW ワイヤードリモコン付 屋外機壁面取付架台 (因幡電工: PC-KF30相当品) 共 室内機300HX900X240 屋外機630HX800X300	1	200		

参考図



〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有) 岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和 8年 2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 空調換気設備 機器仕様 (1)

図面番号  
 No. M-09

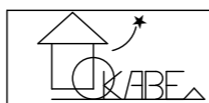
機器表 (空調・換気)

記号	名称	台数	仕様	電気容量			備考
				φ	V	W	
AC-4	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機壁掛け型	1	200		
			冷房能力: 3.6KW (1.6~4.0KW) JIS条件				
			暖房能力: 4.0KW (1.6~5.0KW) JIS条件				
			圧縮機出力: 単相200V 0.8KW				
			ワイヤードリモコン付				
			屋外機壁面取付架台 (因幡電工: PC-KF30相当品) 共 室内機300HX900X240 屋外機630HX800X300				
AC-5	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	4	屋内機壁掛け型	1	200		
			冷房能力: 2.5KW (1.6~3.0KW) JIS条件				
			暖房能力: 3.0KW (1.6~4.0KW) JIS条件				
			圧縮機出力: 単相200V 0.8KW				
			ワイヤードリモコン付				
			屋外機壁面取付架台 (因幡電工: PC-KF30相当品) 共 室内機300HX900X240 屋外機630HX800X300				
PAC-1	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式) 屋内機個別運転マルチタイプ	1	冷房能力: 40.0KW 暖房能力: 45.0KW (JIS条件)	3	200		屋外
			圧縮機出力: 3φ3W 200V 1.1KW+4.5KW+4.5KW				
			屋外機1650HX1920X740 238kg				
PAC-2	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式) 屋内機個別運転マルチタイプ	1	冷房能力: 28.0KW 暖房能力: 31.5KW (JIS条件)	3	200		屋外
			圧縮機出力: 3φ3W 200V 1.6KW+4.5KW				
			屋外機1650HX1220X740 190kg				
PAC-1-1	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		1階
			冷房能力: 14.0KW 暖房能力: 16.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.13KW				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX1600X680 38kg				
PAC-1-2	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	2	屋内機天吊型	1	200		1階
			冷房能力: 9.0KW 暖房能力: 10.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.13KW				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX1280X680 32kg				
PAC-1-3	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	2	屋内機天吊型	1	200		1階
			冷房能力: 5.6KW 暖房能力: 6.3KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.062KW				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX960X680 24kg				
PAC-1-4	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		1階
			冷房能力: 3.6KW 暖房能力: 4.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.062KW				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX960X680 24kg				
PAC-2-1	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		3階
			冷房能力: 14.0KW 暖房能力: 16.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.13KW				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX1600X680 38kg				
PAC-2-2	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		3階
			冷房能力: 9.0KW 暖房能力: 10.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.13KW				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX1280X680 32kg				

機器表 (空調・換気)

記号	名称	台数	仕様	電気容量			備考
				φ	V	W	
PAC-2-3	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		3階
			冷房能力: 5.6KW 暖房能力: 6.3KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.062KW				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX960X680 24kg				
PAC-2-4	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		3階
			冷房能力: 4.5KW 暖房能力: 5.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 0.062KW (メーカー仕様による。)				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX960X680 24kg				
PAC-3	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		2階
			冷房能力: 3.6KW (1.6KW~4.0KW) (JIS条件)				
			暖房能力: 4.0KW (1.6KW~5.0KW) (JIS条件)				
			圧縮機出力: 単相200V 0.8KW				
			ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX960X680 24kg				
PAC-1	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式) 屋内機個別運転マルチタイプ	1	冷房能力: 22.4KW 暖房能力: 25.0KW (JIS条件)	3	200		屋外
			圧縮機出力: 3φ3W 200V 4.5KW				
			屋外機1650HX1220X740 177kg				
PAC-1-1	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	床置型 (ローボーイタイプ)	1	200		1階
			冷房能力: 3.6KW 暖房能力: 4.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 25W				
			運転リモコン内臓				
			室内機600HX1140X200 30kg				
PAC-1-2	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	壁掛型	1	200		1階
			冷房能力: 3.6KW 暖房能力: 4.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 40W				
			ワイヤレスリモコン付属				
			室内機630HX800X300 41kg				
PAC-1-3	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	屋内機天吊型	1	200		1階
			冷房能力: 11.2KW 暖房能力: 12.5KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 130W				
			ドレンアップ機構付・ワイヤードリモコン付属				
			室内機230HX1600X680 38kg				
PAC-1-4	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式)	1	床置型 (ローボーイタイプ)	1	200		1階
			冷房能力: 3.6KW 暖房能力: 4.0KW (JIS条件)				
			送風機出力: 1φ2W 200V 25W				
			運転リモコン内臓				
			室内機600HX1140X200 30kg				
PAC-2	空冷ヒートポンプ式パッケージ エアコン (インバータ式) 屋内機個別運転マルチタイプ	1	冷房能力: 22.4KW 暖房能力: 25.0KW (JIS条件)	3	200		屋外
			圧縮機出力: 3φ3W 200V 4.5KW (メーカー仕様による。)				
			ドレンアップ機構・ワイヤードリモコン付属				
			室内機1650HX1220X740 177kg				

参考図



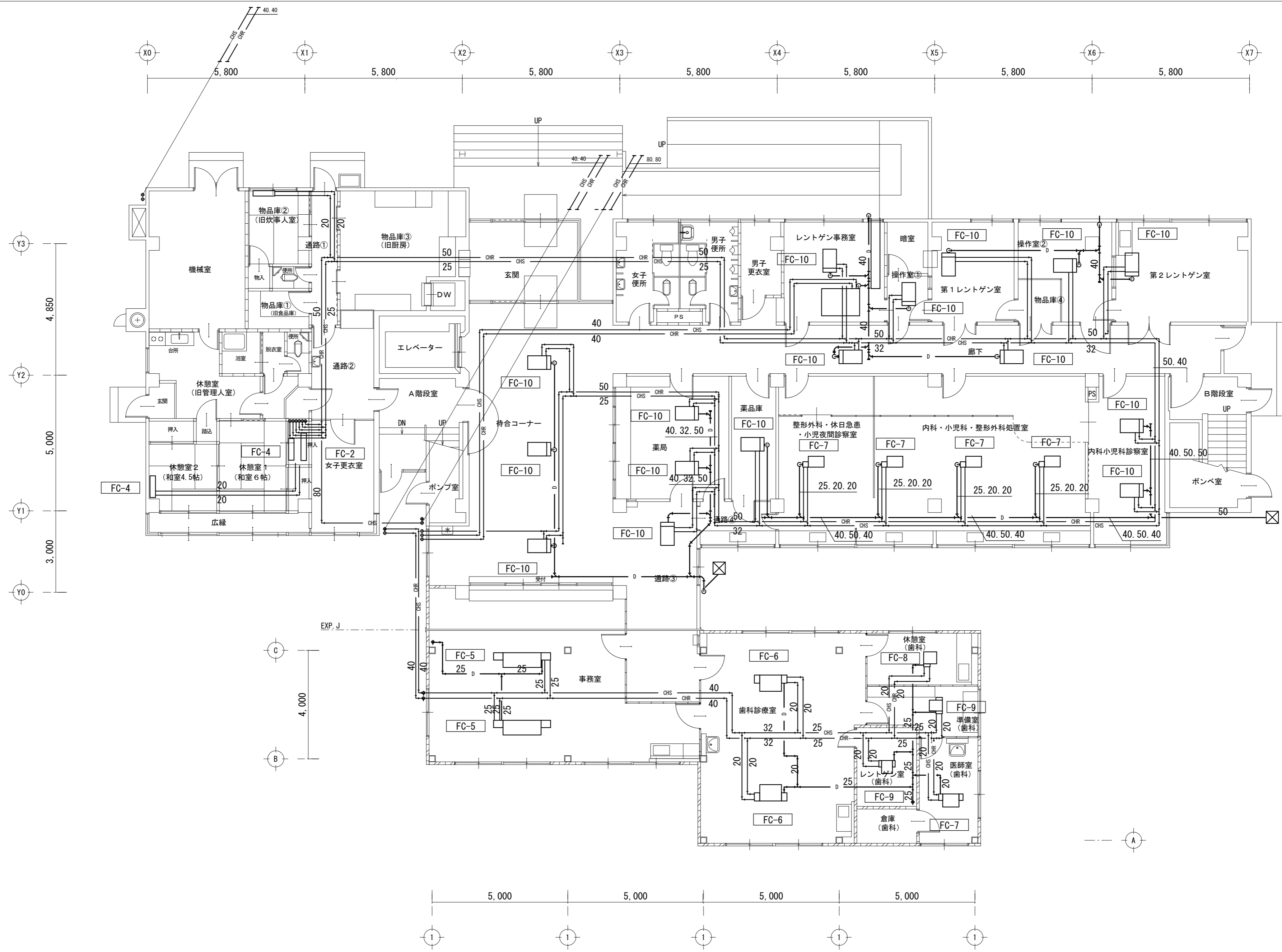
〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有) 岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

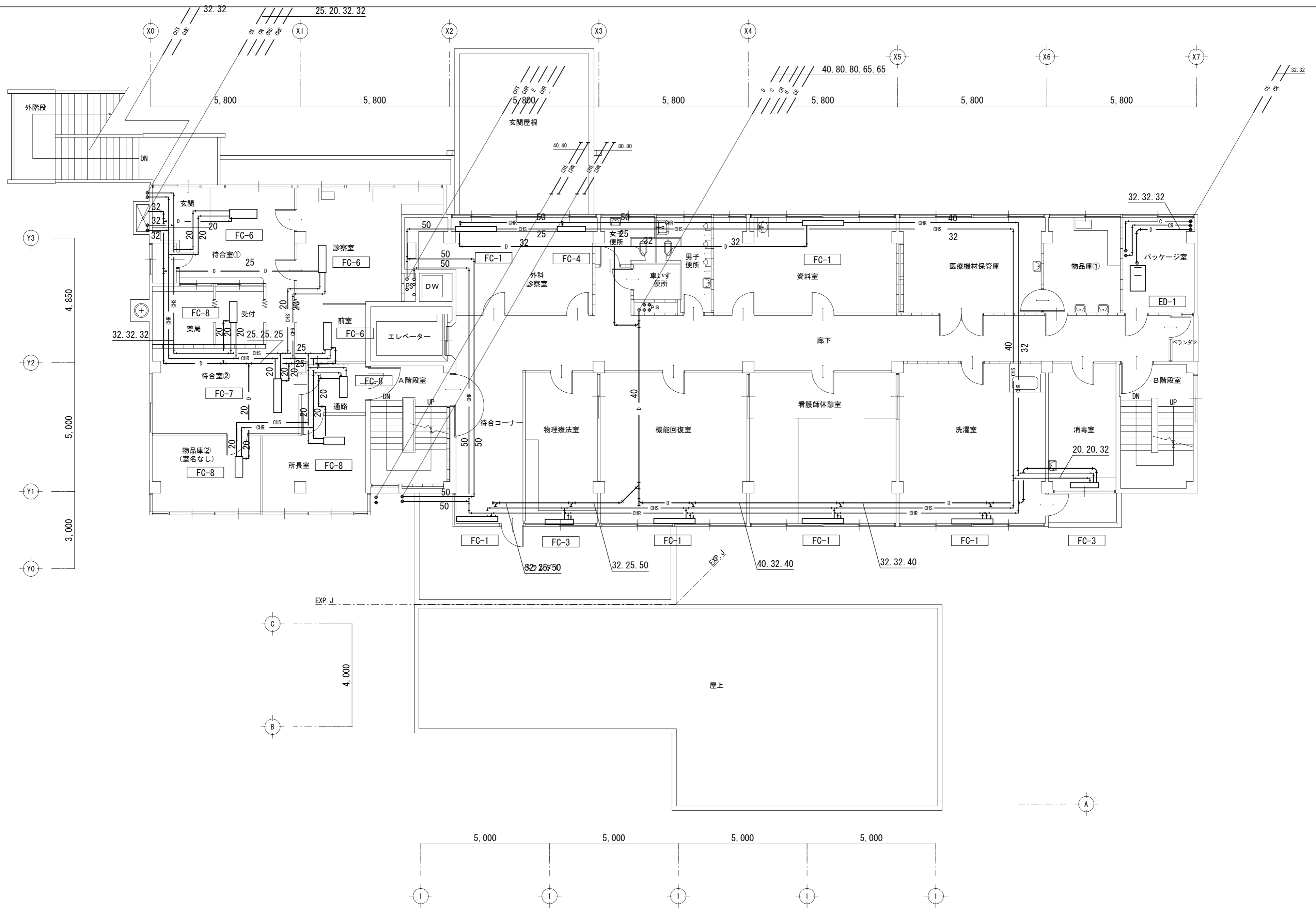
工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 空調換気設備 機器仕様 (2)

図面番号 No. M-10




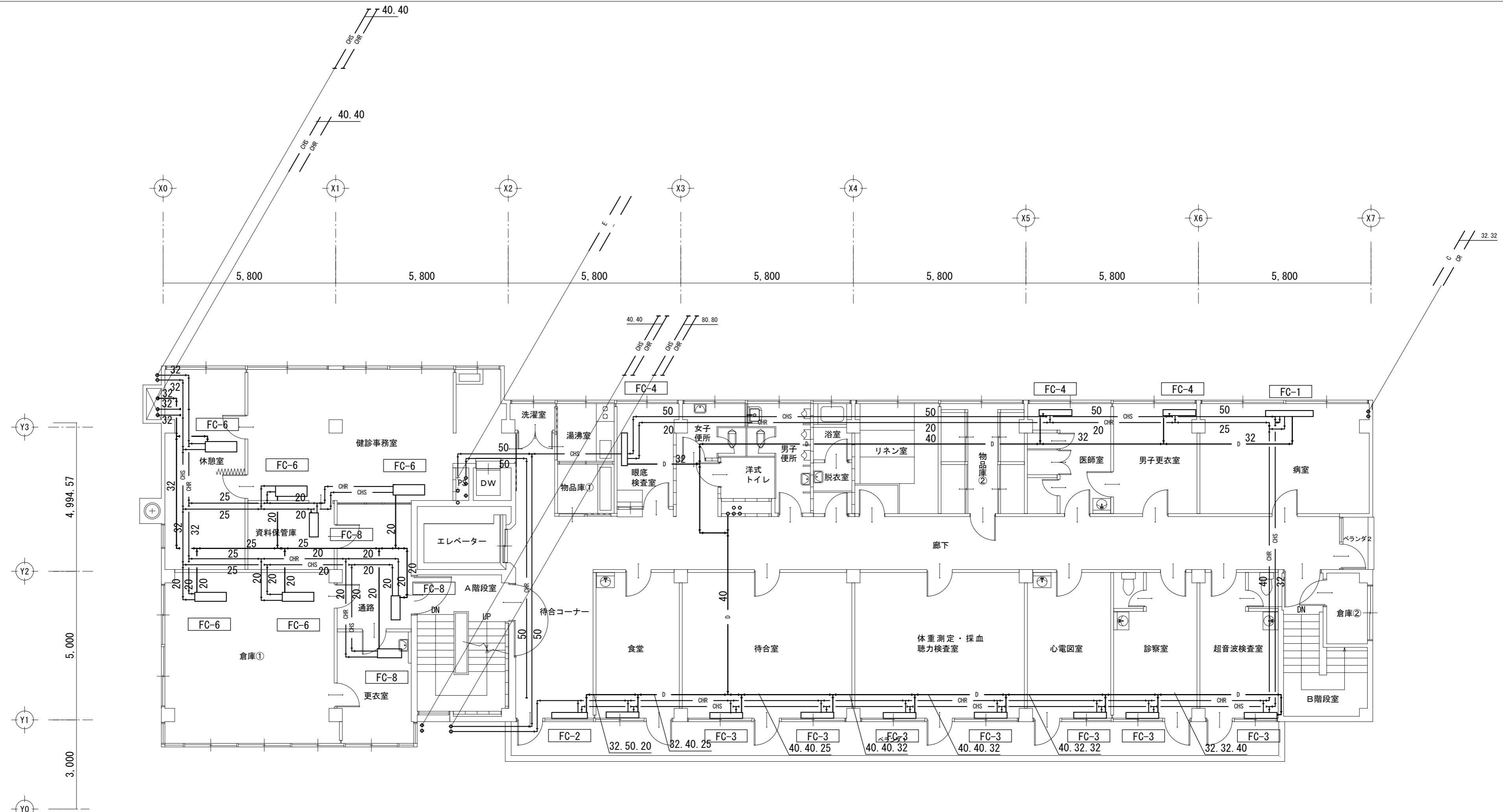


1階平面図 S=1/100

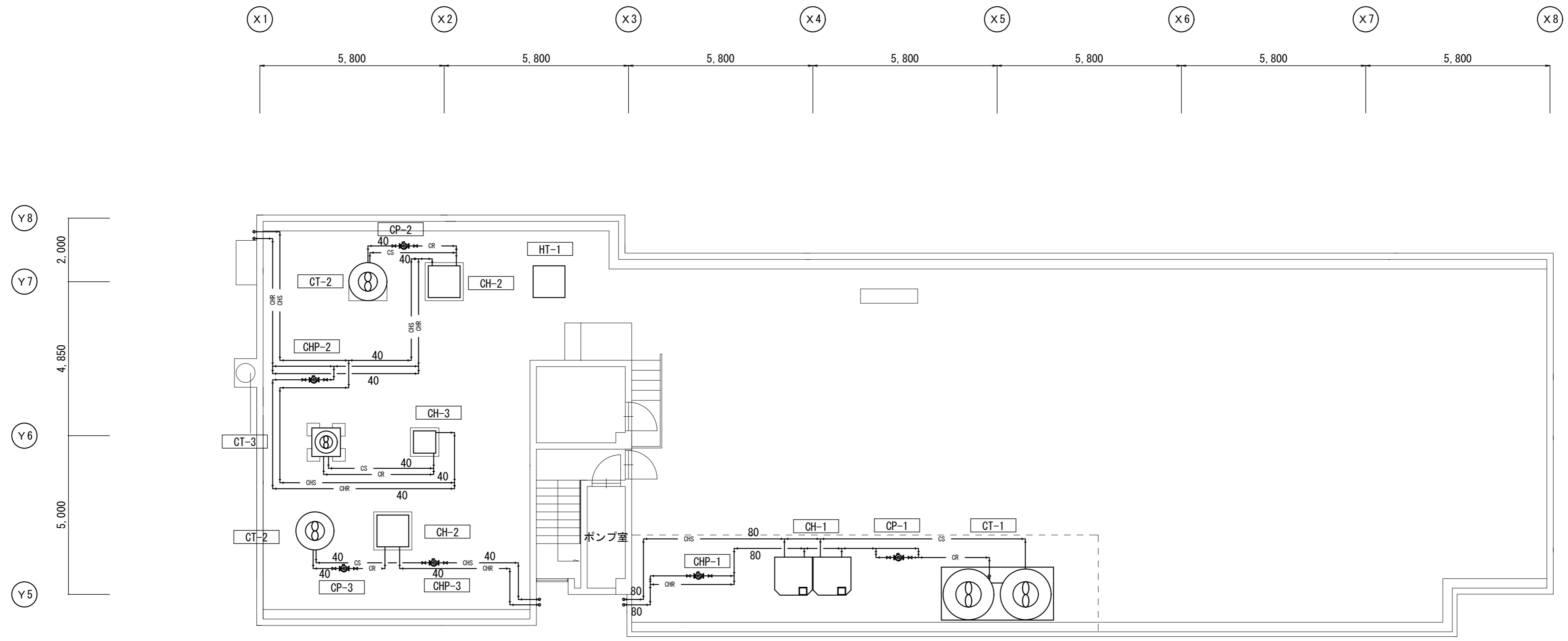


2階平面図 S=1/100

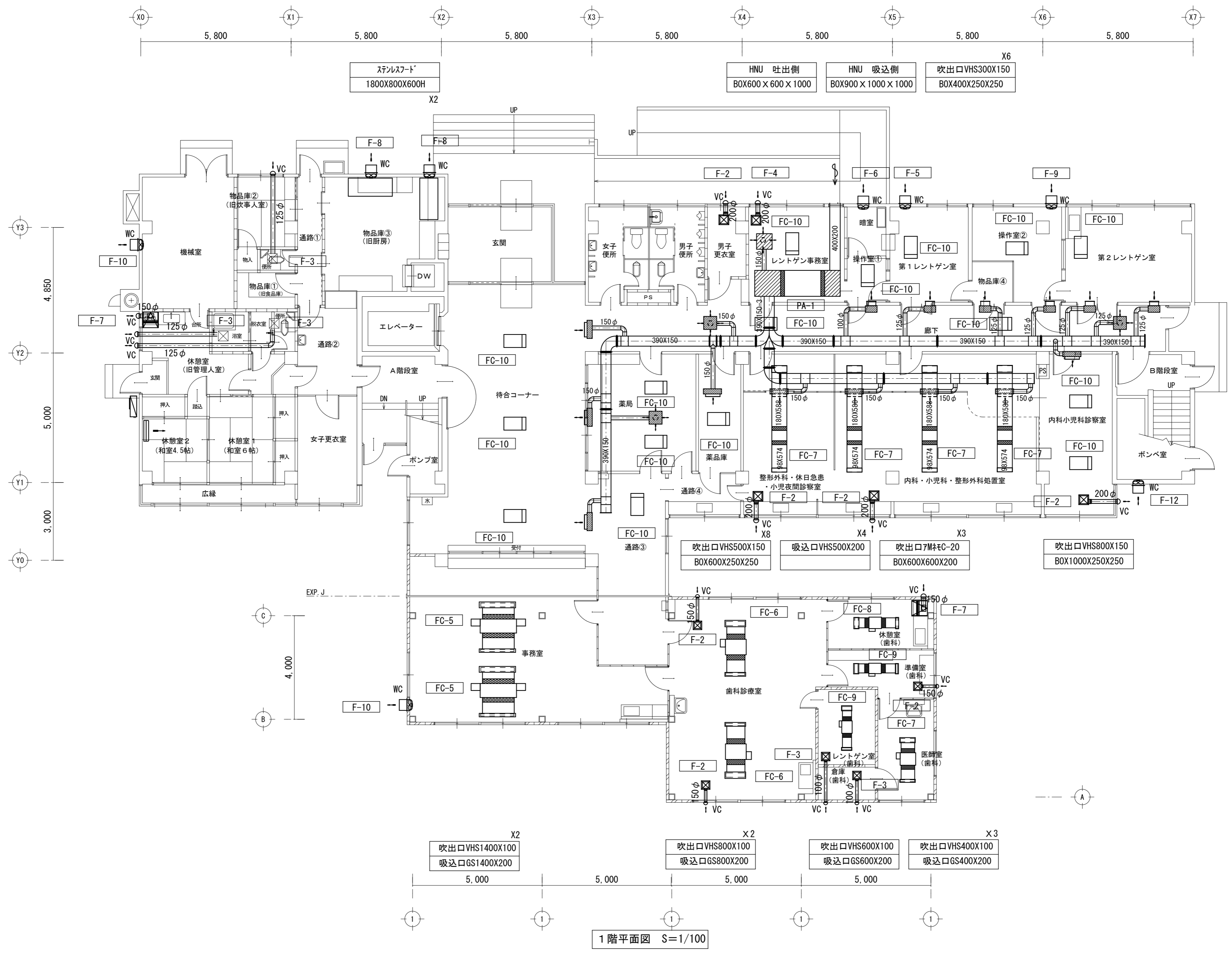
 〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8 ㈲岡部建築設計事務所 TEL 049-231-0122 1級建築士 大臣登録268522 岡部健司	縮尺	1/100	工事名称	旧川越市立診療所解体工事	図面番号 No. M-13
	設計年月日	令和 8年 2月	図面名称	空調冷温水配管設備 2階平面図	



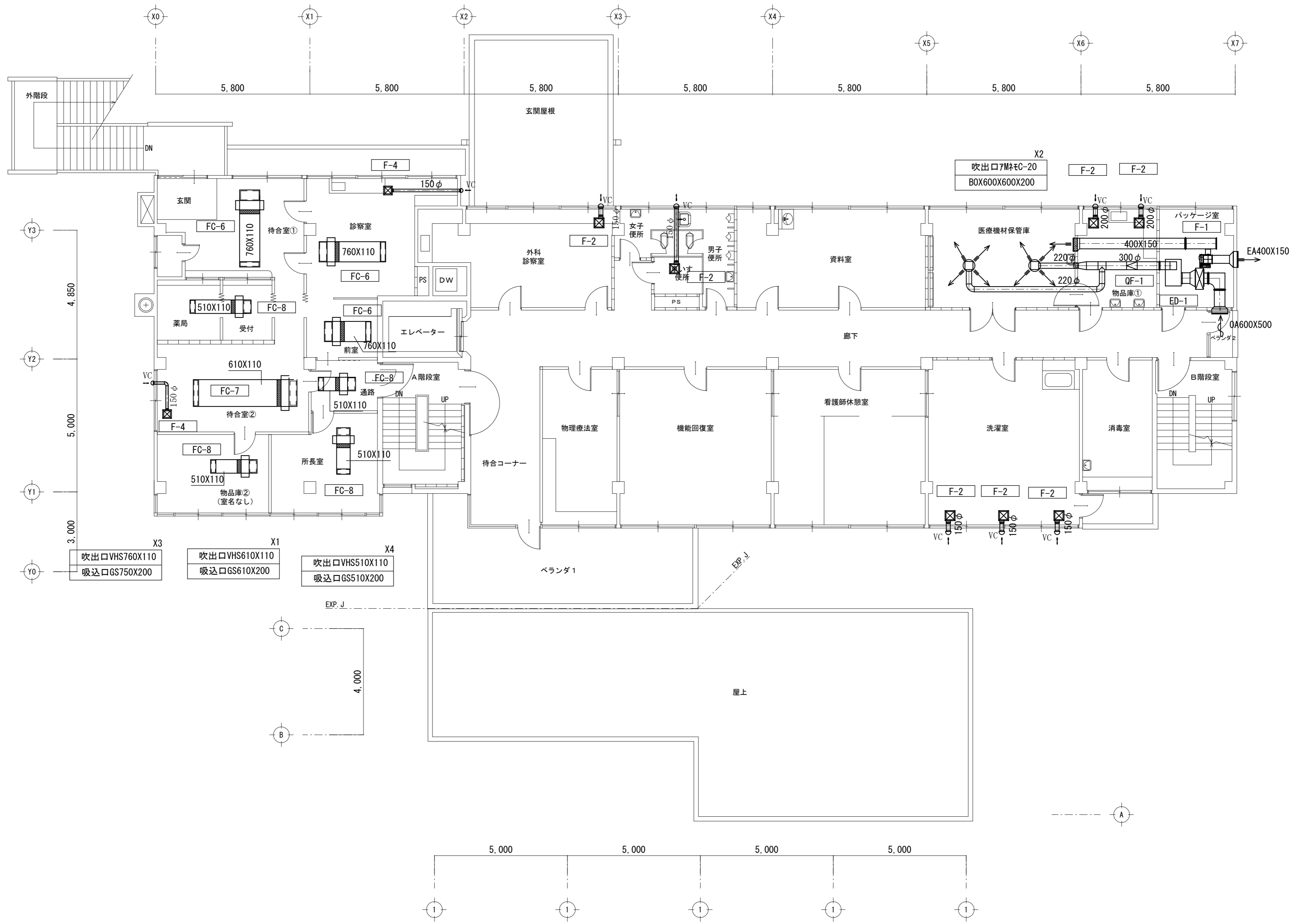
3階平面図 S=1/100



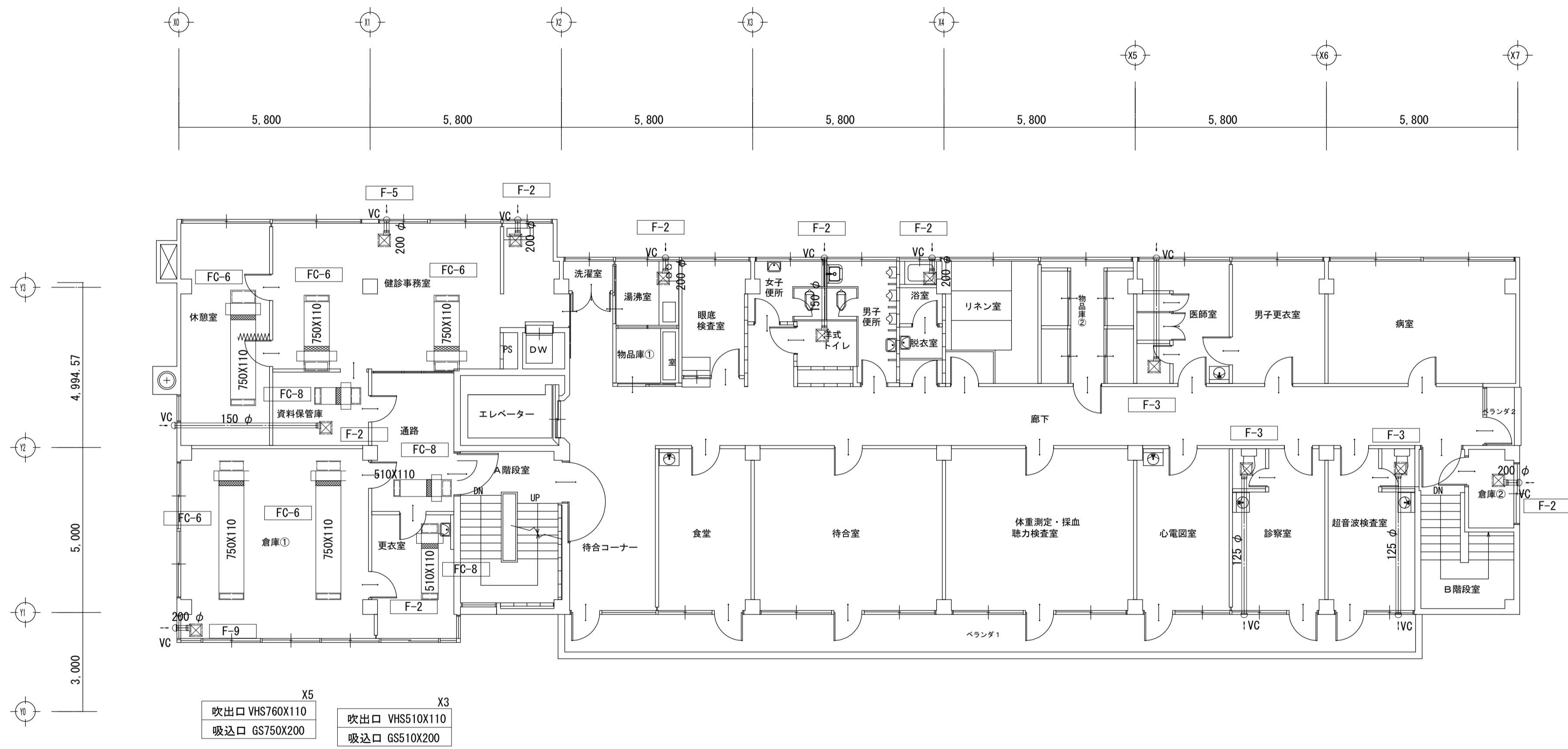
R階平面図 S=1/100



1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100



X5		X3	
吹出口	VHS760X110	吹出口	VHS510X110
吸込口	GS750X200	吸込口	GS510X200

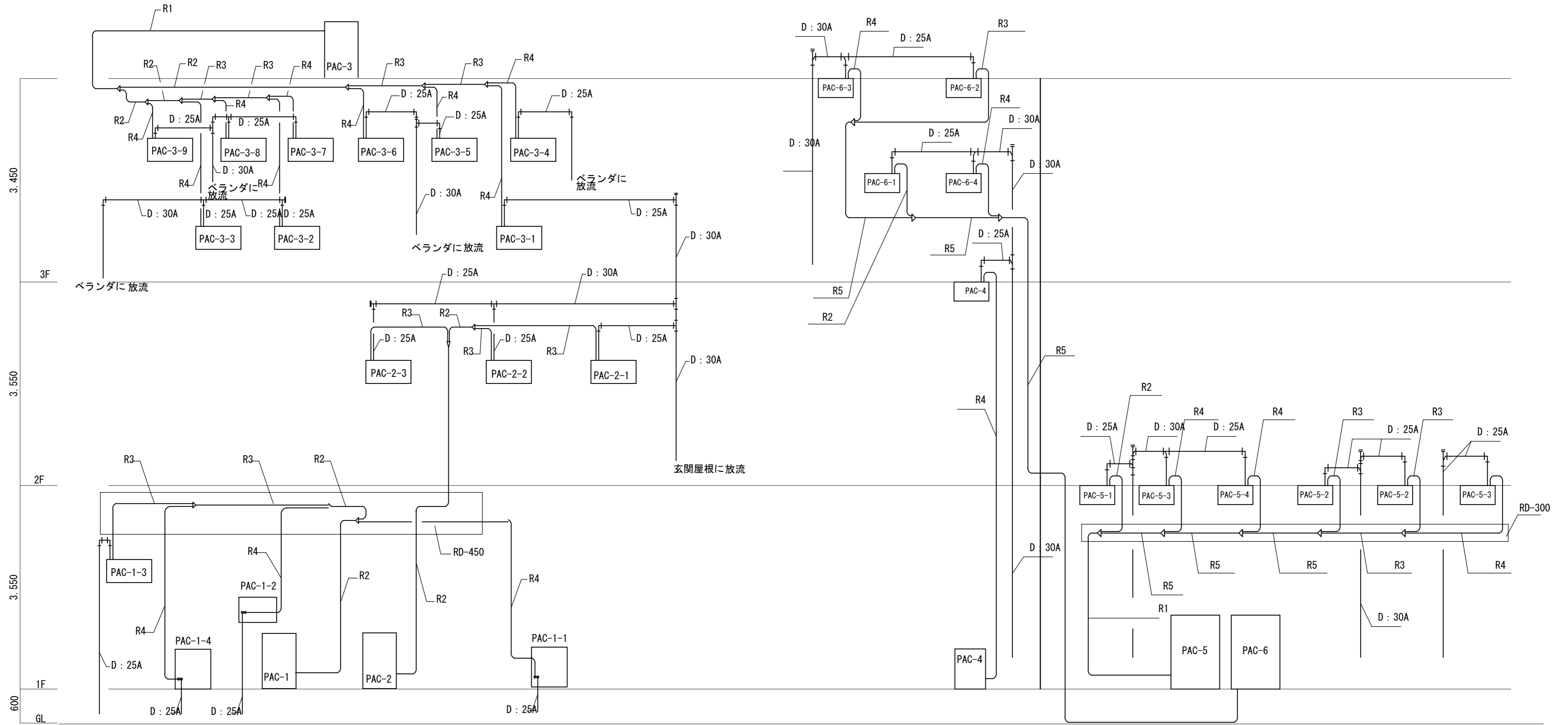
3階平面図 S=1/100

配管仕様

配管サイズは特記による。

R	断熱材被覆銅管
	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）最新版による。
	断熱材厚：9.52φ以下（8mm）・12.7φ以上（10mm） 液管・ガス管共
	渡り配線：EM-CEE2.0-2C（冷媒配管に併設）
	U+203BPAC-3のみ 渡り配線：EM-CEE2.0-4C（冷媒配管に併設）
D	屋外露出部分：化粧ケース（RD-300相当品・底板付）および（UD-120相当品）に収める。
	U+203BPAC-3のみ 屋外露出部分：化粧ケース（UD-90相当品）に収める
	硬質塩化ビニル管（放流管口にはSUS防虫網取付）
	屋内いんべい部分：ポリスチレンフォーム保温筒（厚20mm）+粘着テープ+アルミガラスクロス

- R1 : 液 (12.7φ) ・ ガス (25.4φ)
- R2 : 液 (9.5φ) ・ ガス (19.1φ)
- R3 : 液 (9.5φ) ・ ガス (15.9φ)
- R4 : 液 (6.4φ) ・ ガス (12.7φ)
- R5 : 液 (9.5φ) ・ ガス (22.2φ)
- R6 : 液 (9.5φ) ・ ガス (12.7φ)
- R7 : 液 (6.4φ) ・ ガス (9.5φ)



配管系統図

配管系統図

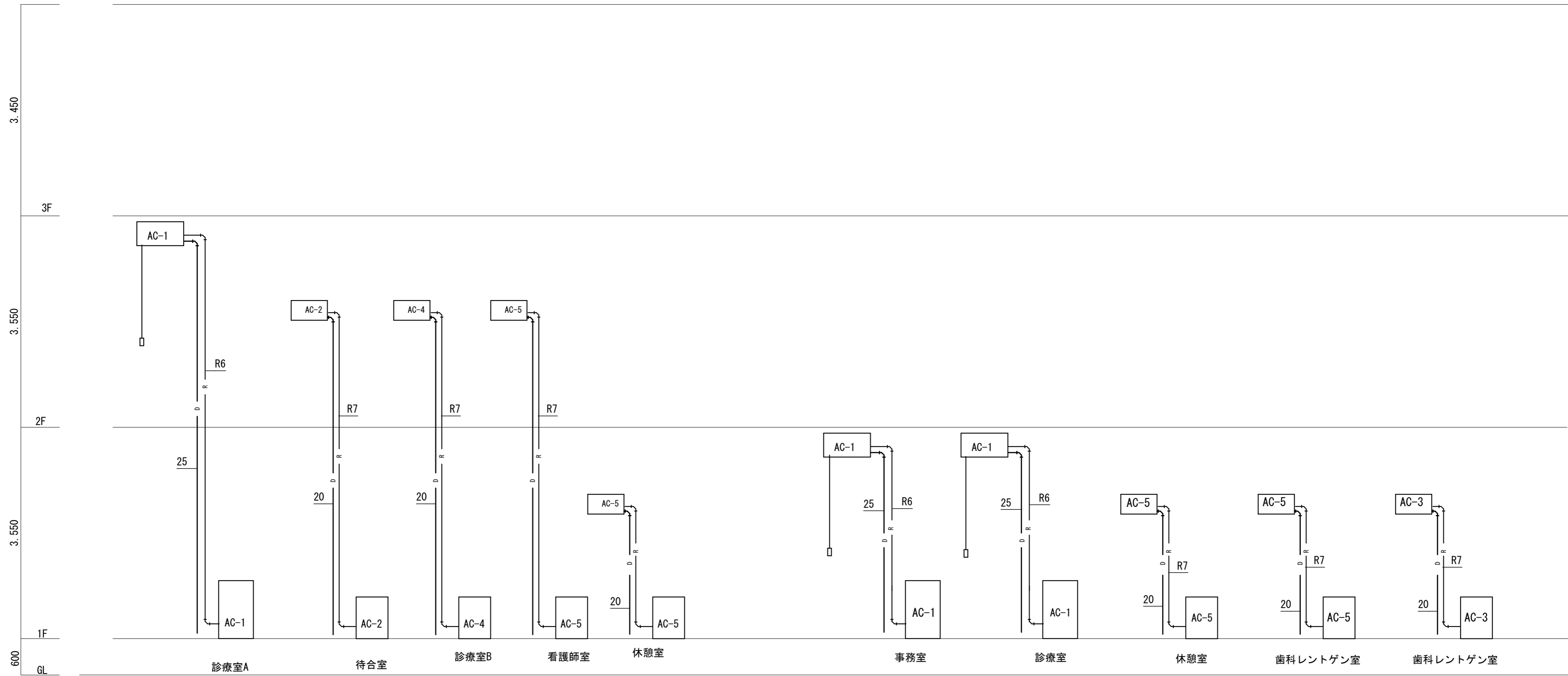
参考図

配管仕様

配管サイズは特記による。

R	断熱材被覆銅管
	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）最新版による。
	断熱材厚：9.5φ以下（8mm）・12.7φ以上（10mm） 液管・ガス管共
	渡り配線：EM-CEE2.0-2C（冷媒配管に併設）
	U+203BPAC-3のみ 渡り配線：EM-CEE2.0-4C（冷媒配管に併設）
D	屋外露出部分：化粧ケース（RD-300相当品・底板付）および（UD-120相当品）に収める。
	U+203BPAC-3のみ 屋外露出部分：化粧ケース（UD-90相当品）に収める
	硬質塩化ビニル管（放流管口にはSUS防虫網取付）
	屋内いんぺい部分：ポリスチレンフォーム保温筒（厚20mm）+粘着テープ+アルミガラスクロス

- R1 : 液 (12.7φ) ・ ガス (25.4φ)
- R2 : 液 (9.5φ) ・ ガス (19.1φ)
- R3 : 液 (9.5φ) ・ ガス (15.9φ)
- R4 : 液 (6.4φ) ・ ガス (12.7φ)
- R5 : 液 (9.5φ) ・ ガス (22.2φ)
- R6 : 液 (9.5φ) ・ ガス (12.7φ)
- R7 : 液 (6.4φ) ・ ガス (9.5φ)



配管系統図

参考図



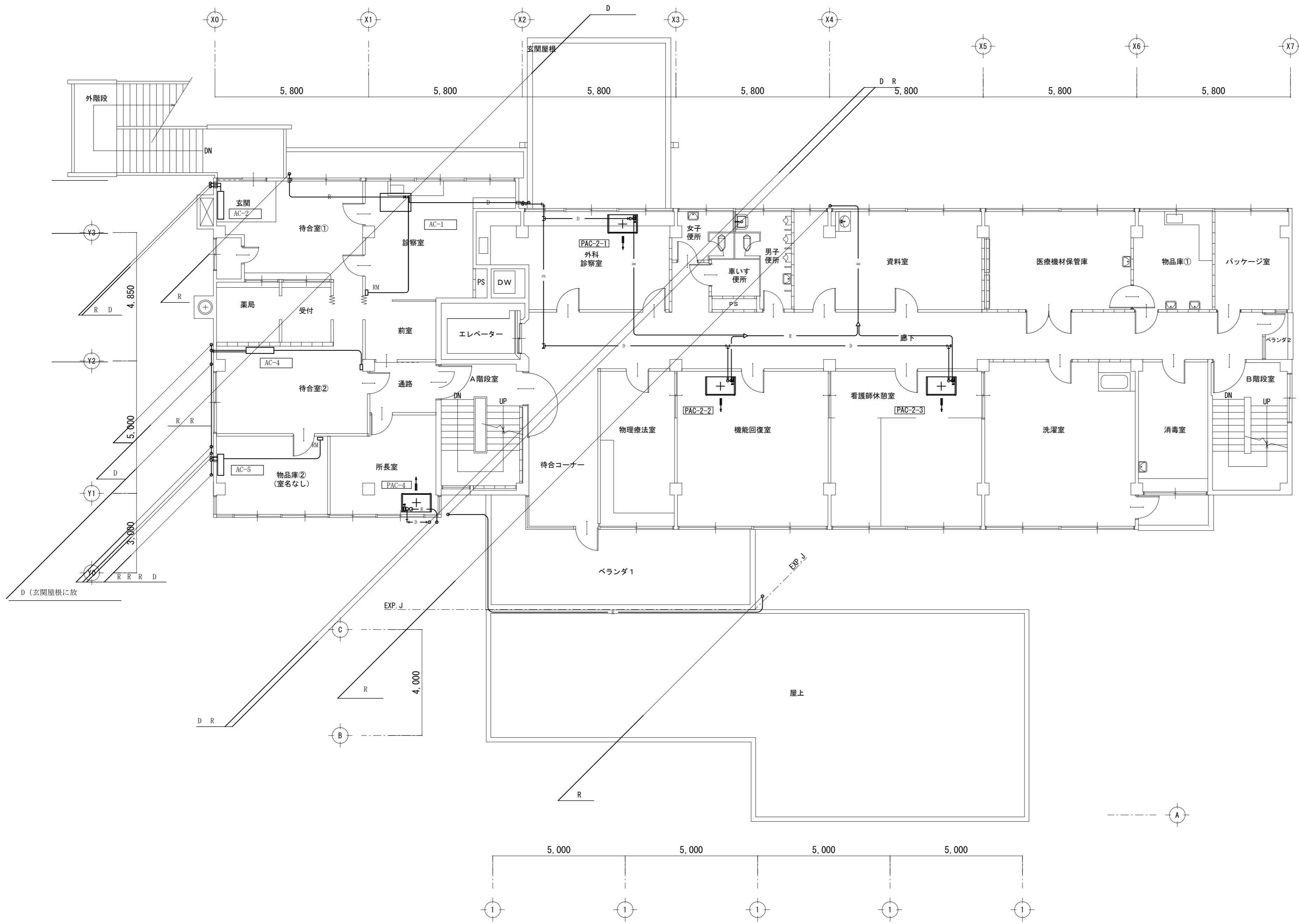
〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 NS  
 設計年月日 令和 8年2月

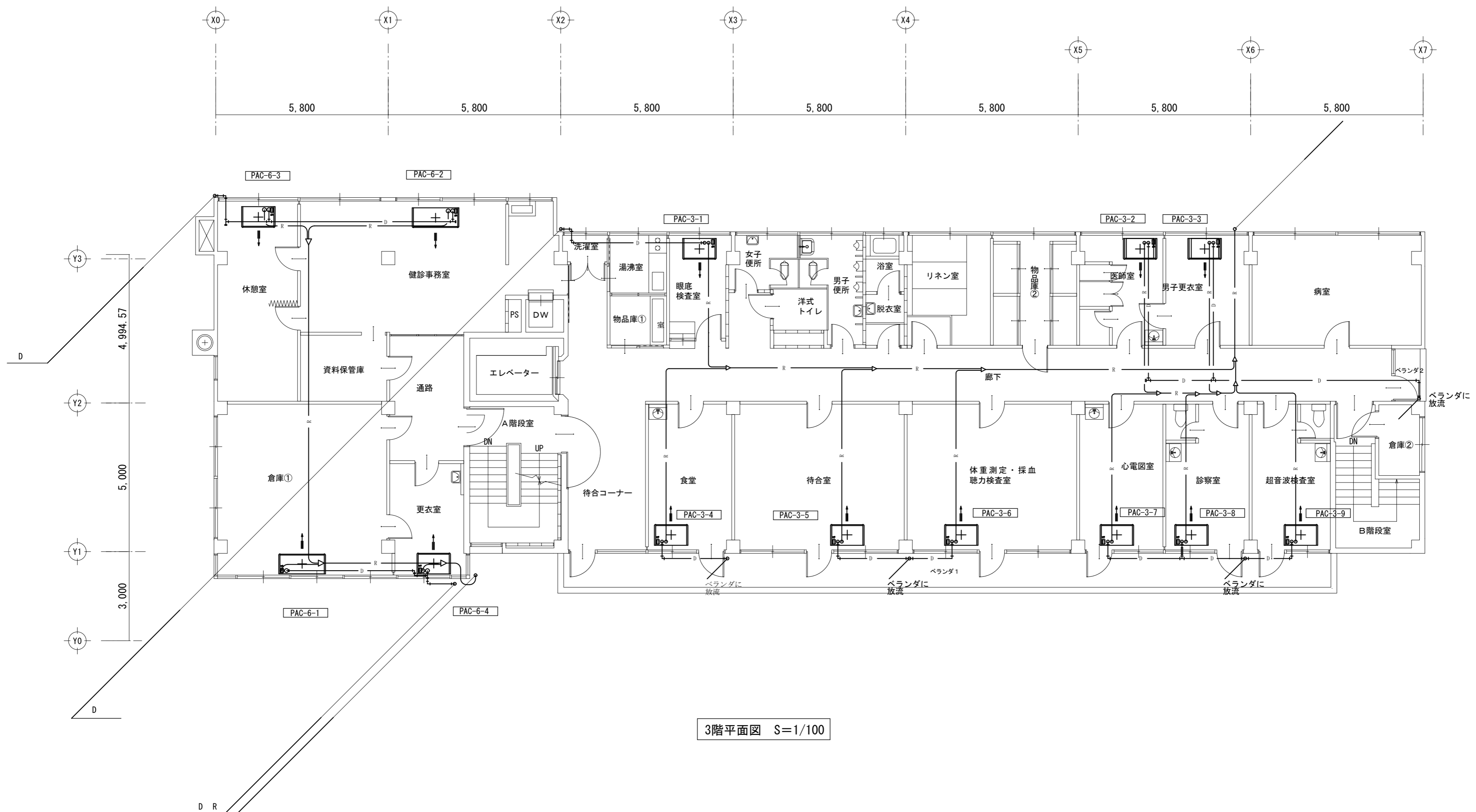
工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 空調設備 冷媒配管系統図 (2)

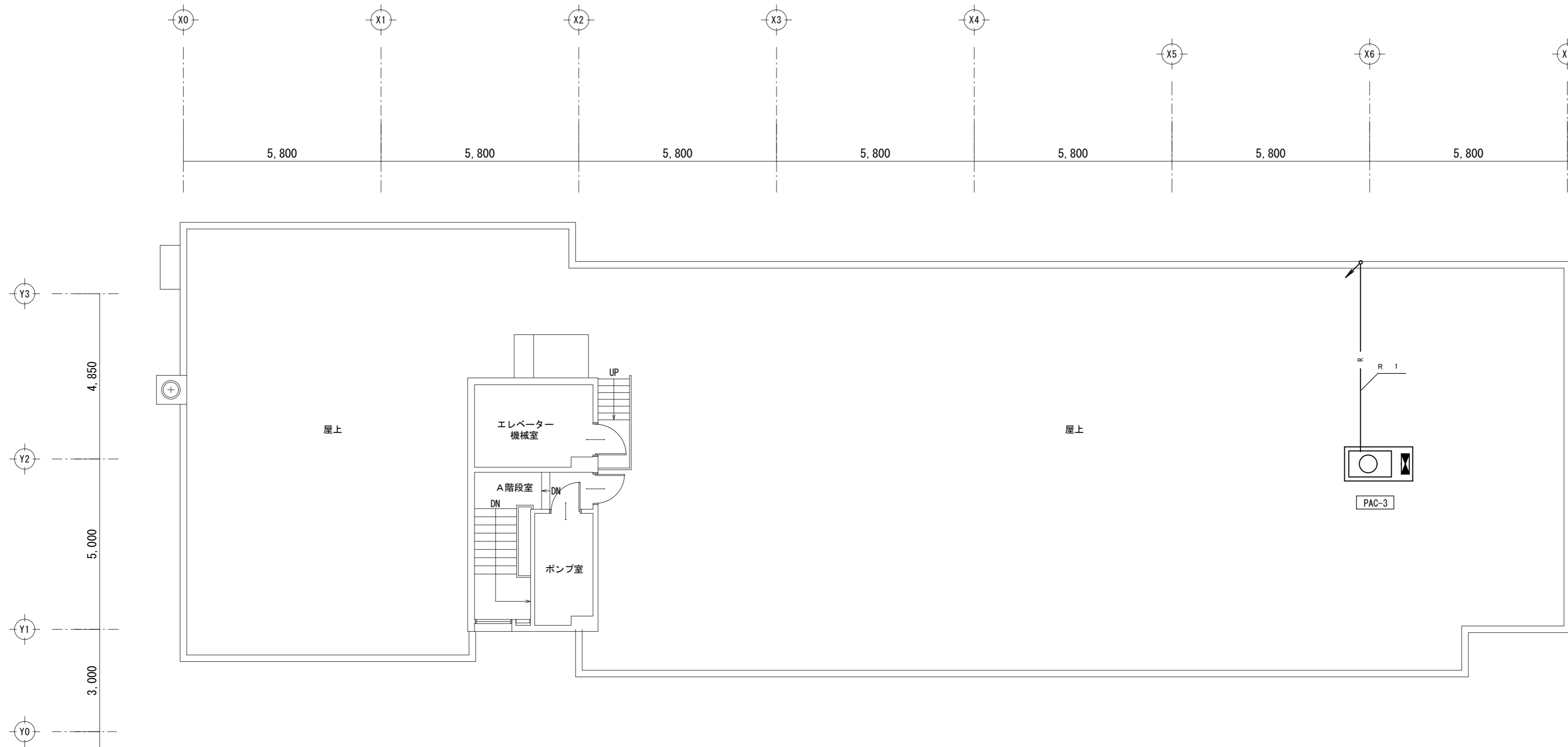
図面番号 No. M-20





2階平面図 S=1/100

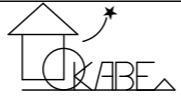




R屋平面図 S=1/100



塔屋平面図 S=1/100

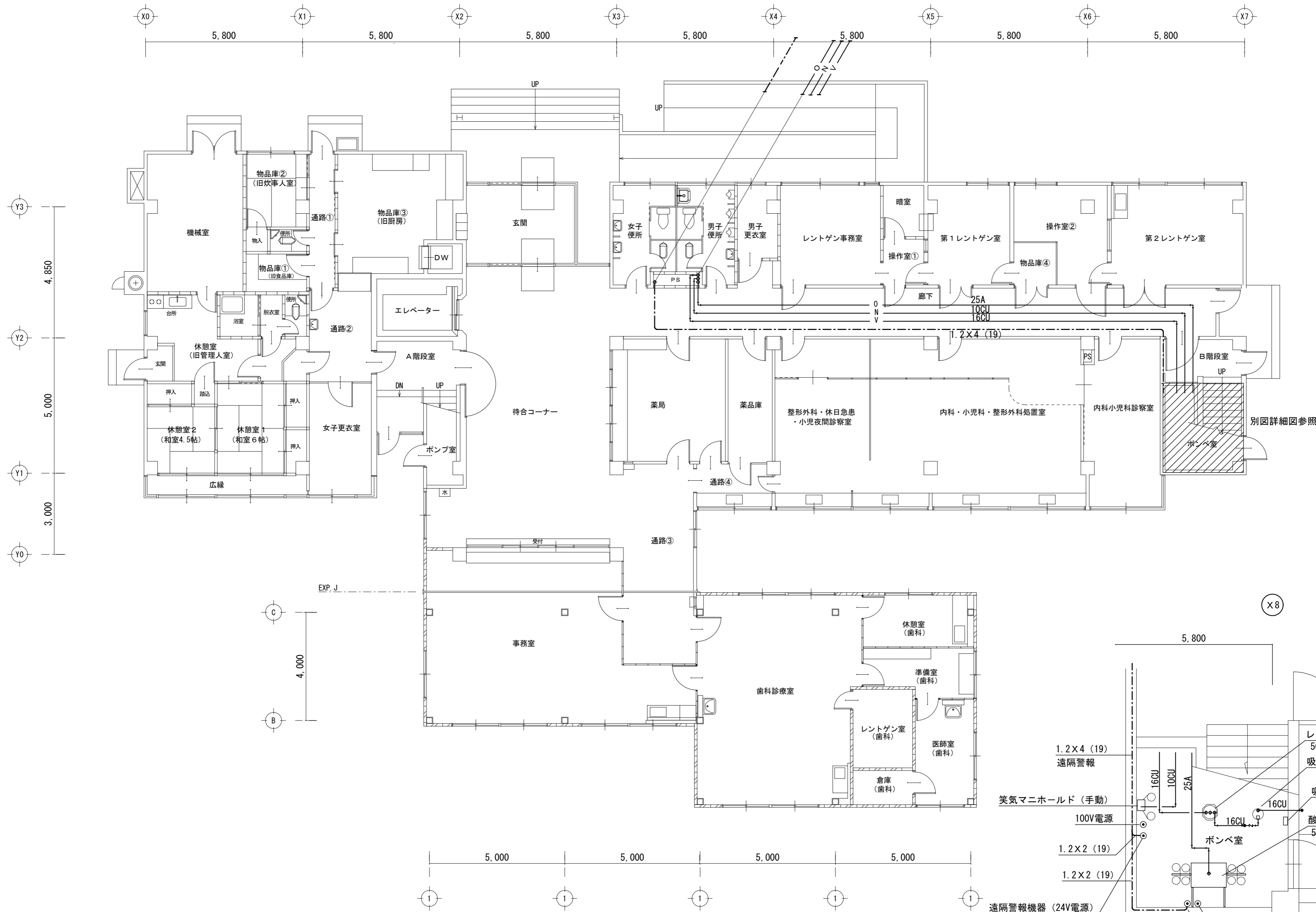


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 ㈲岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

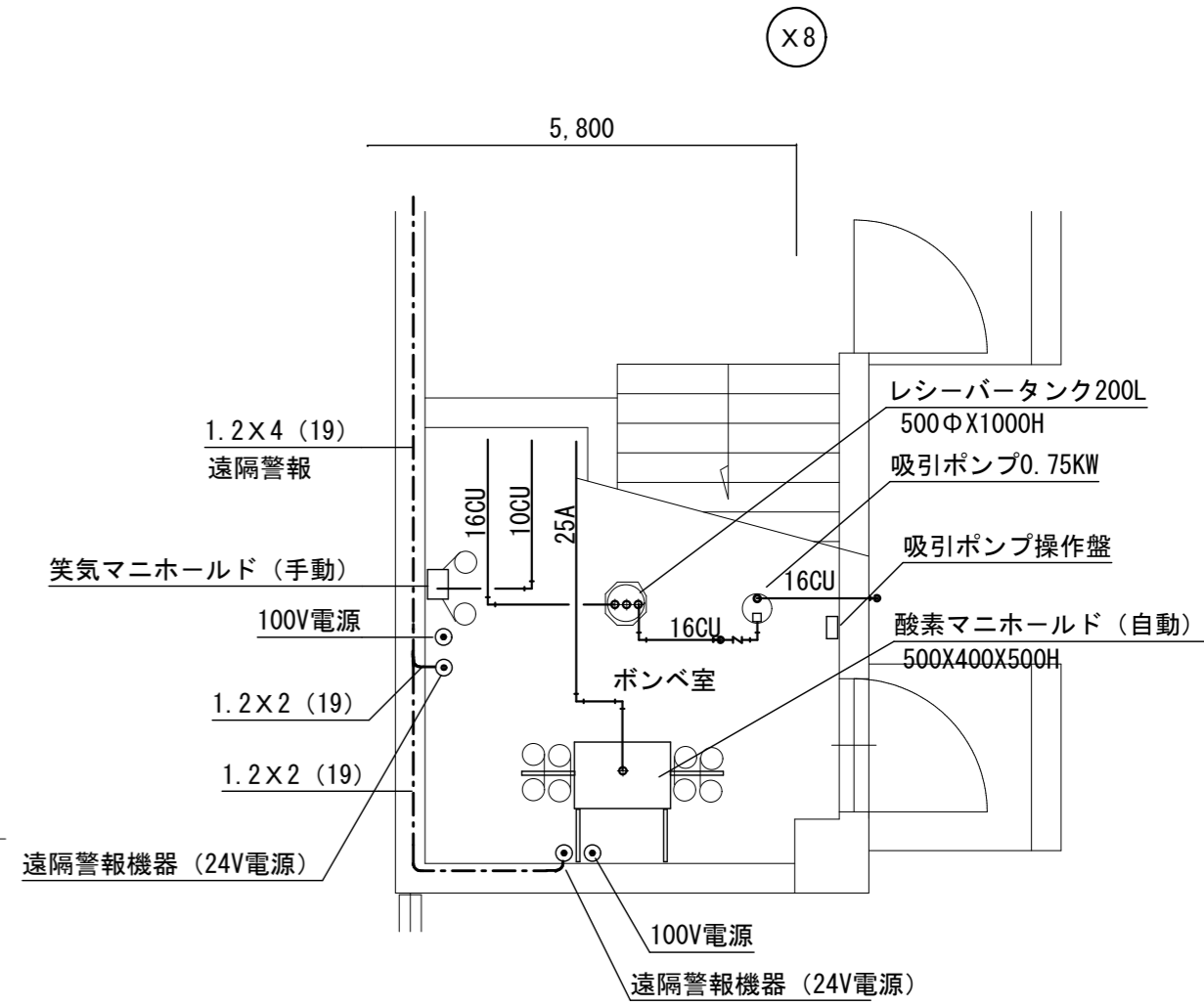
縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 空調冷媒配管設備 R階平面図

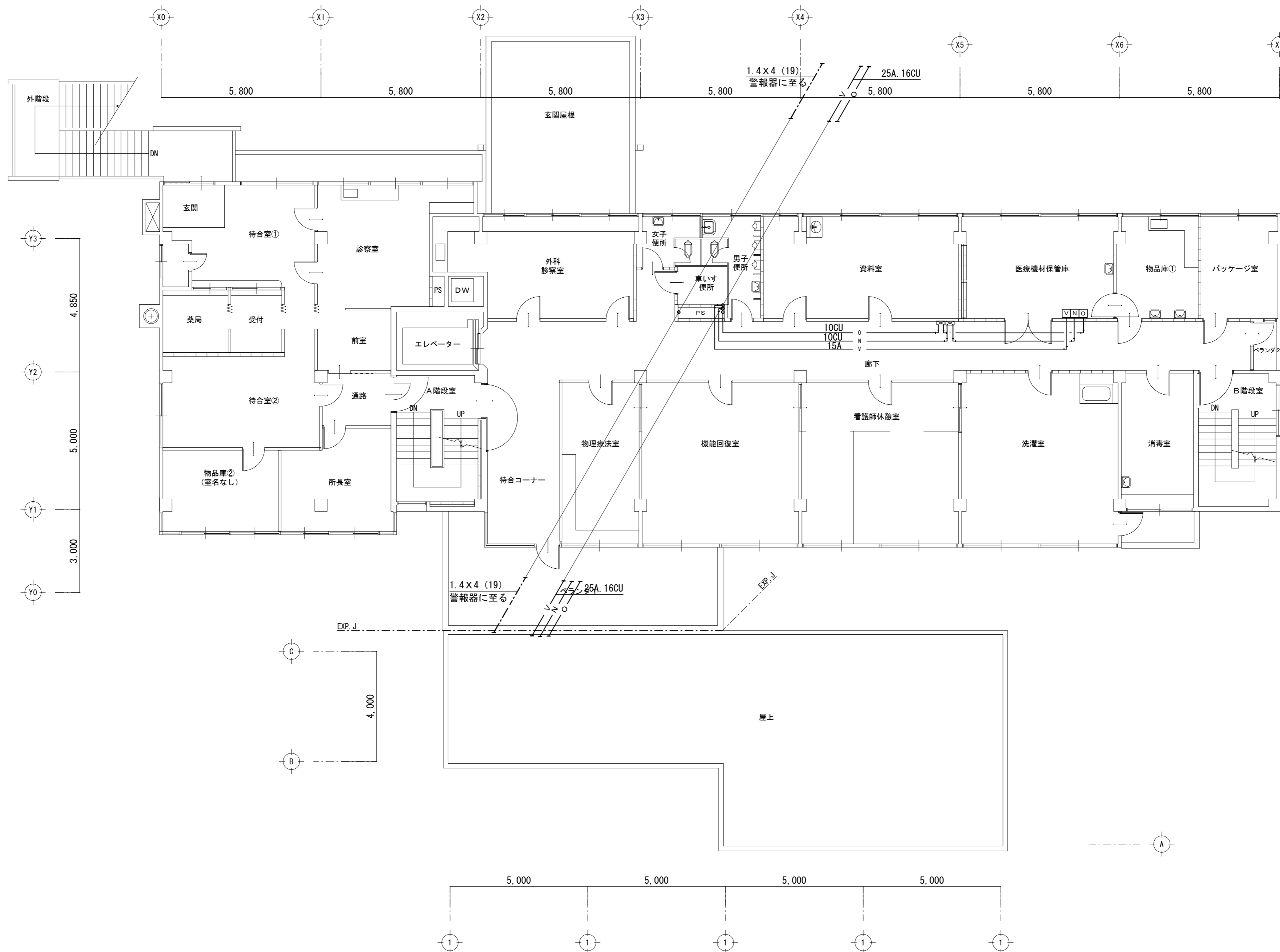
図面番号  
 No. M-24



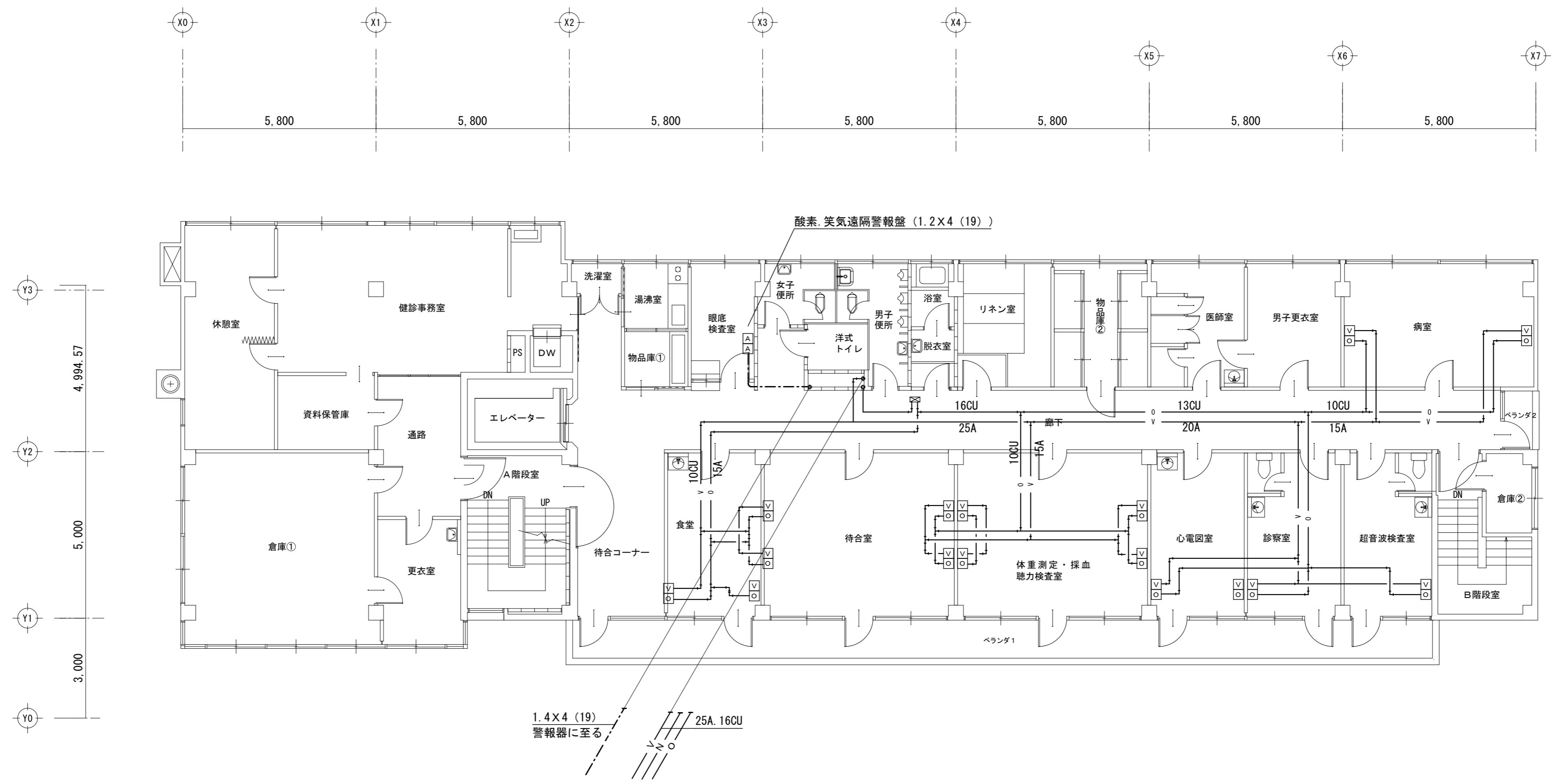
1階平面図 S=1/100



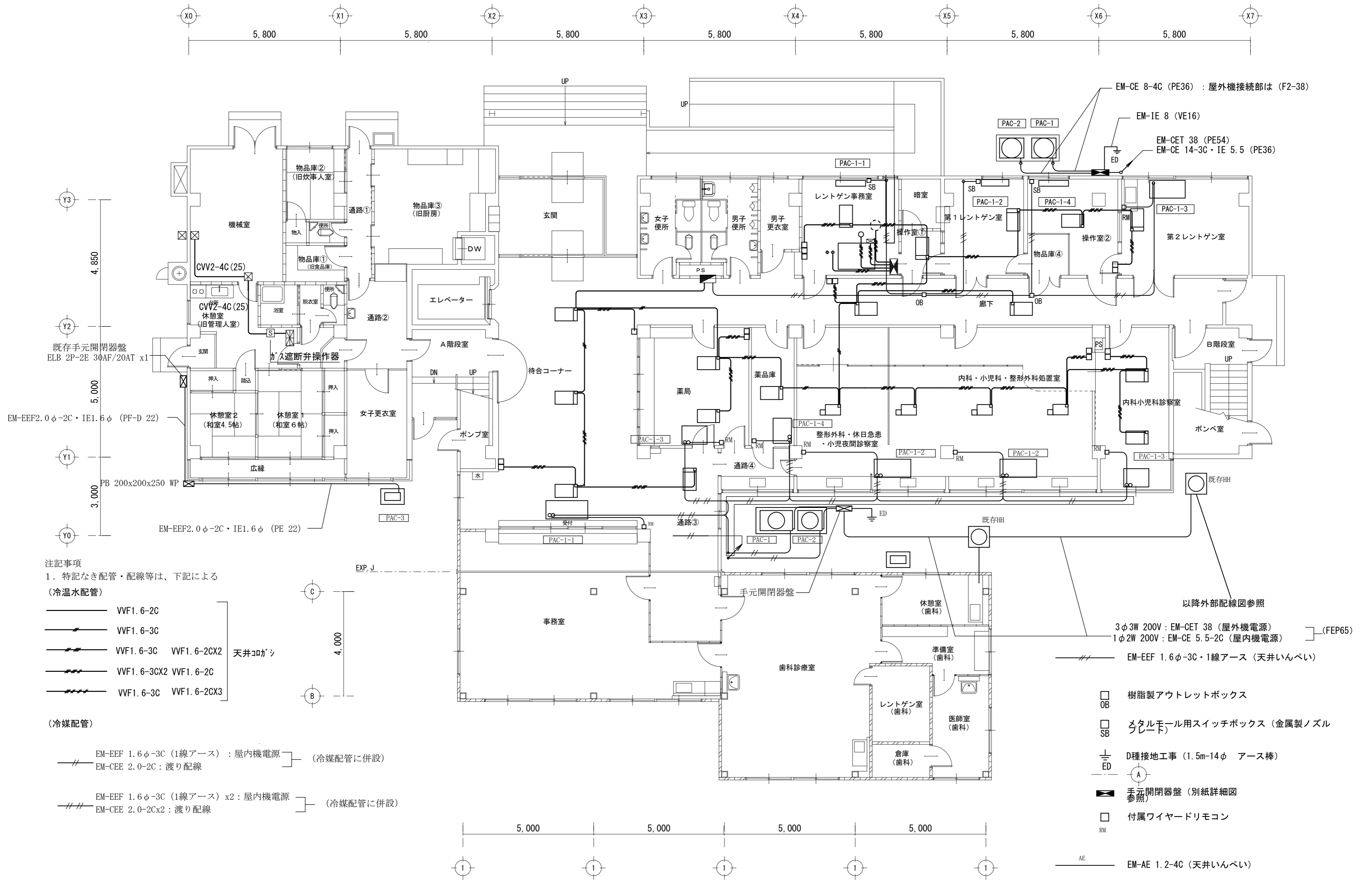
ポンベ室平面詳細S=1/50



2階平面図 S=1/100



3階平面図 S=1/100



注記事項

1. 特記なき配管・配線等は、下記による

(冷温水配管)

- VVF1.6-2C
- VVF1.6-3C
- VVF1.6-3C VVF1.6-2CX2
- VVF1.6-3CX2 VVF1.6-2C
- VVF1.6-3C VVF1.6-2CX3

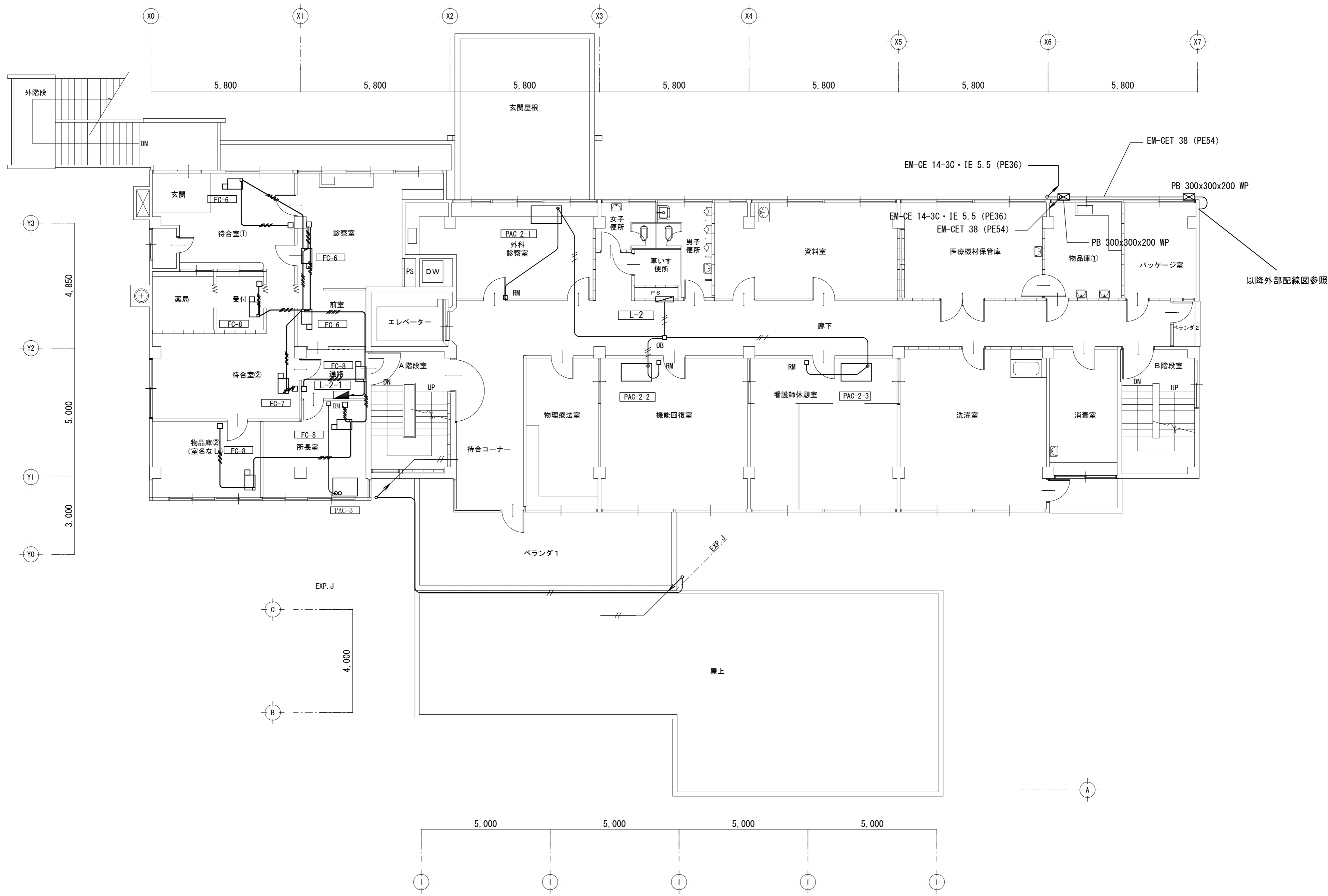
天井コガシ

(冷媒配管)

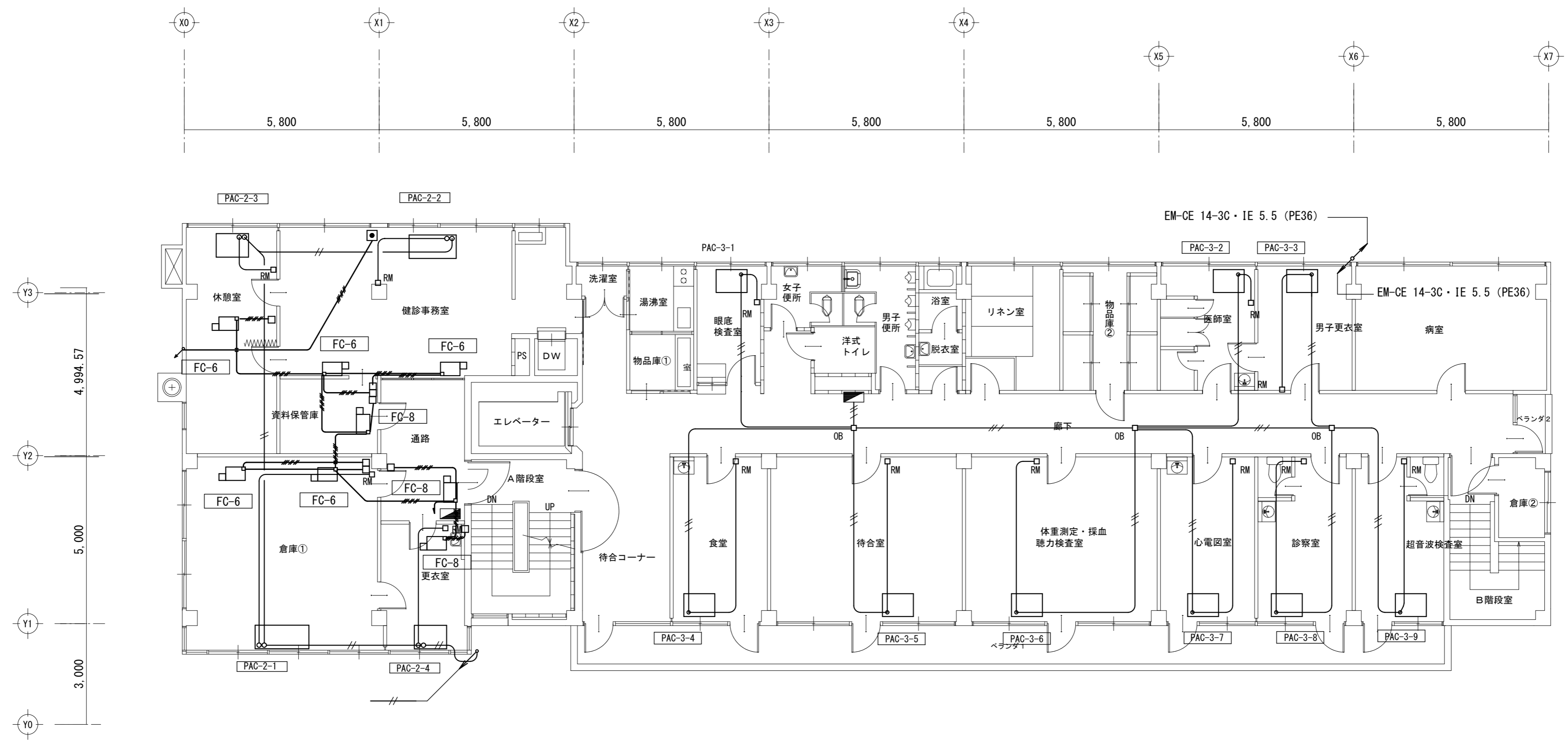
- EM-EEF 1.6φ-3C (1線アース) : 屋内機電源 (冷媒配管に併設)
- EM-CEE 2.0-2C : 渡り配線
- EM-EEF 1.6φ-3C (1線アース) x2 : 屋内機電源 (冷媒配管に併設)
- EM-CEE 2.0-2Cx2 : 渡り配線

- 3φ3W 200V : EM-CET 38 (屋外機電源)
- 1φ2W 200V : EM-CE 5.5-2C (屋内機電源) (FEP65)
- EM-EEF 1.6φ-3C・1線アース (天井いんぺい)
- OB 樹脂製アウトレットボックス
- SB 金属製用スイッチボックス (金属製ノズル)
- ED D種接地工事 (1.5m-14φ アース棒)
- 手元開閉器盤 (別紙詳細図参照)
- 付属ワイヤードリモコン
- EM-AE 1.2-4C (天井いんぺい)

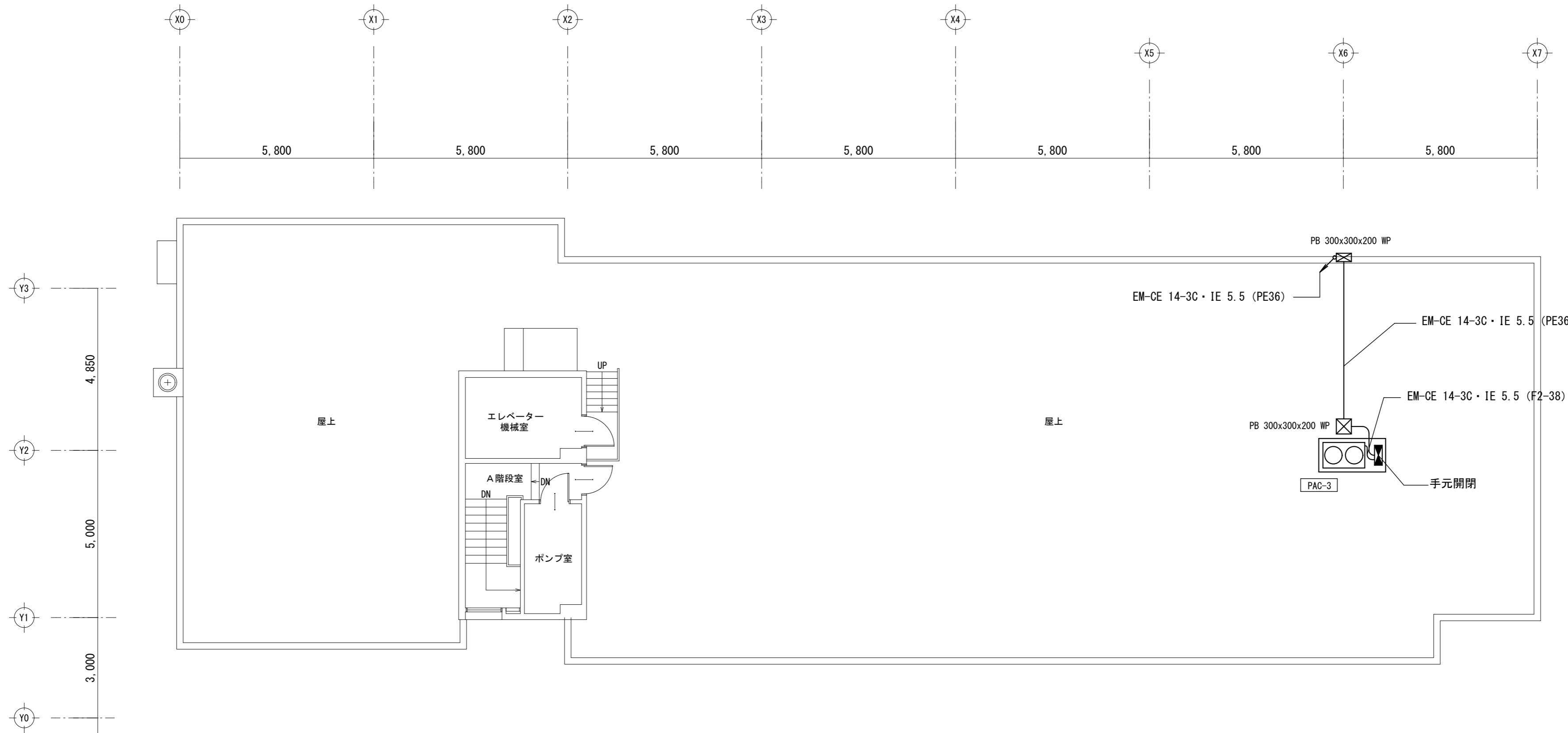
1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100



3階平面図 S=1/100



R屋平面図 S=1/100



塔屋平面図 S=1/100



記号	名称	備考
	動力制御盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器	MCB
	電動機	
	電極	
	ジャンクションボックス	カバープレート取付
	プルボックス	強電用は接地端子付
	ハンドホール	サイズ・種類は特記による。
	接地	E A=第一種 E B=第二種 E D=第三種 E A D=第一種、第三種共用 E C=特別第三種
	受電点	
	蛍光灯	1灯用
	"	2灯用以上
	天井付白熱灯又は蛍光灯	直付又は埋込
	壁付白熱灯又は蛍光灯	
	蛍光灯非常用照明器具	電池内蔵型(建築基準法規格品)
	白熱灯非常用照明器具	電池内蔵型(建築基準法規格品)
	誘導灯	電池内蔵型(消防法規格品)
	ペンダントライト	蛍光灯又は白熱灯
	屋外灯	
	丸型引掛シーリング・引掛ロケット	コンセント付 和室はシーリング(ハンガ付)、洋室はロケット 1P15A (WP)は防水型を示す。 L24H=常時換気スイッチ DF=換気扇消し遅れ3分 L=運転表示ランプ内蔵 H=位置表示ランプ内蔵 N=負荷名称プレート付 RAS=熱感自動スイッチ
	埋込スイッチ	3路15A 4路15A
	自動点滅器	指示なきものは、光電式10Aとする。
	埋込コンセント	2P15Aシングル 2P15Aダブル
	"	接地極付シングル 接地極付ダブル
	"	接地端子付シングル 接地端子付ダブル
	"	接地端子+接地極付シングル 接地端子+接地極付ダブル
	"	2P15A x 1(E極付) ガードプレート(防漏性能付)付
	床埋込コンセント	
	換気扇	壁付 天井付 機器は設備工事

凡例

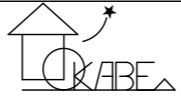
設計図中特記なき記号はこの凡例を適用する。

◇ 電灯コンセント設備工事に於いて特記なき配線記号は下記による。

(1) 全部がコンクリート埋込配線となる場合

	IV 1.6 x 2	(19)
	IV 2.0 x 2	(19)
	IV 1.6 x 3	(19)
	IV 1.6 x 2・E 1.6	(19)
	IV 2.0 x 2・E 2.0	(19)
	IV 1.6 x 4	(19)
	IV 1.6 x 5	(19)
	IV 2.0 x 4・E 2.0	(25)
	IV 1.6 x 6	(25)
	IV 2.0 x 6・E 2.0	(25)

記号	名称	備考
	電話用アウトレット(壁付)	モジュラージャック付(公衆用はノズルプレート付)
	" (床付)	
	端子盤(弱電用)	対数は特記による。
	テレビアンテナ	種類は特記による。
	テレビ機器ボックス	4分配器
	テレビ端子	2端子型
	放送用増幅器	仕様は特記による。
	スピーカー	天井埋込型 3W
	アッテネータ	" " (ATT付) 1W
	インターホン	親機(AC100V) (防犯警報機能付)
	チャイム	玄関子機 (防犯警報機能付)
	同上押しボタン	
	ナースコール親機	20局
	ナースコール子機	
	ナースコール廊下灯及び復旧押しボタン	
	ナースコール天井スピーカー	
	ナースコール呼び出しボタン	
	埋込及び天井いんべい配線	
	床埋込配線	
	ケーブルこころがし又は地中埋込配線	
	露出配線	
	立上げ 素通し 引下げ	
	回路番号及び電源回路	



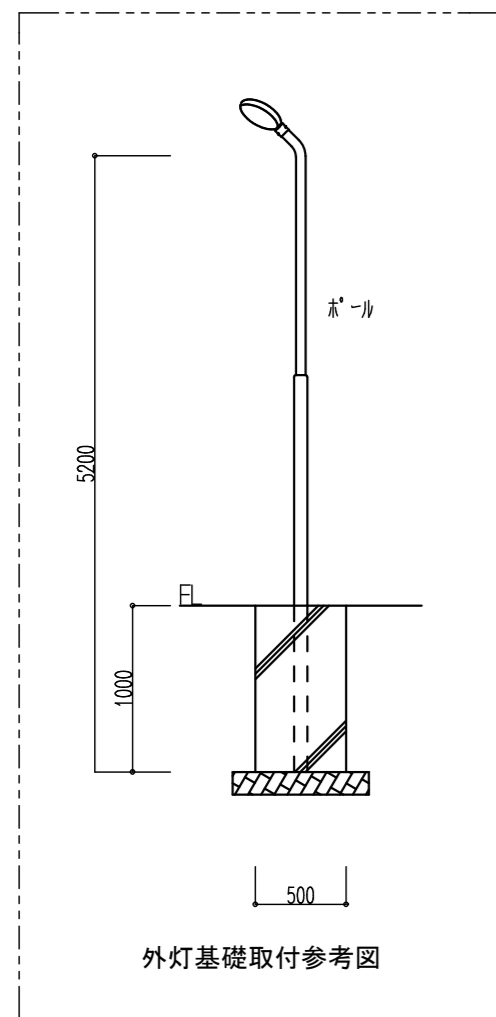
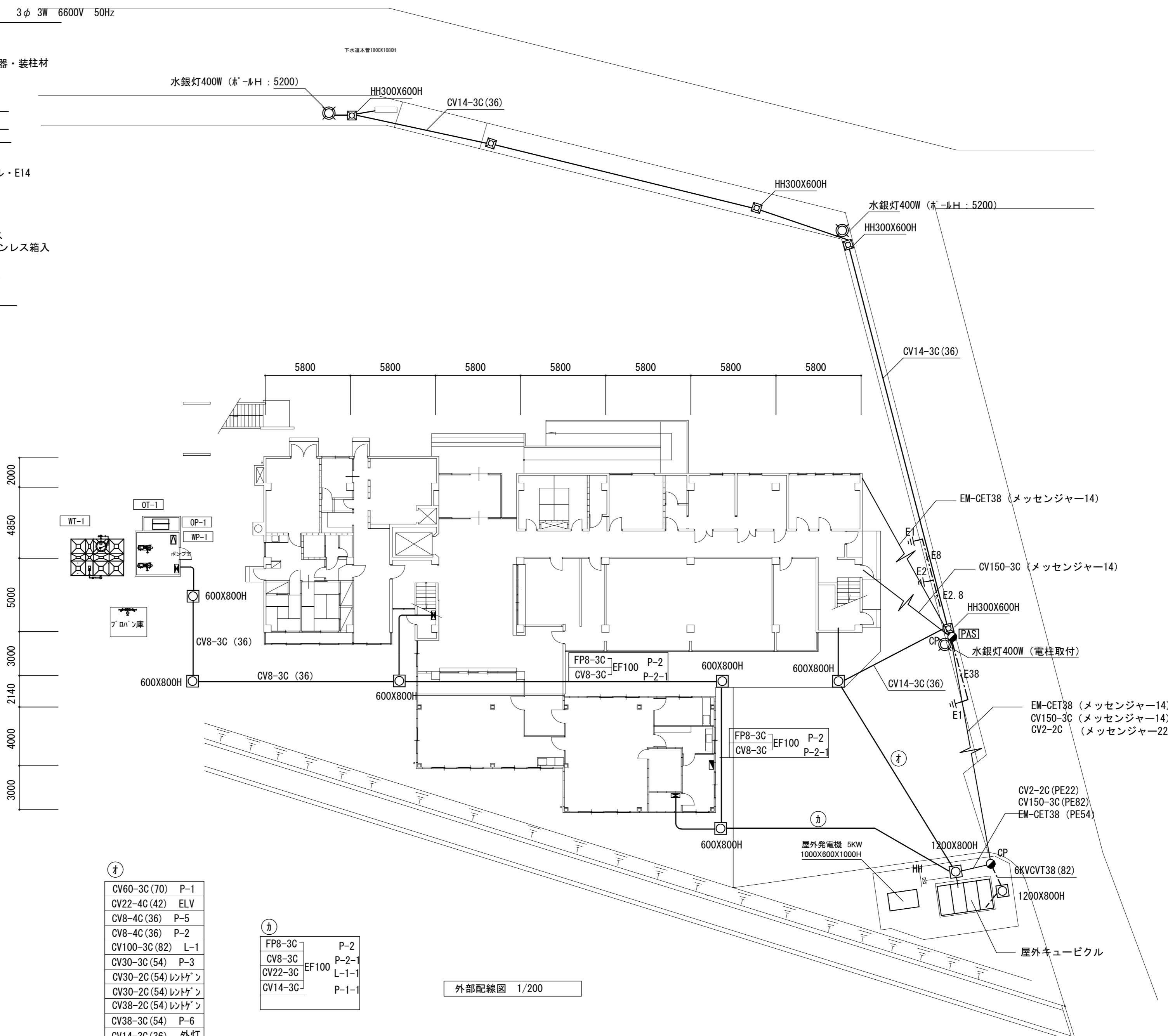
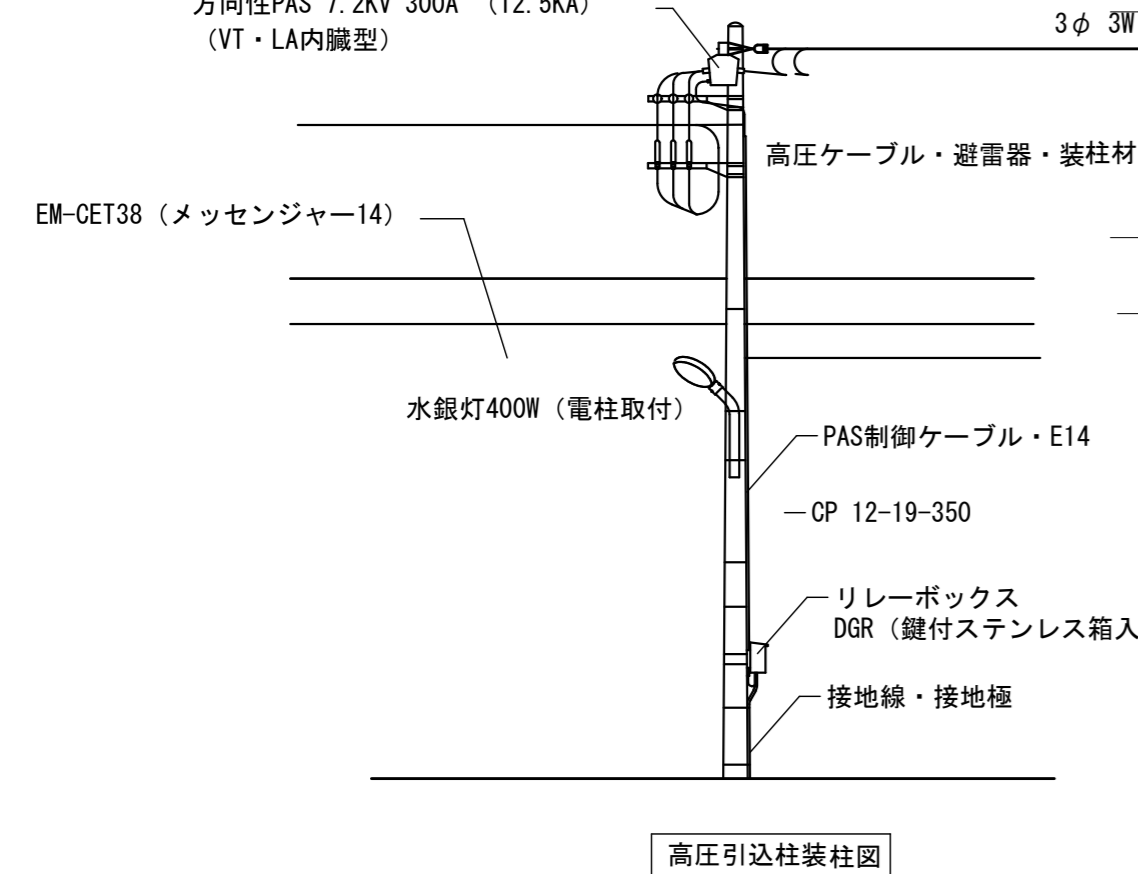
〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 電気設備 凡例

図面番号 No. E-02

PAS  
方向性PAS 7.2KV 300A (12.5KA)  
(VT・LA内臓型)

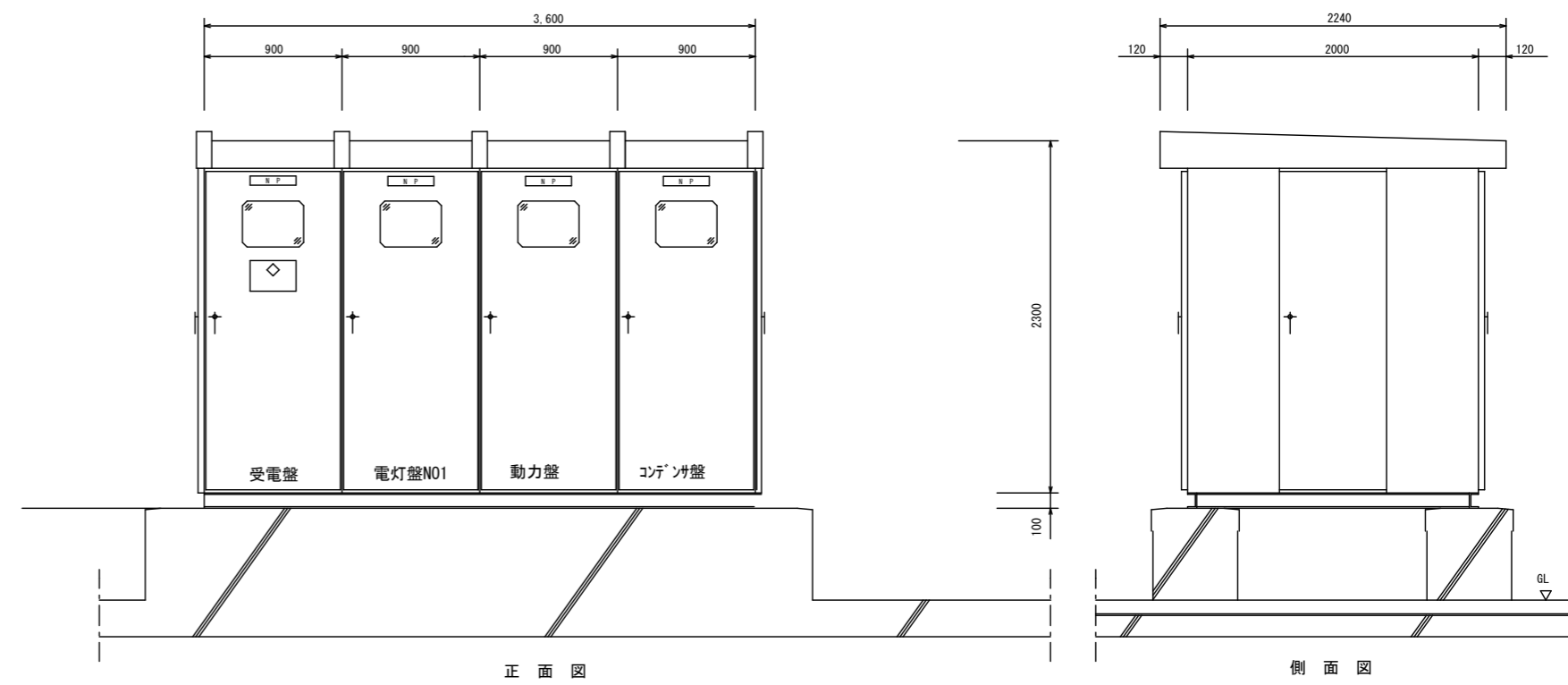
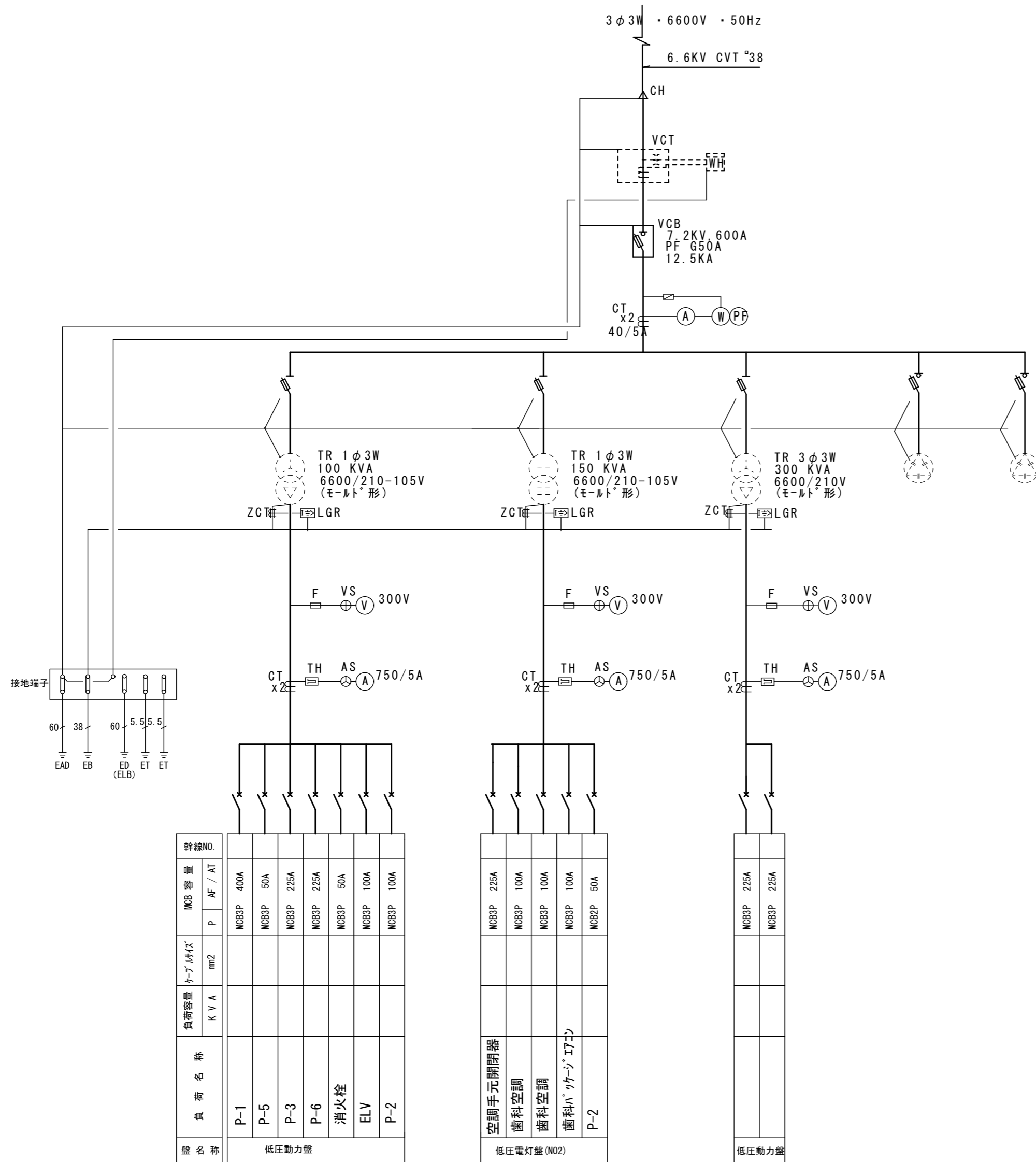


オ

CV60-3C (70)	P-1
CV22-4C (42)	ELV
CV8-4C (36)	P-5
CV8-4C (36)	P-2
CV100-3C (82)	L-1
CV30-3C (54)	P-3
CV30-2C (54)	レトゲン
CV30-2C (54)	レトゲン
CV38-2C (54)	レトゲン
CV38-3C (54)	P-6
CV14-3C (36)	外灯

カ

FP8-3C	P-2
CV8-3C	P-2-1
CV22-3C	EF100 L-1-1
CV14-3C	P-1-1



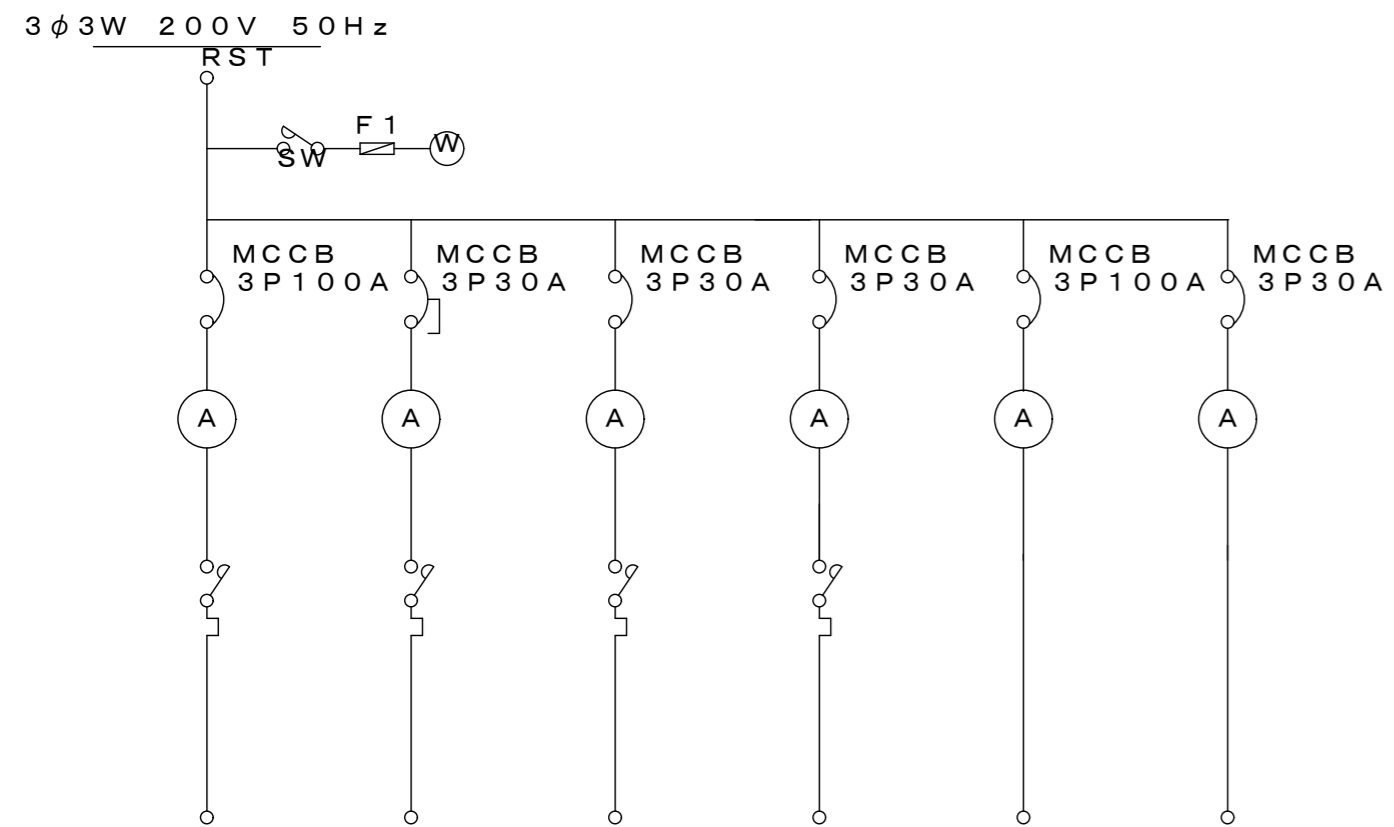
参考図

記号	名称	備考
CH	ケーブルヘッド	
VCT	計器用変圧変流器	支給品
V	電圧計	
A	電流計 (MDA)	最大需要履歴赤針付
VS	電圧計切替スイッチ	
AS	電流計切替スイッチ	
PF	電力ヒューズ	
LBS	高圧気中負荷開閉器	
T	変圧器	
SC	高圧進相コンデンサ	
TH	サーマルリレー	
MCCB	配線用遮断器	
WH	電力量計	支給品

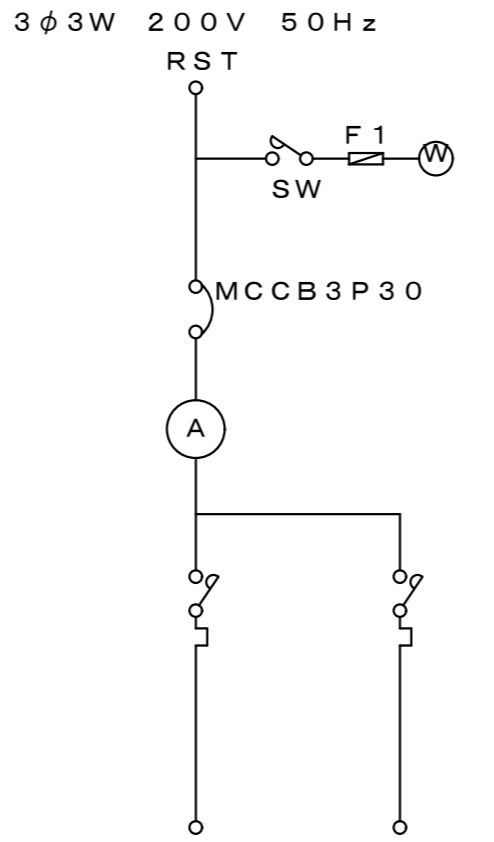
項目	キュービクル	
	状態表示	警報
		表示
1 過電流 (OCR)	○	一括
2 PF 溶断 (SC)	○	
3 PF 溶断 (電灯)	○	
4 PF 溶断 (動力)	○	
5 SR 異常	○	
6 SC 異常	○	
7 TR 温度異常 (電灯)	○	
8 TR 温度異常 (動力)	○	
9 漏電 (電灯)	○	
10 漏電 (動力)	○	
11 THR 過電流 (電灯)	○	
12 THR 過電流 (動力)	○	
13 地絡継電器異常	○	

幹線NO.	MCB容量	AF / AI	P	ケーブル径	mm2	負荷容量	KVA	負荷名称	機色	機種
	MCB3P 400A							P-1		低圧動力盤
	MCB3P 50A							P-5		
	MCB3P 225A							P-3		
	MCB3P 225A							P-6		
	MCB3P 50A							消火栓		
	MCB3P 100A							ELV		
	MCB3P 100A							P-2		
	MCB3P 225A							空調手元開閉器		低圧電灯盤 (N02)
	MCB3P 100A							歯科空調		
	MCB3P 100A							歯科空調		
	MCB3P 100A							歯科ハブ機器 ITコン		
	MCB2P 50A							P-2		
	MCB3P 225A									低圧動力盤
	MCB3P 225A									

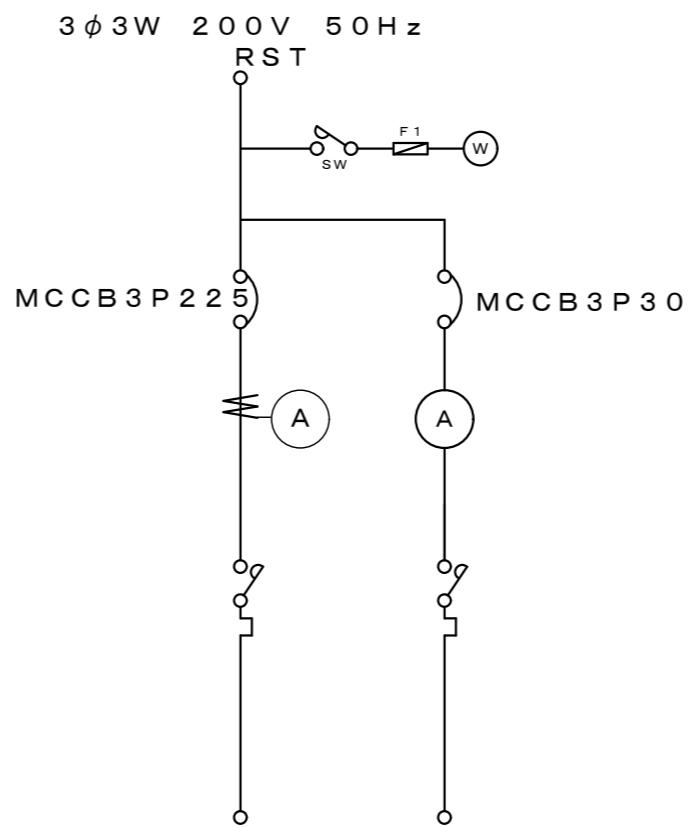
参考図



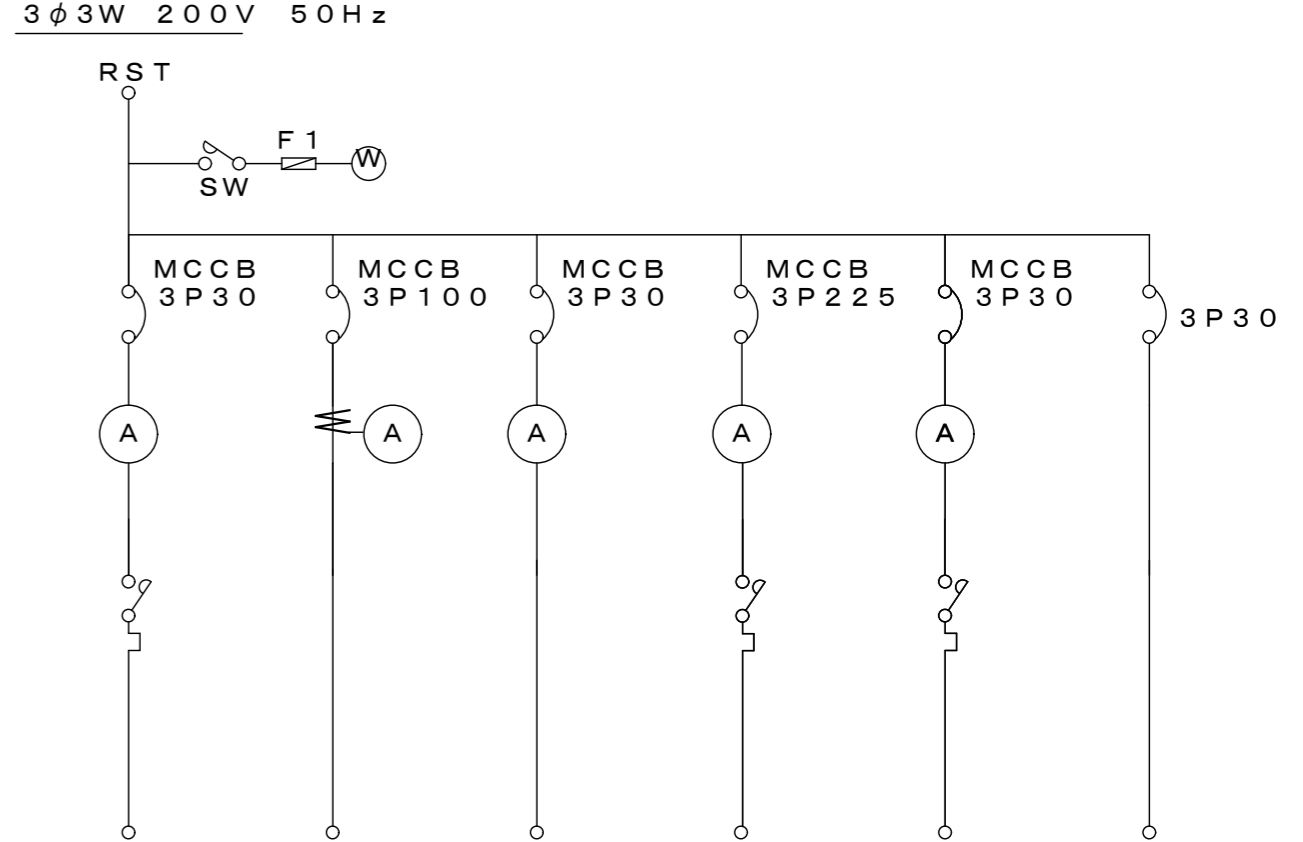
P-1  
盤寸法：600X230X1200H



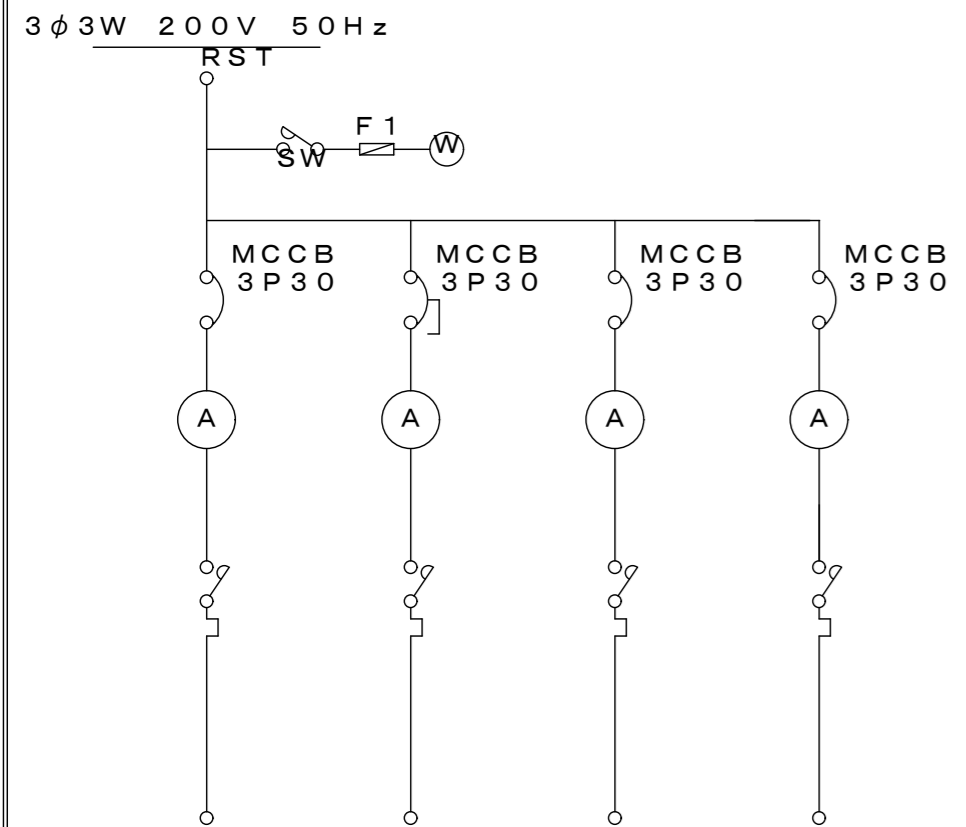
P-2



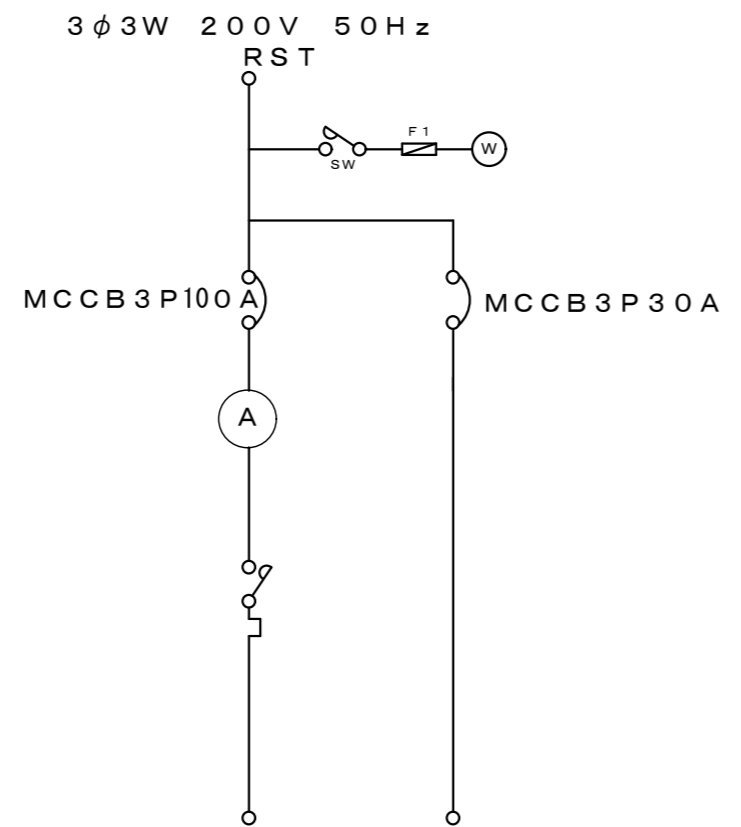
P-3  
盤寸法：600X210X900H



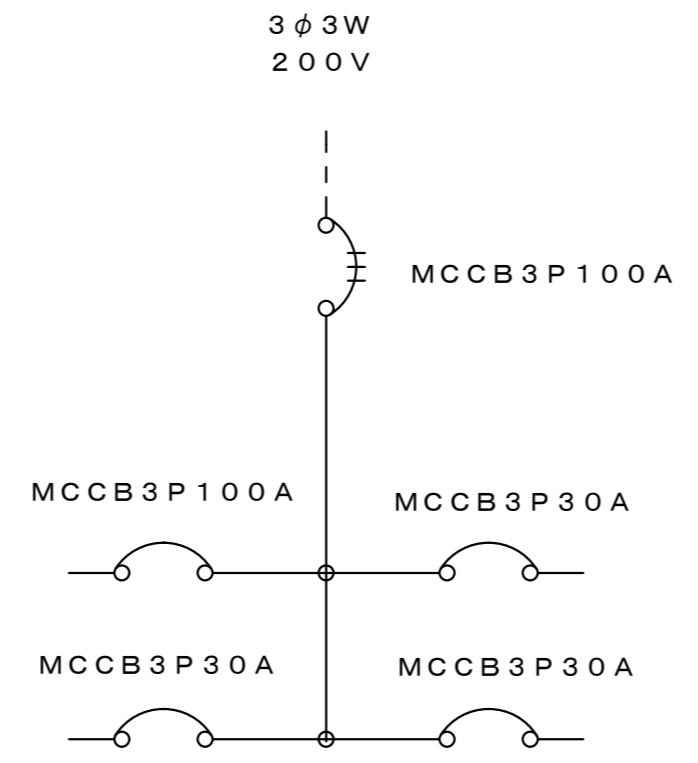
P-4  
盤寸法：500X200X900H



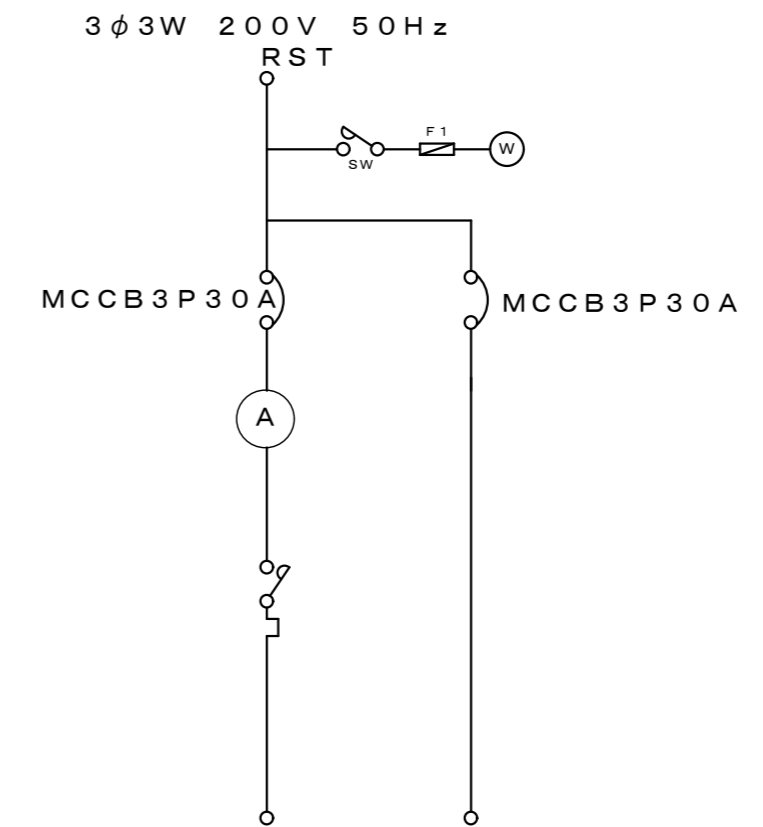
P-5



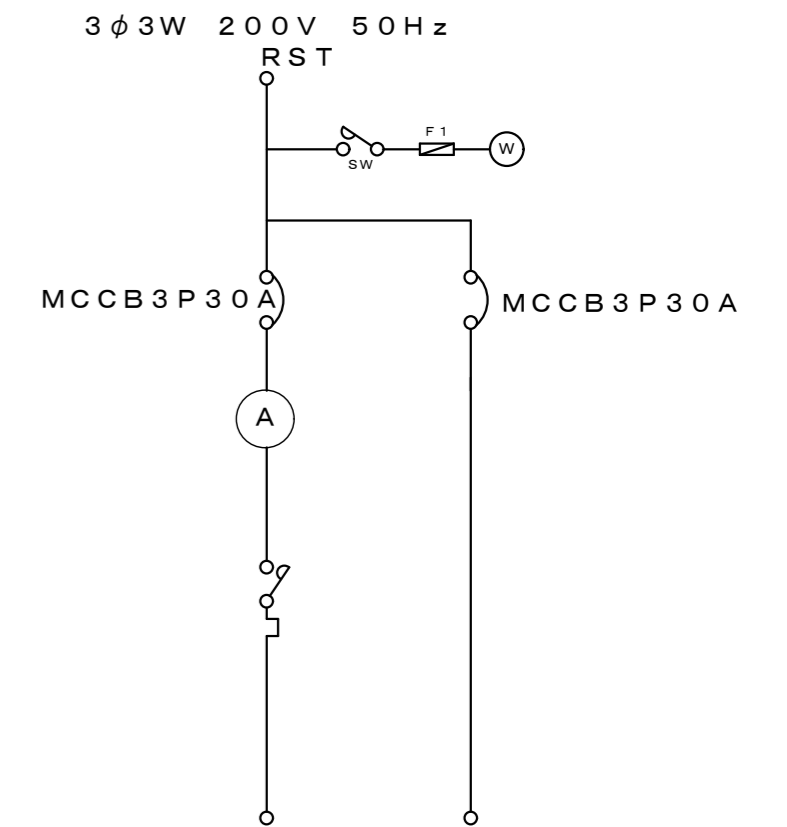
消火ポンプ盤  
P-2-1



P-6



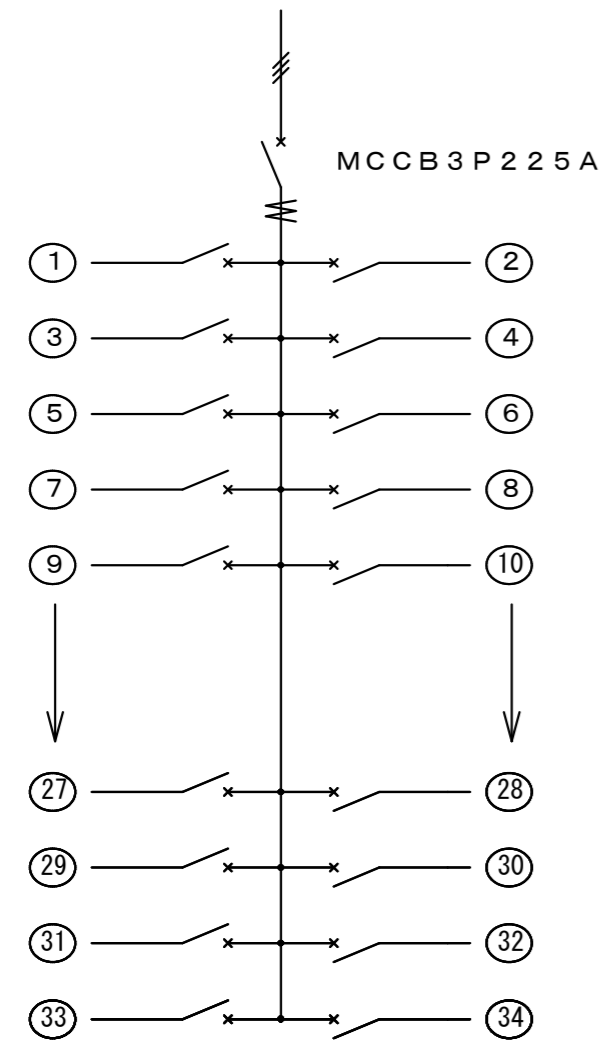
P-7



P-8

参考図

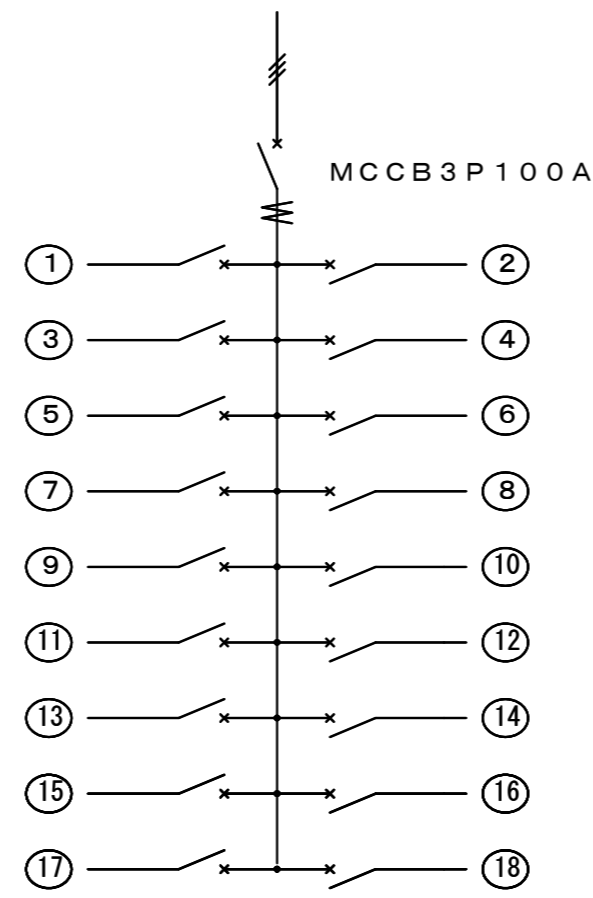
1φ3W200/100V



L - 1

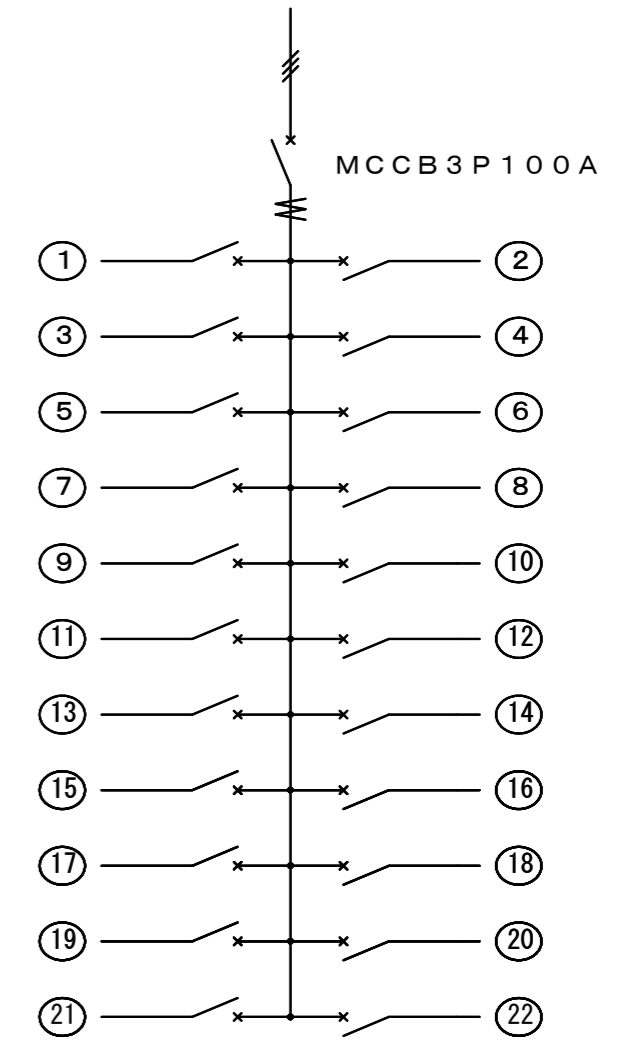
MCCB2P50A/20AT34回路

1φ3W200/100V



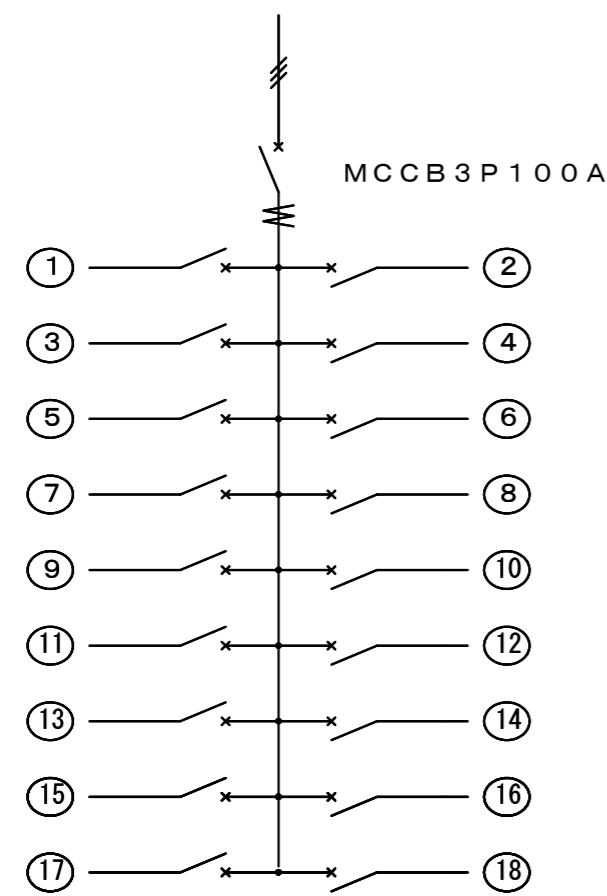
L - 2

1φ3W200/100V



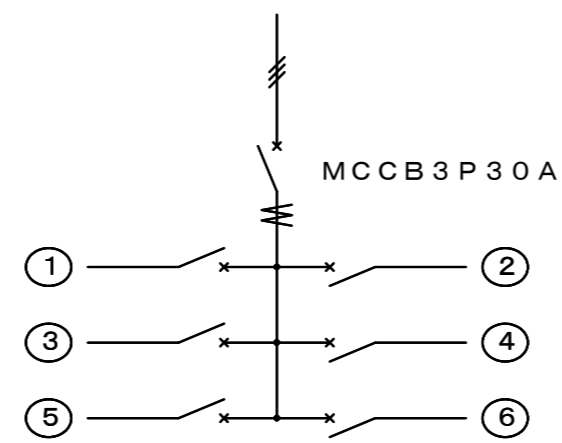
L - 3

1φ3W200/100V



L - 4

1φ3W200/100V



L - 2 - 1

L - 3 - 1

参考図

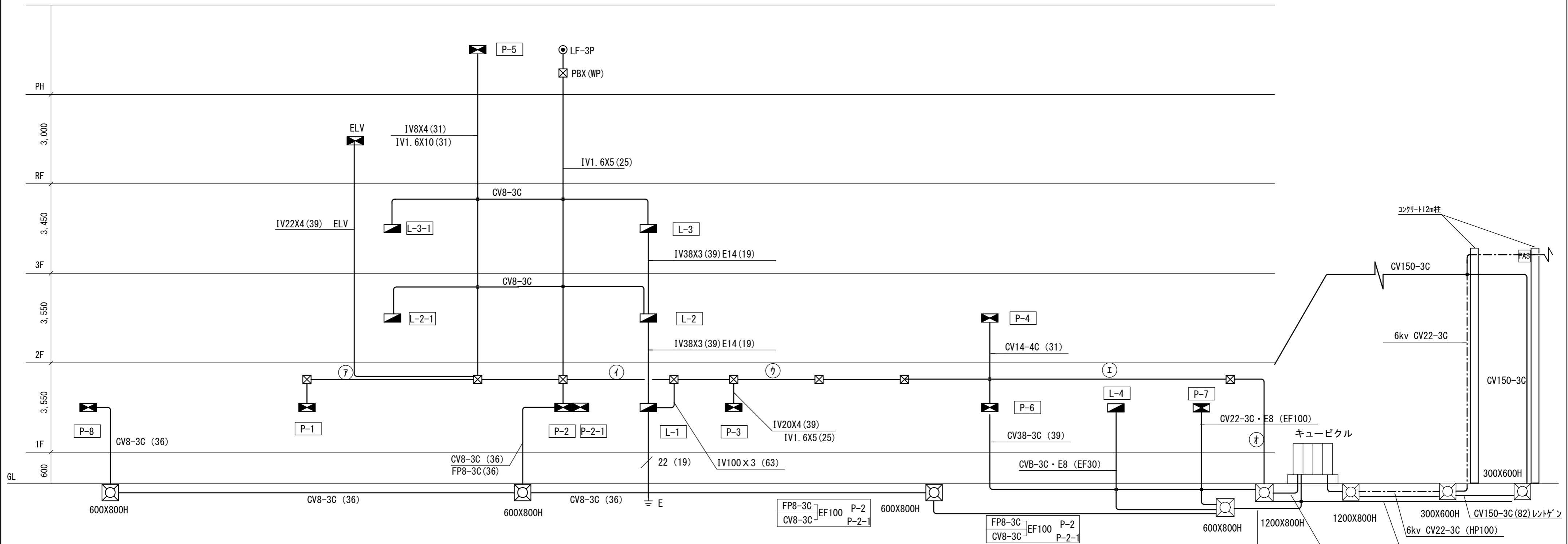


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和 8年 2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 分電盤結線図

図面番号  
 No. E-06



⑦

IV60X3 (51) P-1
1. 6X5 (25) インターロック

①

IV60X3 (51) P-1
IV22X4 (39) ELV
IV8X4 (31) P-5
IV8X3 (25) P-2
1. 6X5 (25) インターロック

②

IV60X3 (51) P-1
IV22X4 (39) ELV
IV8X4 (31) P-5
IV8X3 (25) P-2
IV100X3 (63) L-1
IV30X3 (39) P-3

③

IV60X3 (51) P-1
IV22X4 (39) ELV
IV8X4 (31) P-5
IV8X3 (25) P-2
IV100X3 (63) L-1
IV30X3 (39) P-3
IV30X2 (39) レットゲン
IV30X2 (39) レットゲン
IV38X2 (39) レットゲン

④

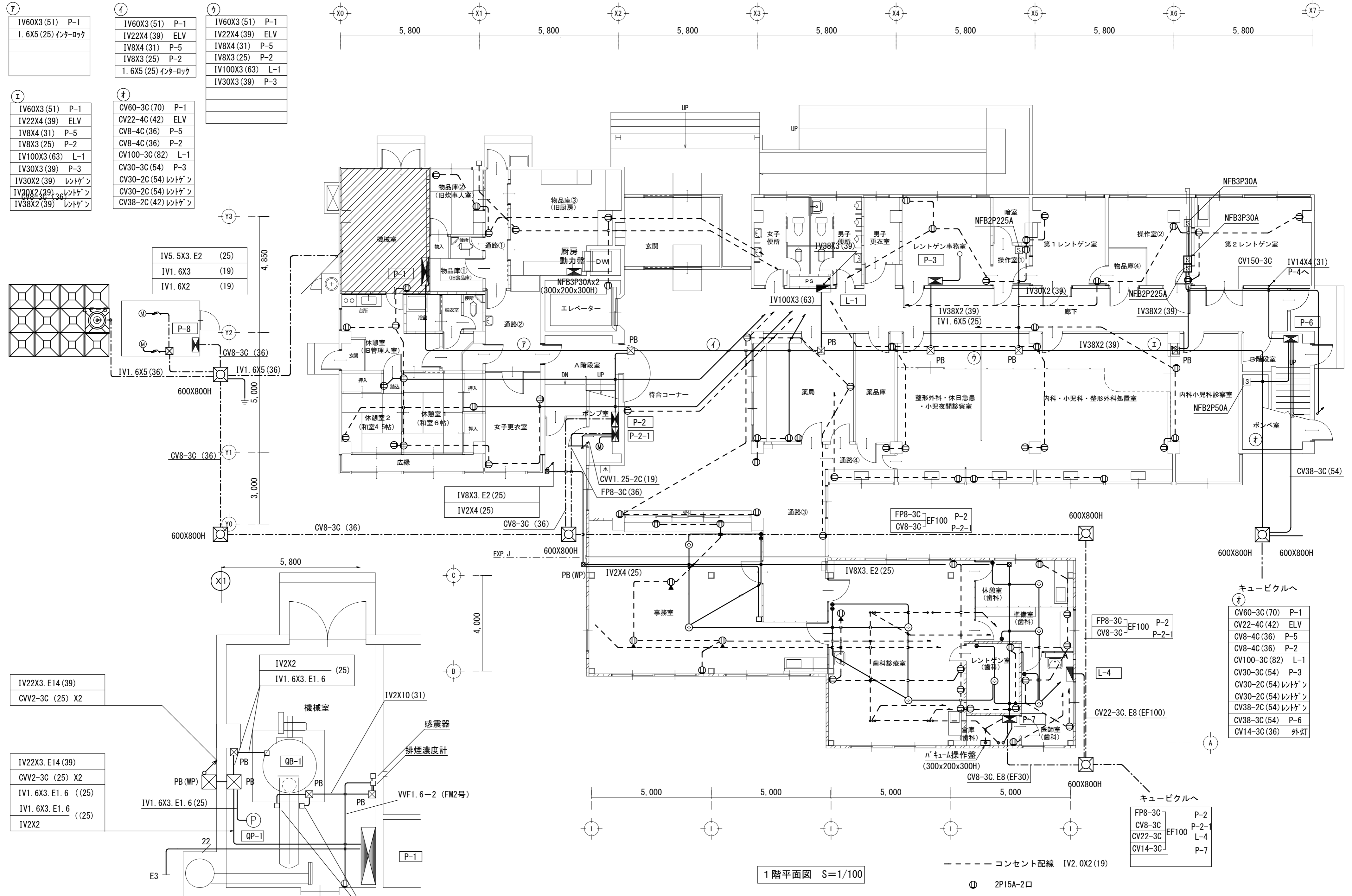
CV60-3C (70) P-1
CV22-4C (42) ELV
CV8-4C (36) P-5
CV8-4C (36) P-2
CV30-3C (54) P-3
CV30-2C (54) レットゲン
CV30-2C (54) レットゲン
CV38-2C (54) レットゲン

幹線系統図

FP8-3C	P-2
CV8-3C	P-2-1
CV22-3C	L-4
CV14-3C	P-7

CV60-3C (70) P-1
CV22-4C (42) ELV
CV8-4C (36) P-5
CV8-4C (36) P-2
CV100-3C (82) L-1
CV30-3C (54) P-3
CV30-2C (54) レットゲン
CV30-2C (54) レットゲン
CV38-2C (54) レットゲン
CV38-3C (54) P-6
CV14-3C (36) 外灯

参考図



7	IV60X3 (51) P-1
	1. 6X5 (25) インターロック

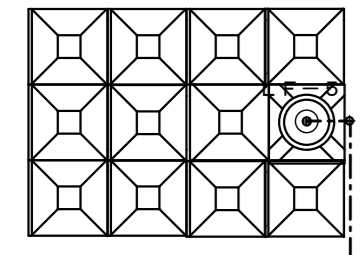
イ	IV60X3 (51) P-1
	IV22X4 (39) ELV
	IV8X4 (31) P-5
	IV8X3 (25) P-2
	1. 6X5 (25) インターロック

ウ	IV60X3 (51) P-1
	IV22X4 (39) ELV
	IV8X4 (31) P-5
	IV8X3 (25) P-2
	IV100X3 (63) L-1
	IV30X3 (39) P-3

エ	IV60X3 (51) P-1
	IV22X4 (39) ELV
	IV8X4 (31) P-5
	IV8X3 (25) P-2
	IV100X3 (63) L-1
	IV30X3 (39) P-3
	IV30X2 (39) レントゲン
	IV30X2 (39) レントゲン
	IV38X2 (39) レントゲン

オ	CV60-3C (70) P-1
	CV22-4C (42) ELV
	CV8-4C (36) P-5
	CV8-4C (36) P-2
	CV100-3C (82) L-1
	CV30-3C (54) P-3
	CV30-2C (54) レントゲン
	CV30-2C (54) レントゲン
	CV38-2C (42) レントゲン

IV5. 5X3. E2 (25)
IV1. 6X3 (19)
IV1. 6X2 (19)

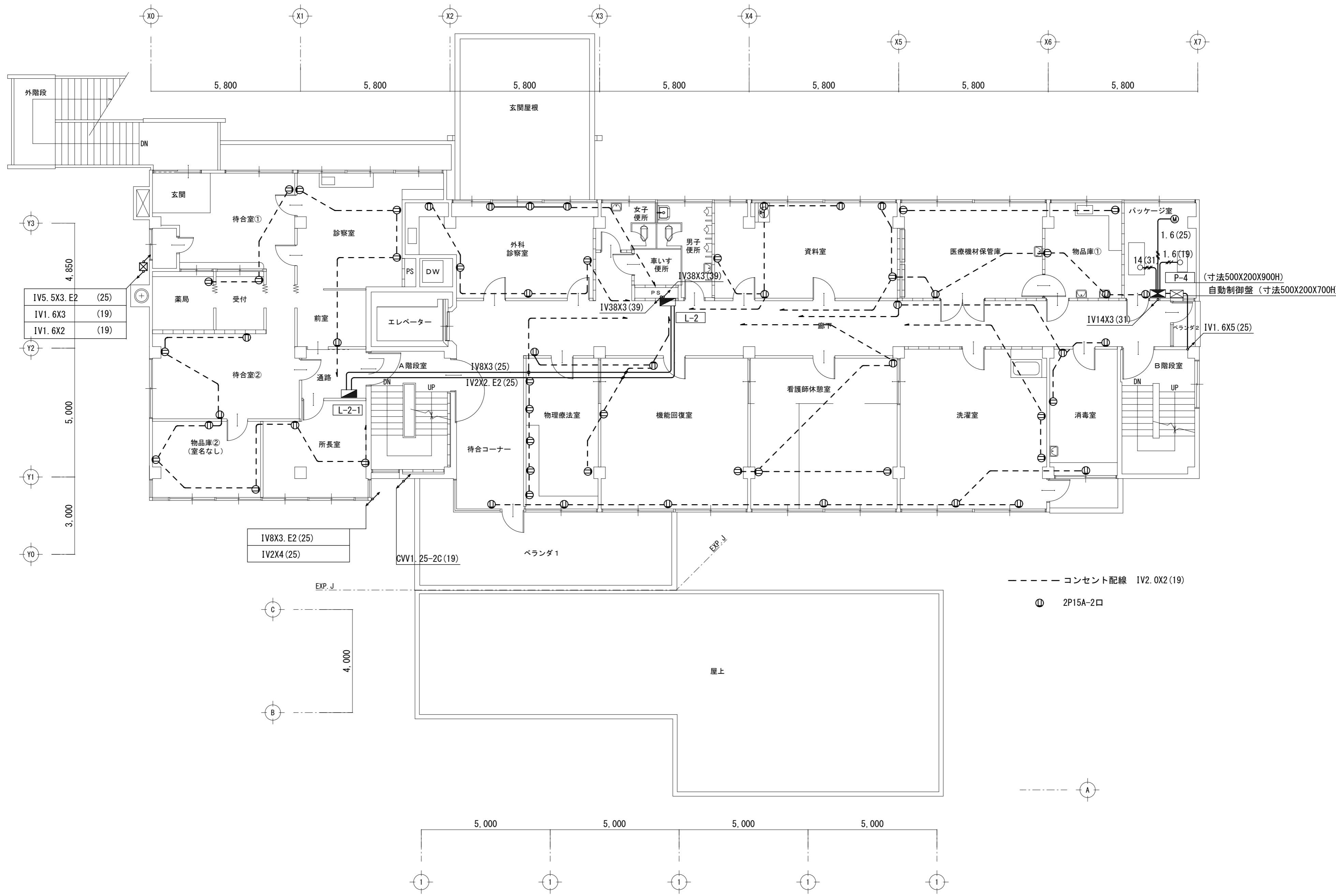


IV22X3. E14 (39)
CV2-3C (25) X2

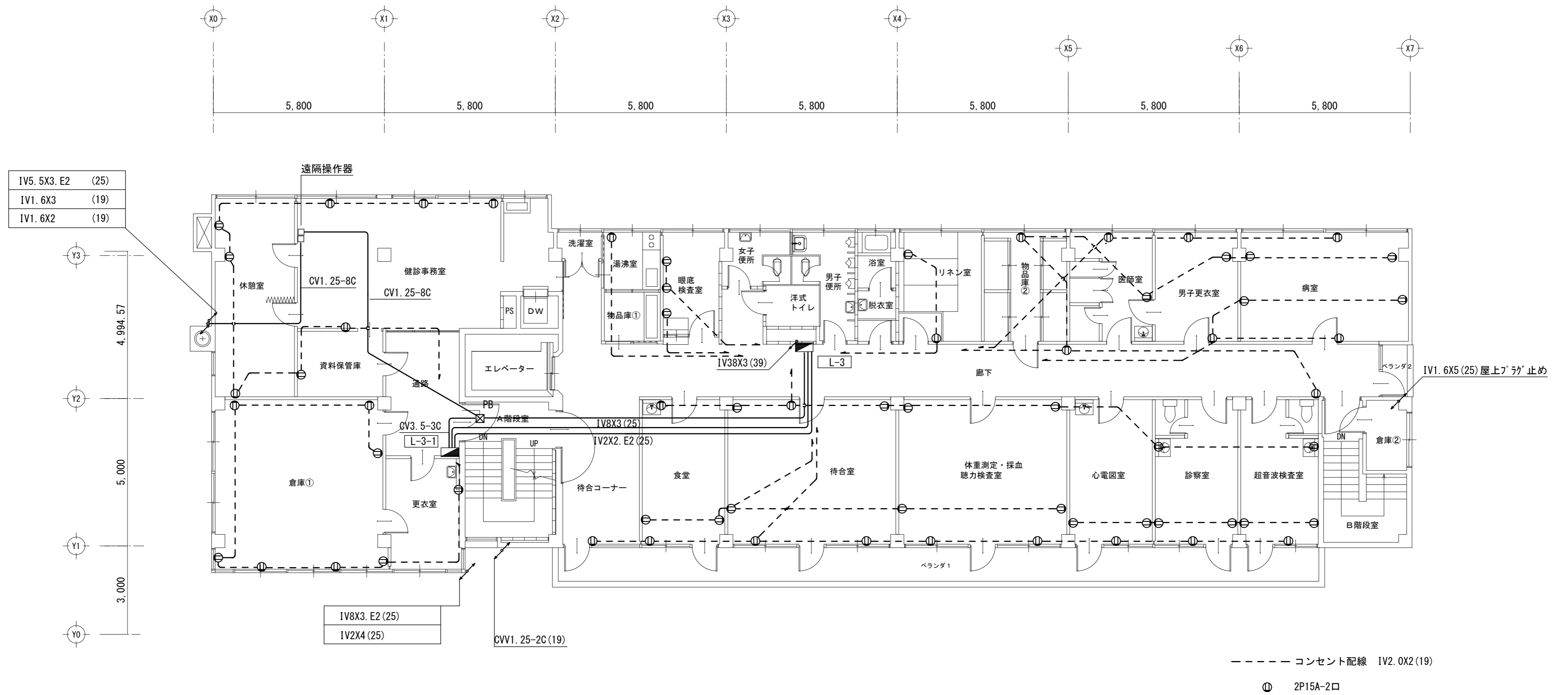
IV22X3. E14 (39)
CV2-3C (25) X2
IV1. 6X3. E1. 6 ((25))
IV1. 6X3. E1. 6 ((25))
IV2X2

機械室平面詳細図 S=1/50

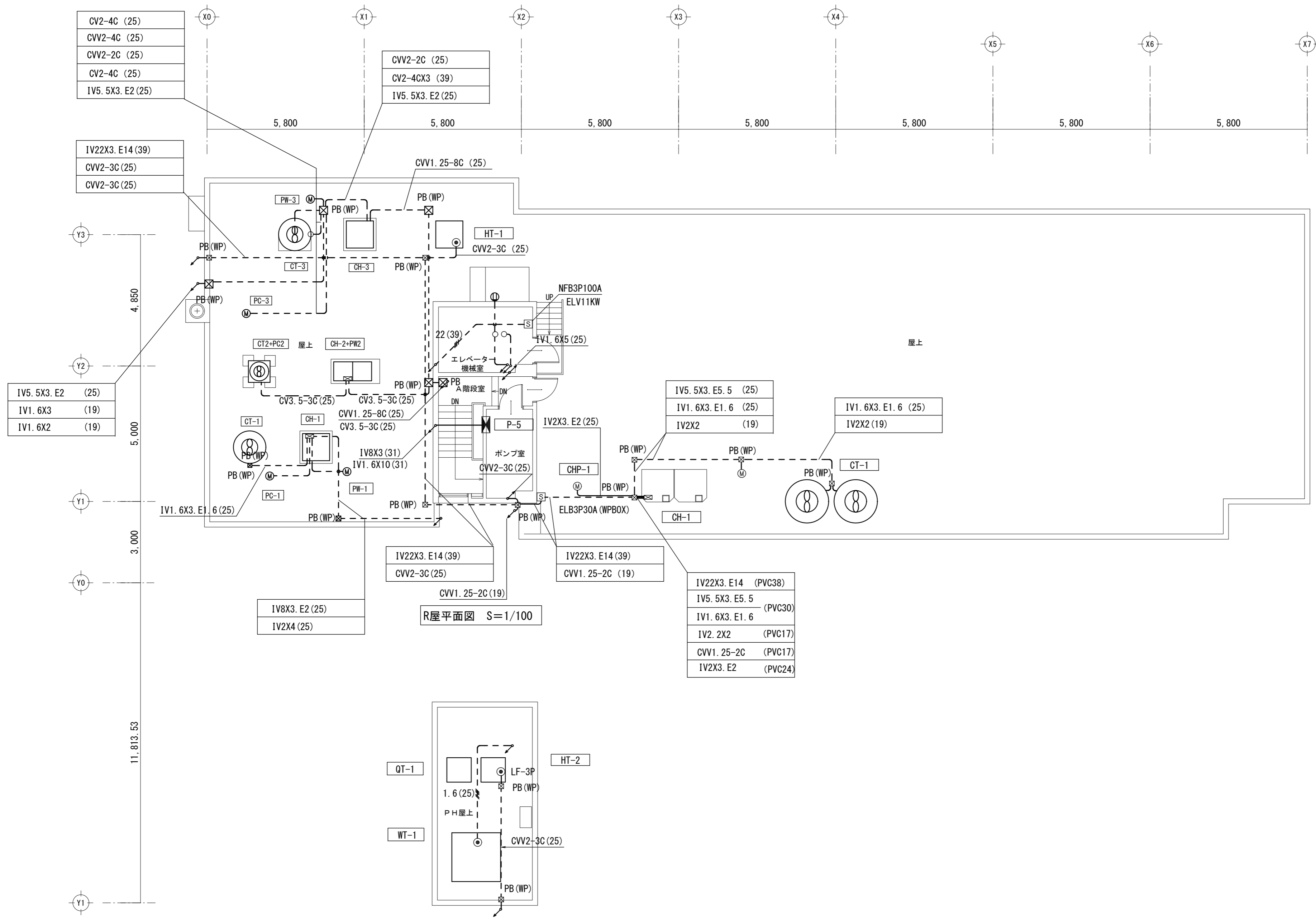
1階平面図 S=1/100



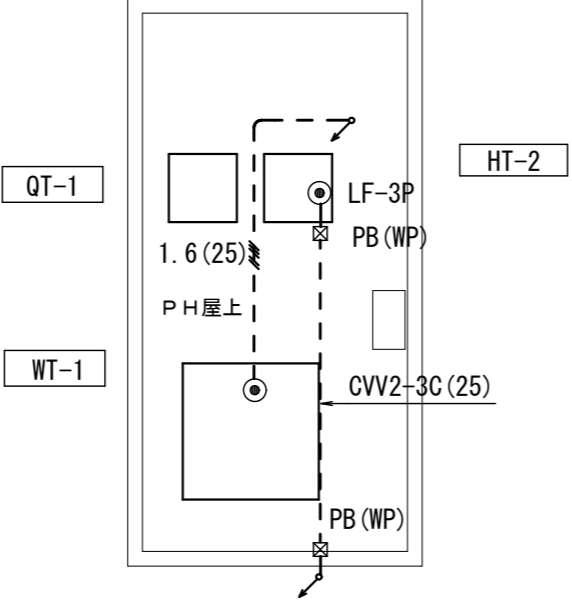
2階平面図 S=1/100



3階平面図 S=1/100



R屋平面図 S=1/100



塔屋平面図 S=1/100

- CV2-4C (25)
- CVV2-4C (25)
- CVV2-2C (25)
- CV2-4C (25)
- IV5.5X3.E2 (25)

- CVV2-2C (25)
- CV2-4CX3 (39)
- IV5.5X3.E2 (25)

- IV5.5X3.E2 (25)
- IV1.6X3 (19)
- IV1.6X2 (19)

- IV8X3.E2 (25)
- IV2X4 (25)

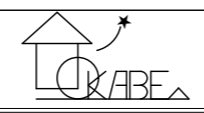
- IV22X3.E14 (39)
- CVV2-3C (25)

- IV22X3.E14 (39)
- CVV1.25-2C (19)

- IV22X3.E14 (PVC38)
- IV5.5X3.E5.5 (PVC30)
- IV1.6X3.E1.6 (PVC17)
- IV2.2X2 (PVC17)
- CVV1.25-2C (PVC17)
- IV2X3.E2 (PVC24)

- IV5.5X3.E5.5 (25)
- IV1.6X3.E1.6 (25)
- IV2X2 (19)

- IV1.6X3.E1.6 (25)
- IV2X2 (19)

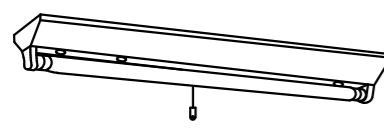
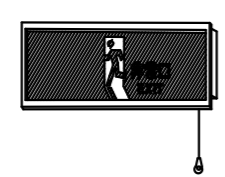

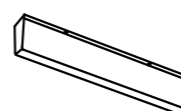
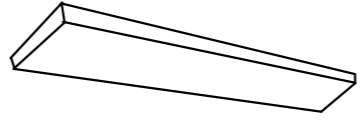

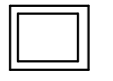
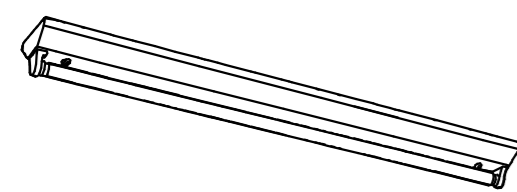
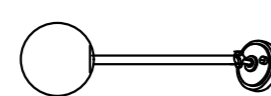


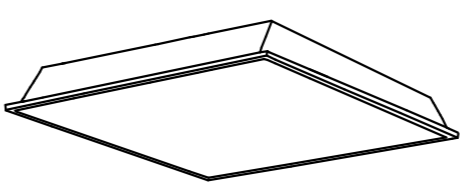
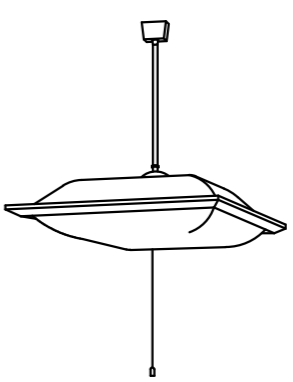
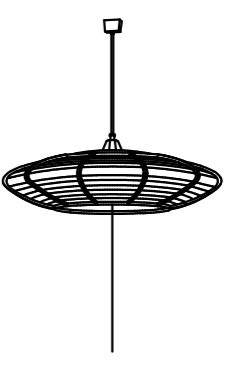
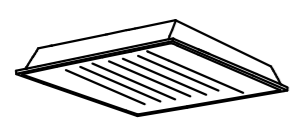
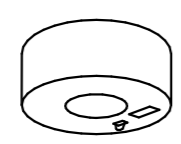

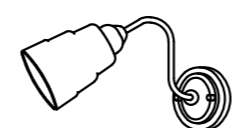
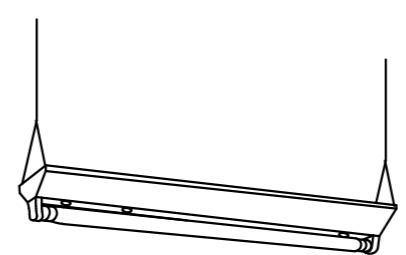
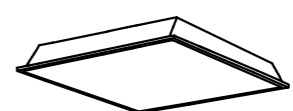
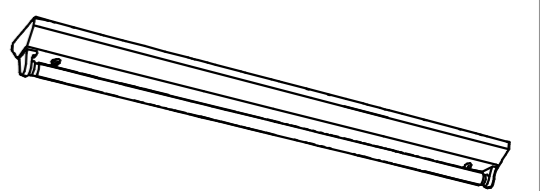
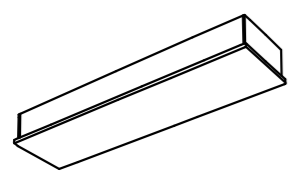
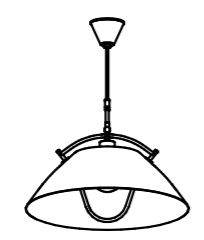
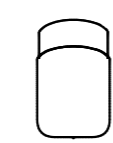


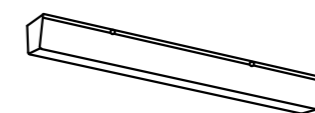
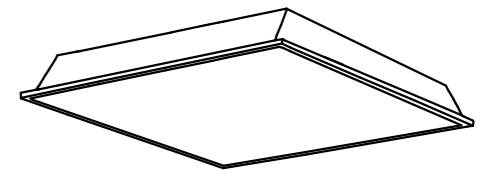
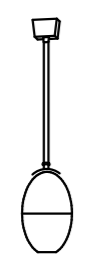

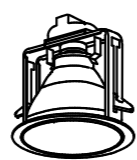
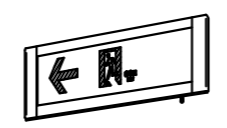

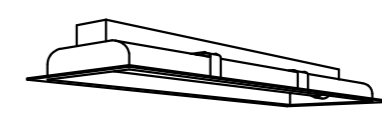


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 ㈲岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 幹線動力及びコンセント設備 R階平面図

図面番号 No. E-11

A1	非常照明 FL20WX1 71台	B1	避難口誘導灯 FL10WX113台	C	シーリングライト IL40W	D	ウォール付 FL20W-1	E	シーリングライト FL40WX2	F	シーリングライト IL40W (WP)	G	足下常夜灯 IL5W
A2	非常照明 FL20WX2 9台	B2	通路誘導灯 FL10WX1 3台										
		B3	避難口誘導灯 FL40WX1 3台										
	 非常電源内蔵		 30台	 8台	 8台	 2台	 4台						
H	逆富士型 FLR40Wx1	I	ブラケット IL60W	J	ウォール付 FL20W-1 (WP)	K	棚下灯 FL20W-1	L	トリムレス直付 FL20WX4	M	コードペンダント FCL30WX2	N	コードペンダント FCL30WX2
	 12台	 1台	 5台	 1台	 10台	 取り外し済 (別途) 1台	 取り外し済 (別途) 1台						
O	サークライン FCL40WX1	P	非常照明 (BT内蔵) ハロゲン3.6V9W	Q	スポットライト IL100W	R	ブラケット IL60W	S	殺菌灯 FL15WX1	T	サークライン FCL30WX1	U1	逆富士型 FLR40Wx1 (WP) 4台
	 1台	 4台	 2台	 9台	 3台	 1台	 逆富士型 FLR20Wx1 (WP) 3台						
V	亚克力埋込灯 FL20WX2	W	シーリングライト IL100W 防爆型	X	シーリングライト IL40W	Y	使用中灯 FL10WX1	Z	逆富士型 FL20WX1	a	ウォール付 FL40W-1 (WP)	b	シーリングライト FL20WX4
	 43台	 1台	 3台	 3台	 6台	 1台	 16台						
c	コードペンダント IL40W	d	投光器 IL100W	e	ダウンライト IL100W	f	通路誘導灯 FL10WX1	g1	逆富士型 FLR40Wx2 44台	h1	下面開放 FLR40Wx2 32台		
	 2台	 2台	 6台	 2台	 逆富士型 FLR20Wx2 18台	 下面開放 FLR20Wx2 1台							

参考図

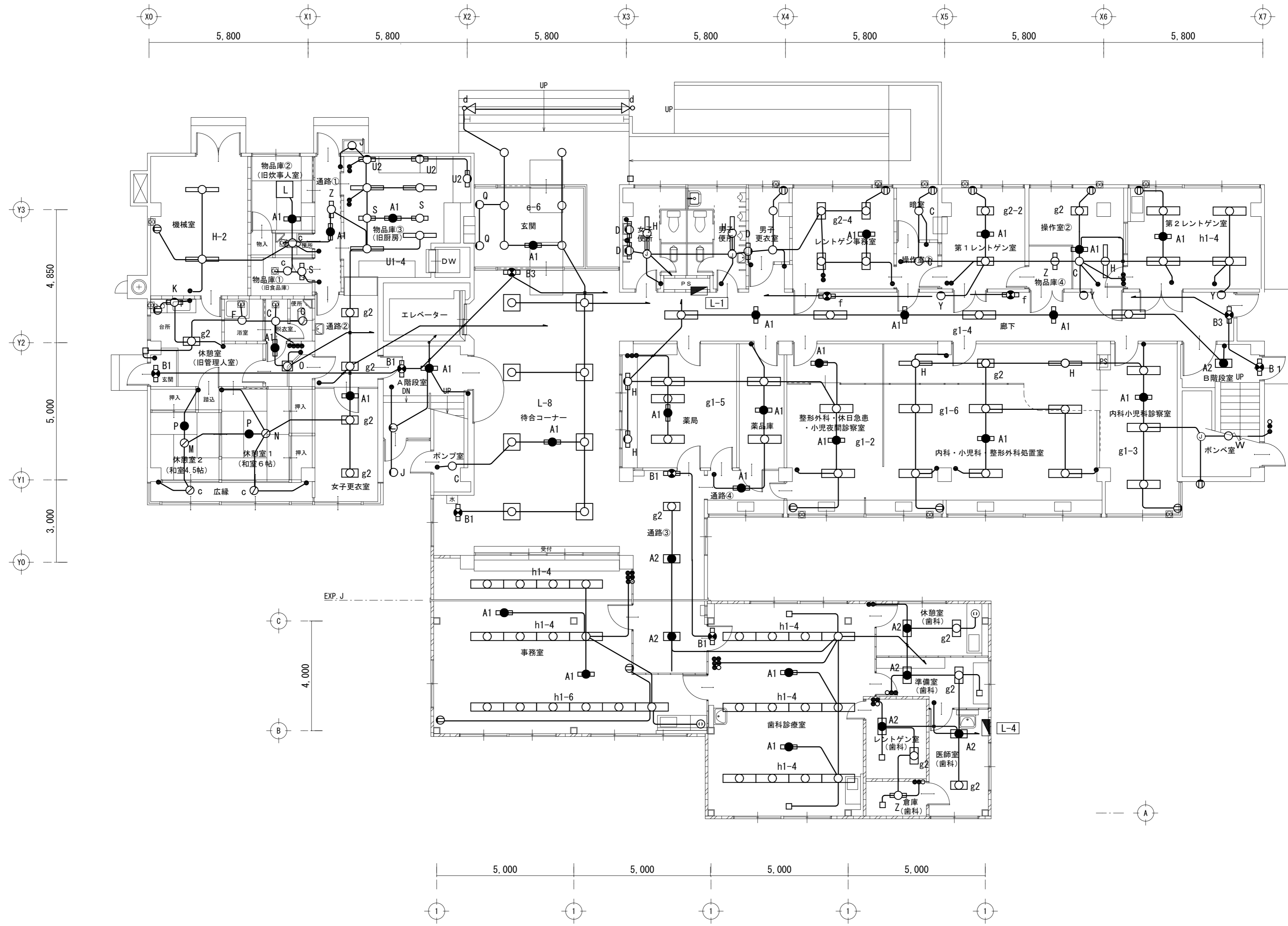


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (株)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司


縮尺 NS  
 設計年月日 令和 8年2月

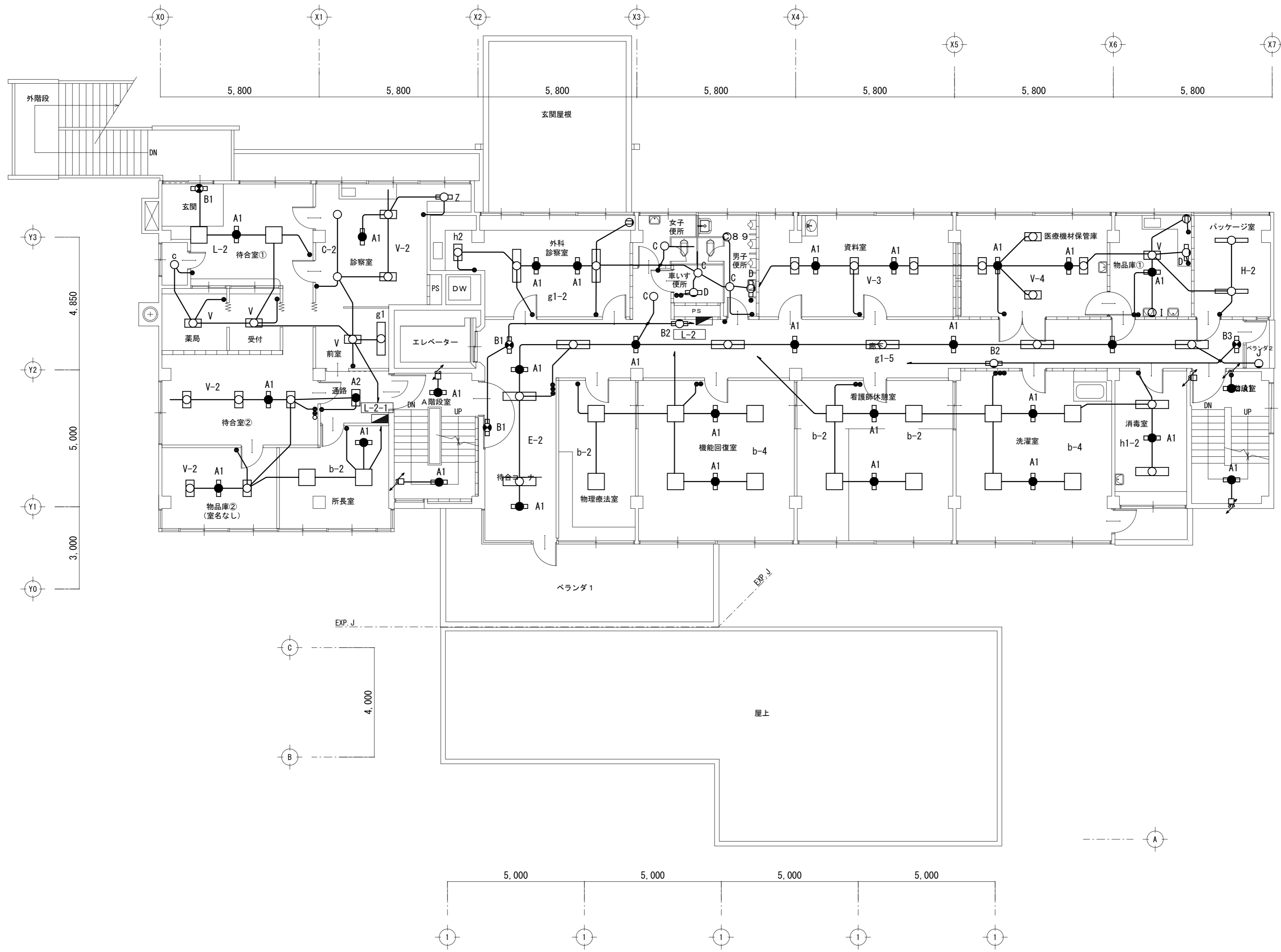
工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 照明器具姿図

図面番号  
 No. E-12

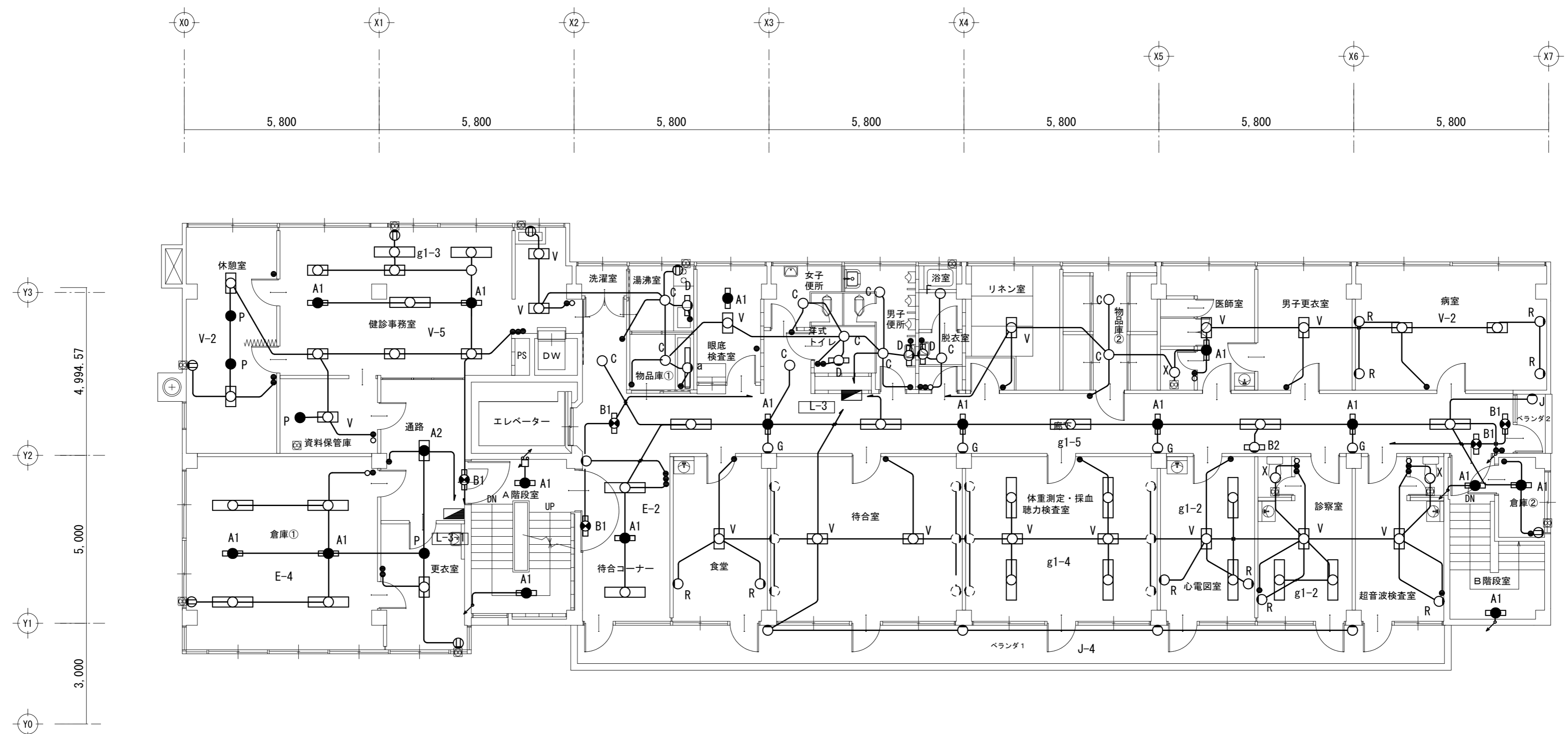


1階平面図 S=1/100

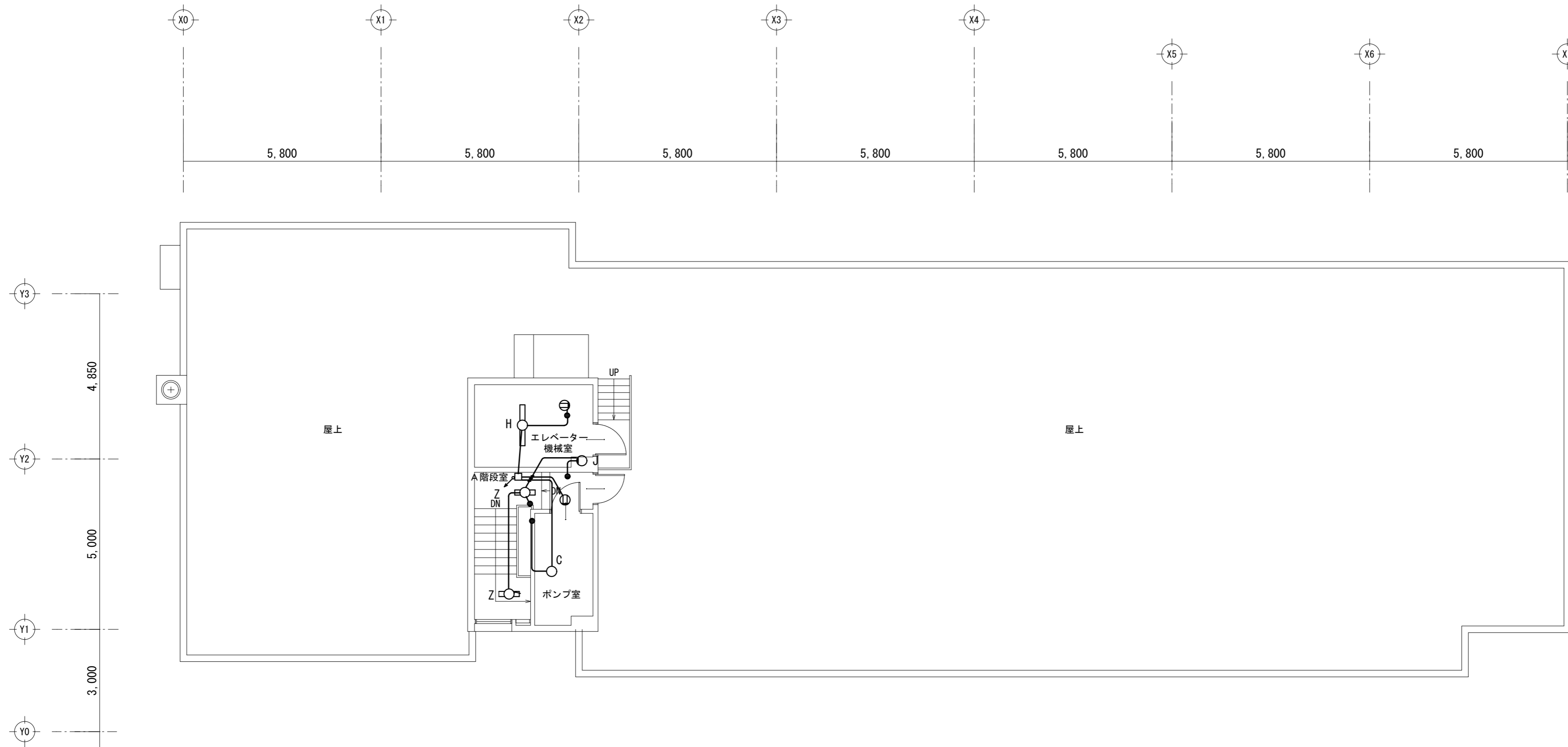
 〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8 (有) 岡部建築設計事務所 TEL 049-231-0122	1級建築士 大臣登録268522 岡部健司	縮尺 1/100	工事名称 旧川越市立診療所解体工事	図面番号 No. E-13
		設計年月日 令和 8年 2月	図面名称 電灯コンセント設備 1階平面図	



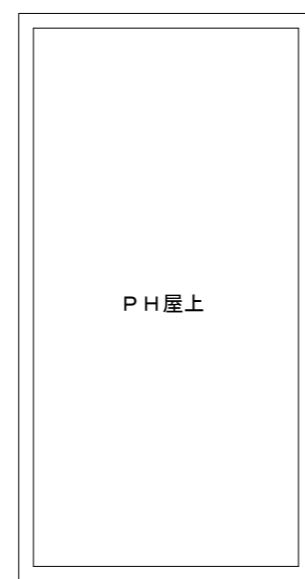
2階平面図 S=1/100



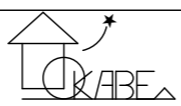
3階平面図 S=1/100



R屋平面図 S=1/100



塔屋平面図 S=1/100

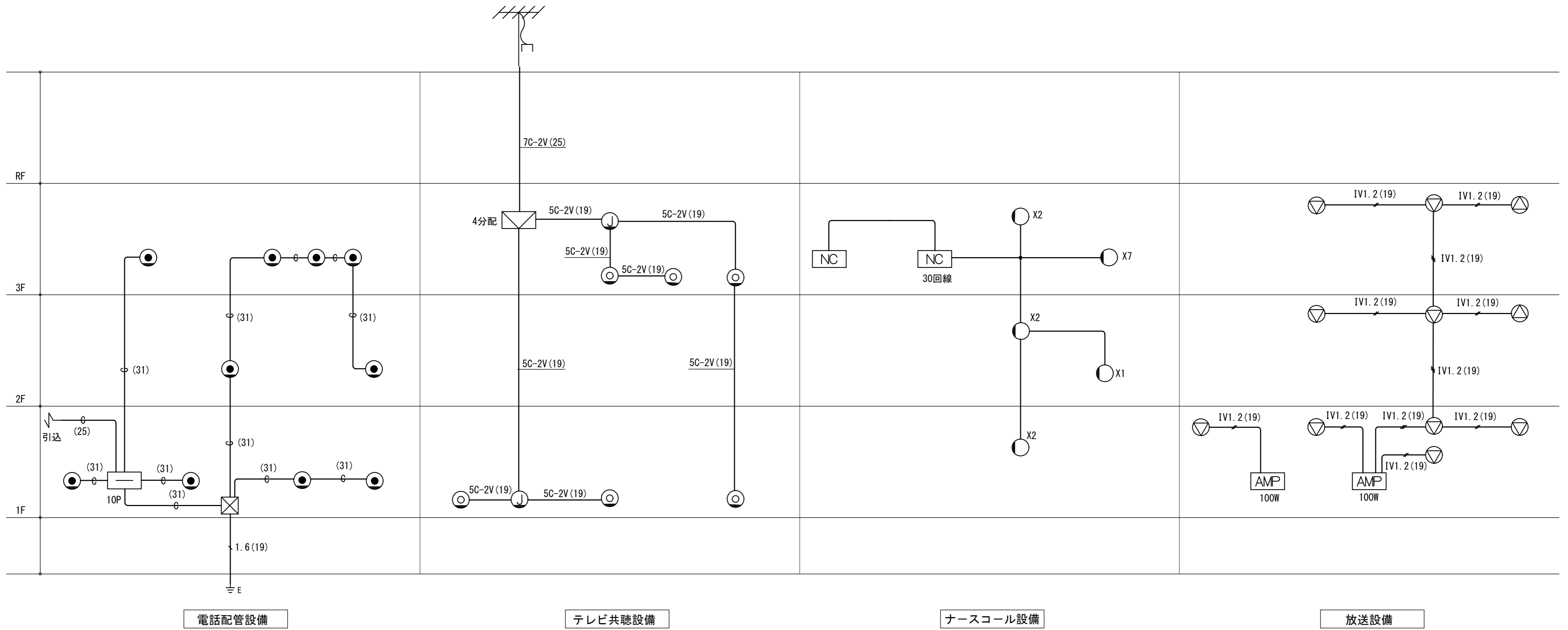


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 電灯コンセント設備 R階平面図

図面番号 No. E-16

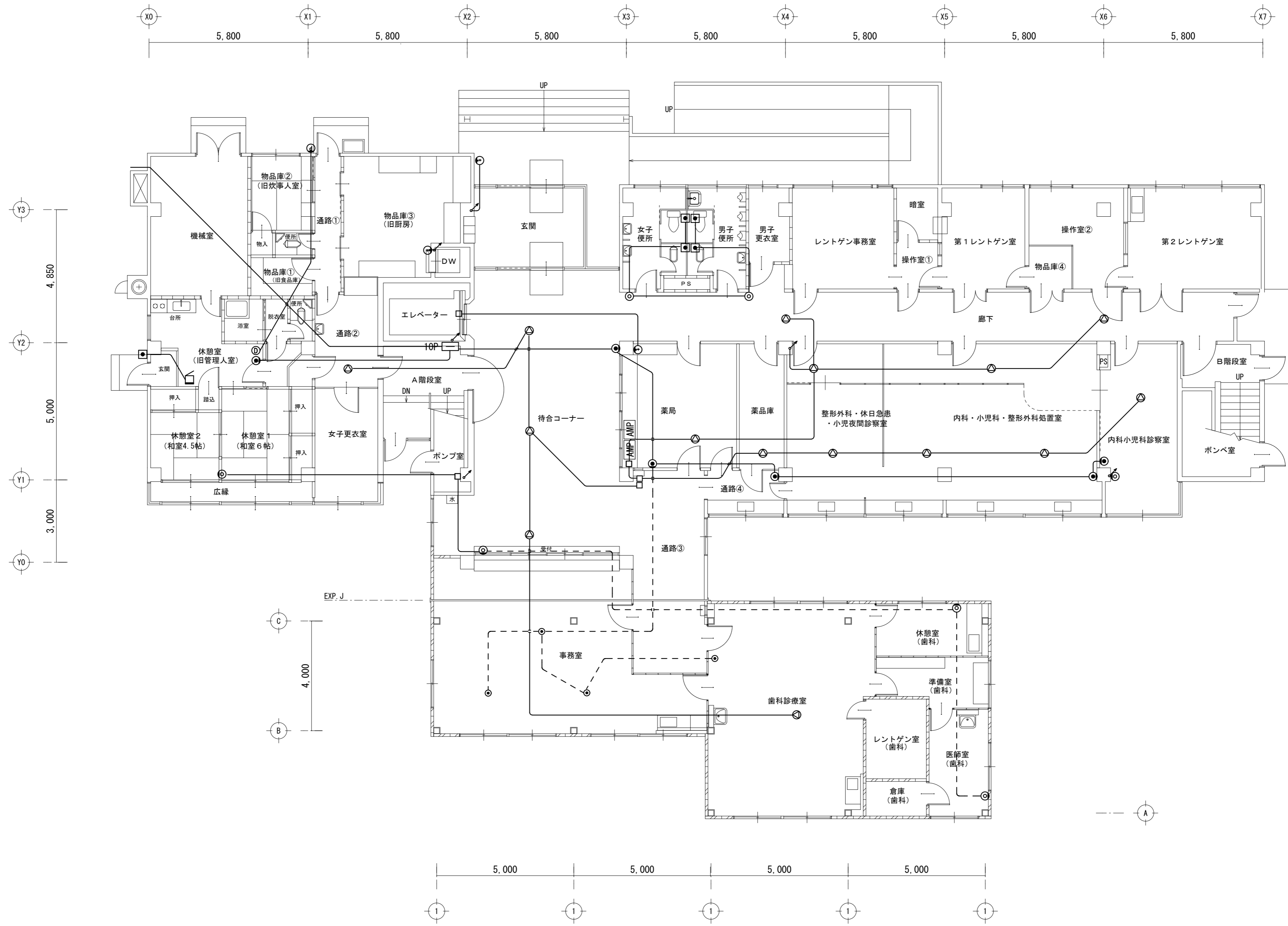


記入なき配線配管は下記による

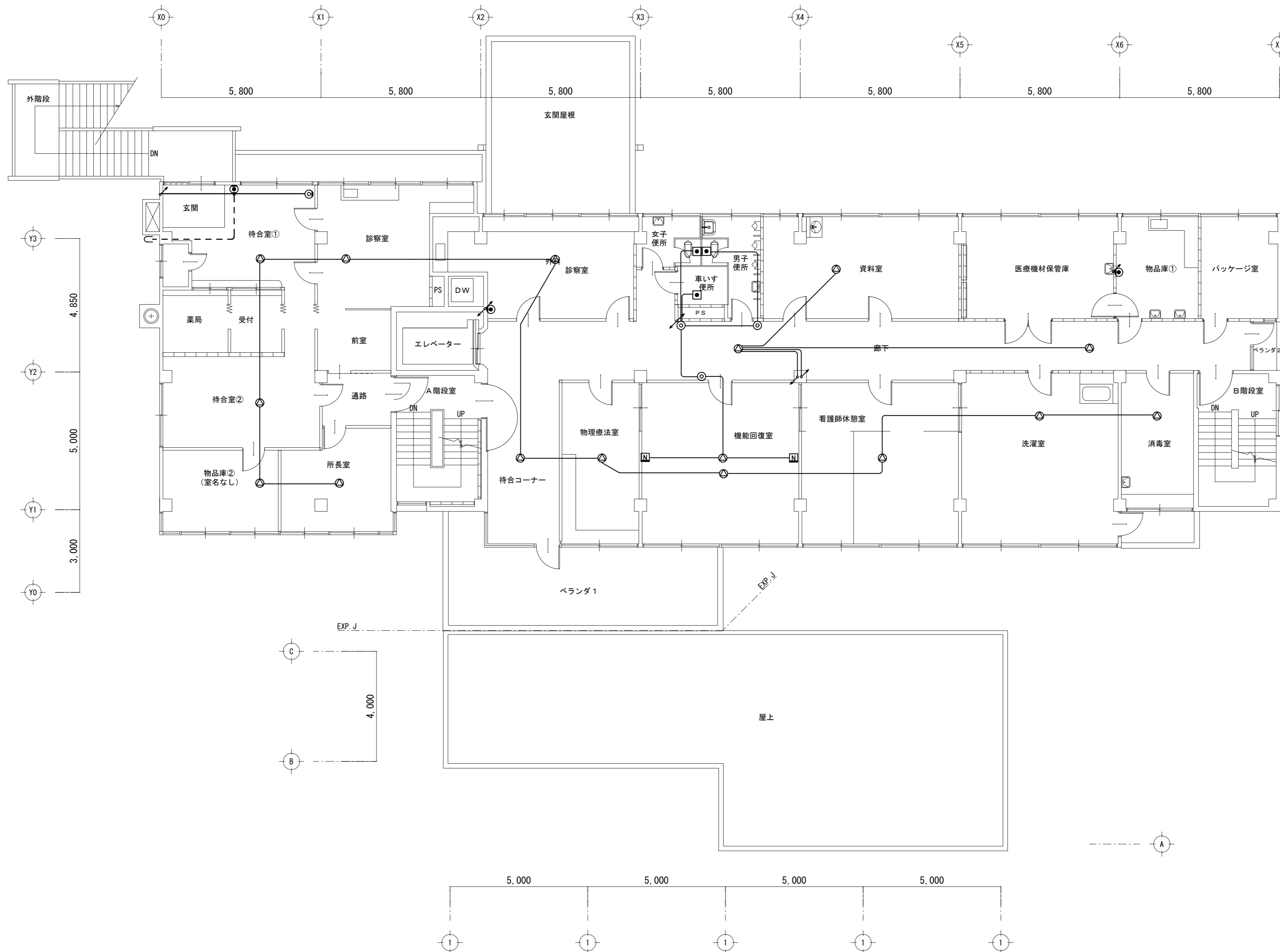
○X1	IV1. 6X1・0. 8X3 (19)
○X2	IV1. 6X1・0. 8X6 (19)
○X7	IV1. 6X1・0. 8X21 (19)

弱電設備系統図

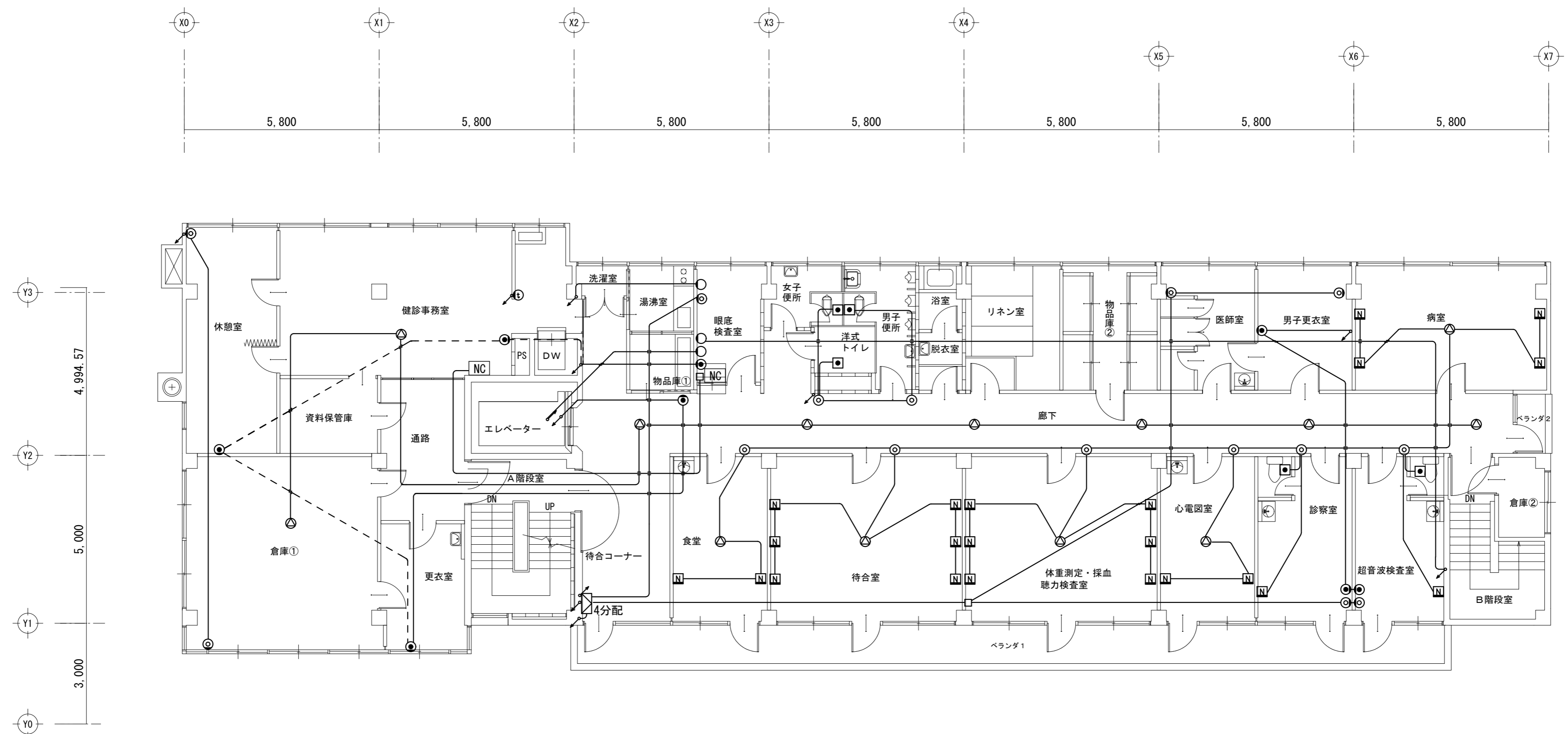
参考図



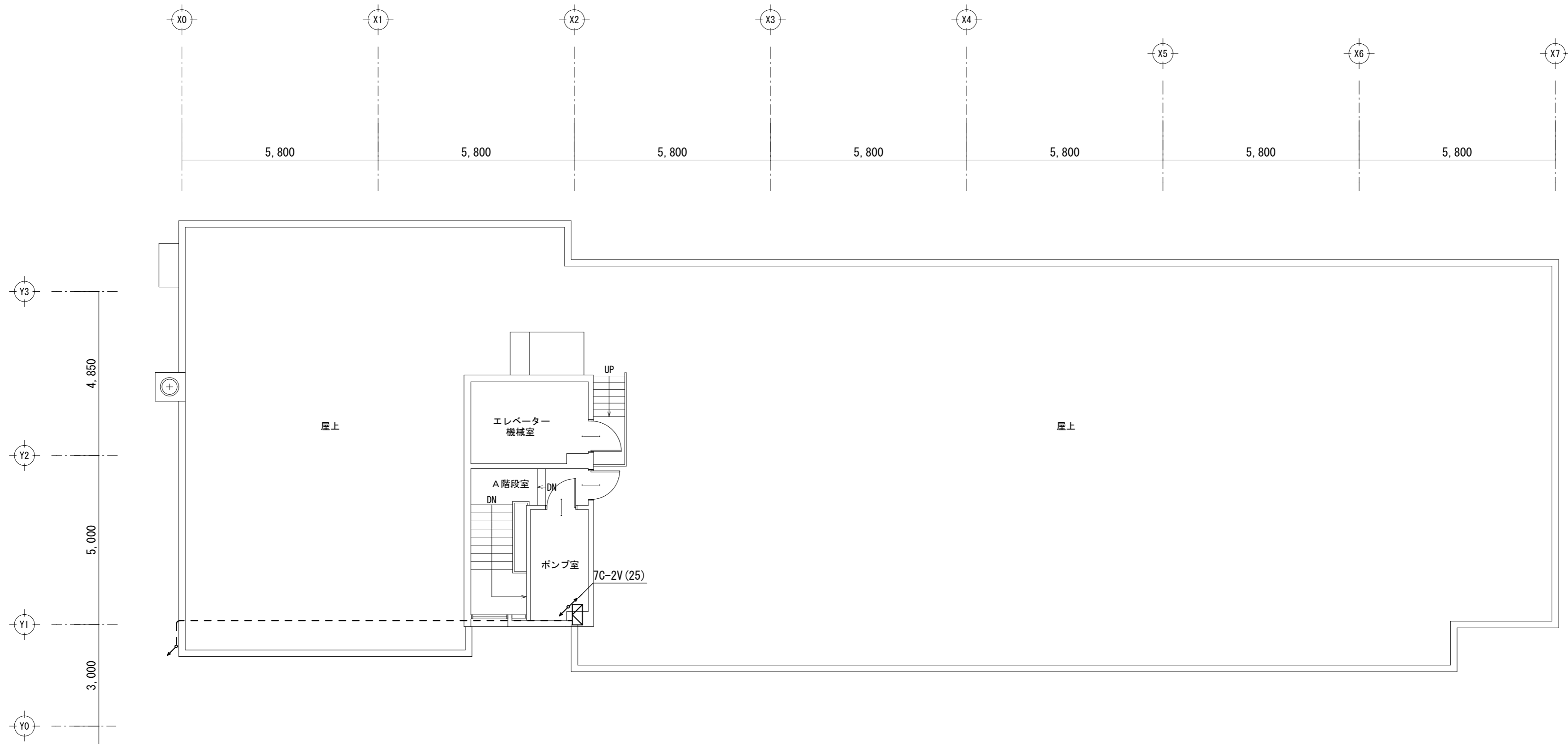
1階平面図 S=1/100



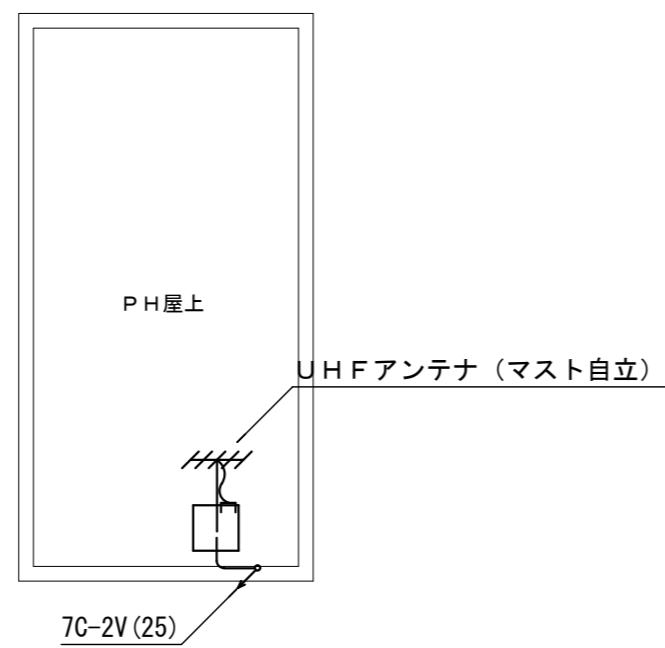
2階平面図 S=1/100



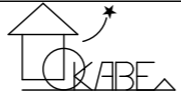
3階平面図 S=1/100



R屋平面図 S=1/100



塔屋平面図 S=1/100

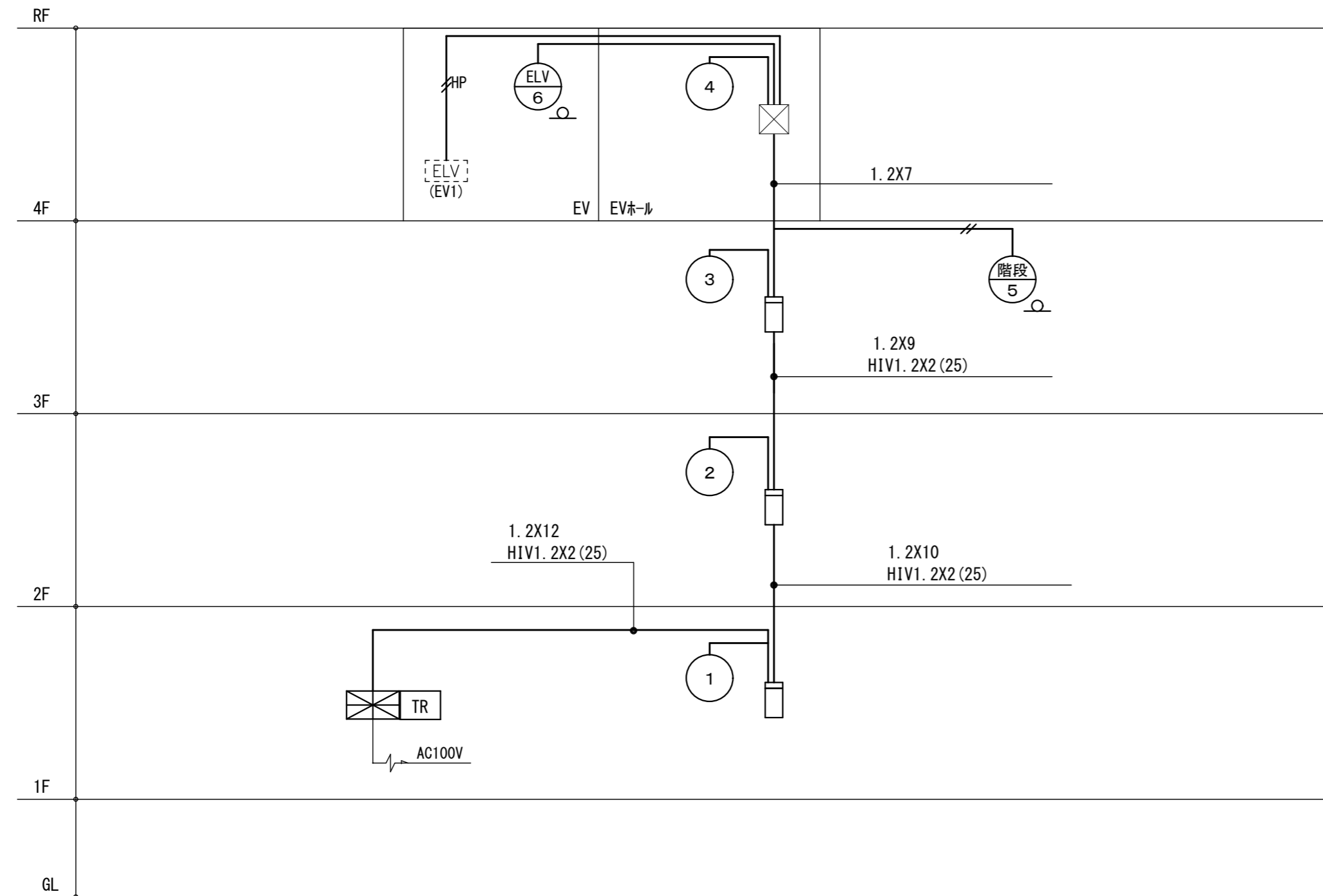


〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 弱电設備 R階平面図

図面番号  
 No. E-21



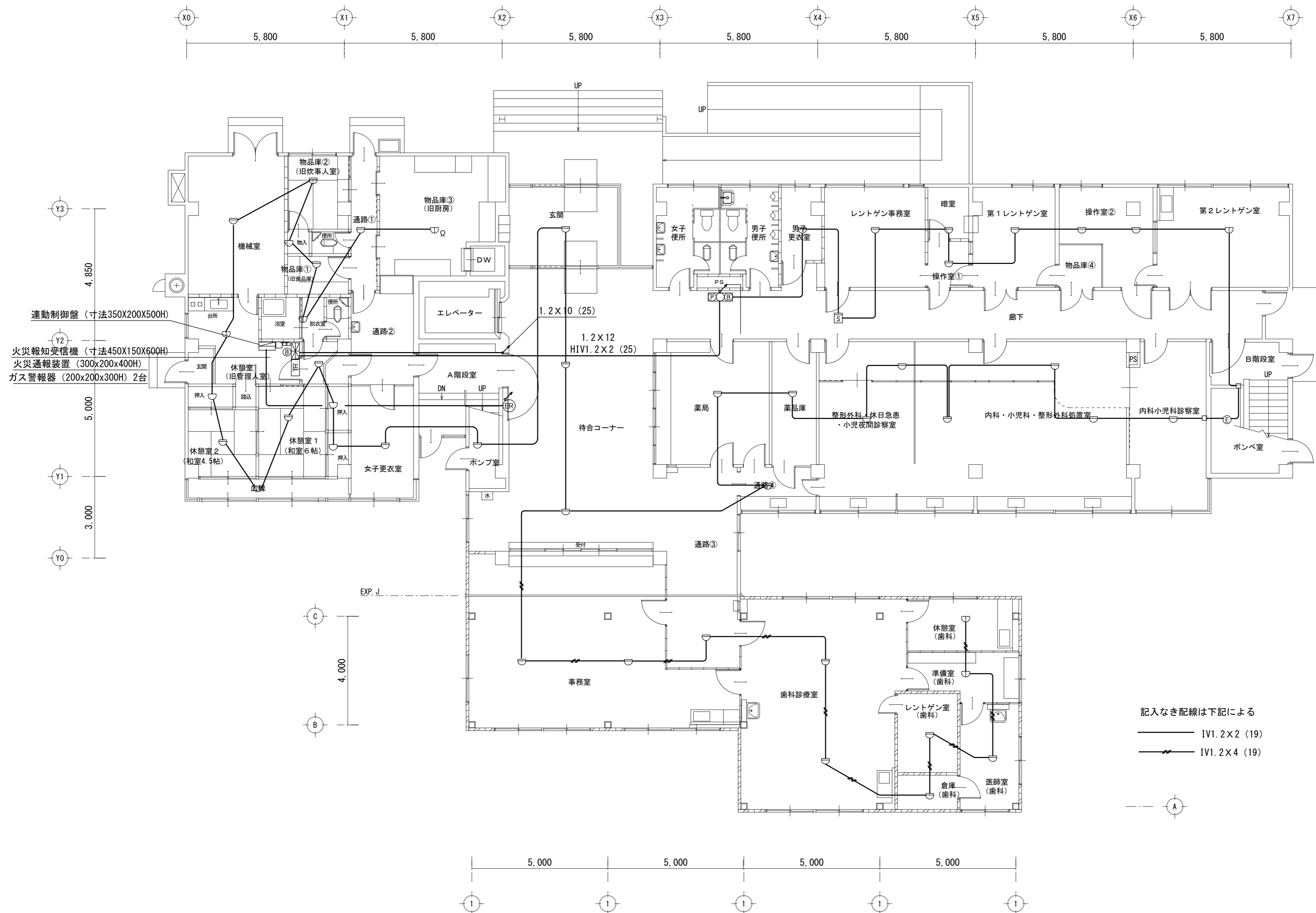
設備系統図

凡		例	
記号	名称	備考	
	受信機	仕様注記参照	
	機器収容箱	埋込縦型	(P)(B) 収容
TR	補助電源箱		
(P)	P型発信機	1級	
(P)	P型発信機	1級, 屋外型	
(O)	表示灯	AC24V, LED	
(O)	表示灯	AC24V, LED, 防滴型	
(B)	火災警報ベル	DC24V, 10mA, ダイオード付	
(Ω)	終端抵抗	10KΩ	
(S)C	光電式スポット型感知器	2種	
(S)C	光電式スポット型感知器	2種, 点検BOX付	
(D)C	差動式スポット型感知器	2種	
(D)C	差動式スポット型感知器	2種, 防水型	
(T)C	定温式スポット型感知器	特種, 65℃	
(T)C	定温式スポット型感知器	1種, 75℃, 防水型	
—	配管配線	いんぺい	
	配管配線立上げ引下げ		
	ジャンクション, プルボックス		
	警戒区域線		
(No)C	警戒区域番号	火災表示用 (自動試験機能付を含む)	

注記

- 受信機仕様
  - P型1級、壁掛型、窓式、主音響（音声警報）・予備電源内蔵 蓄積式
- 表示内訳
  - 火災表示 火報9L + (3E)1L = 10L
- 自動試験機能付
- 移報信号内訳：
  - 火災通報装置へ火災代表信号移報 (無電圧、a接点、1L)
  - エレベータ制御盤へ火災代表信号移報 (無電圧、a接点、1L)
  - オートドア制御盤へ火災代表信号移報 (無電圧、a接点、1L)
  - 電気錠制御盤へ火災代表信号移報 (無電圧、a接点、1L)
- 受信機は自動試験機能付感知器のアドレス（7セグメント）表示を可能とする。
- 感知器はすべて確認灯付とする。
- 地区ベル鳴動方式は一斉鳴動方式とする。
- 特記なき配管配線は下記とする。
  - 1V1.2X4(19)
  - 1V1.2X2(19)

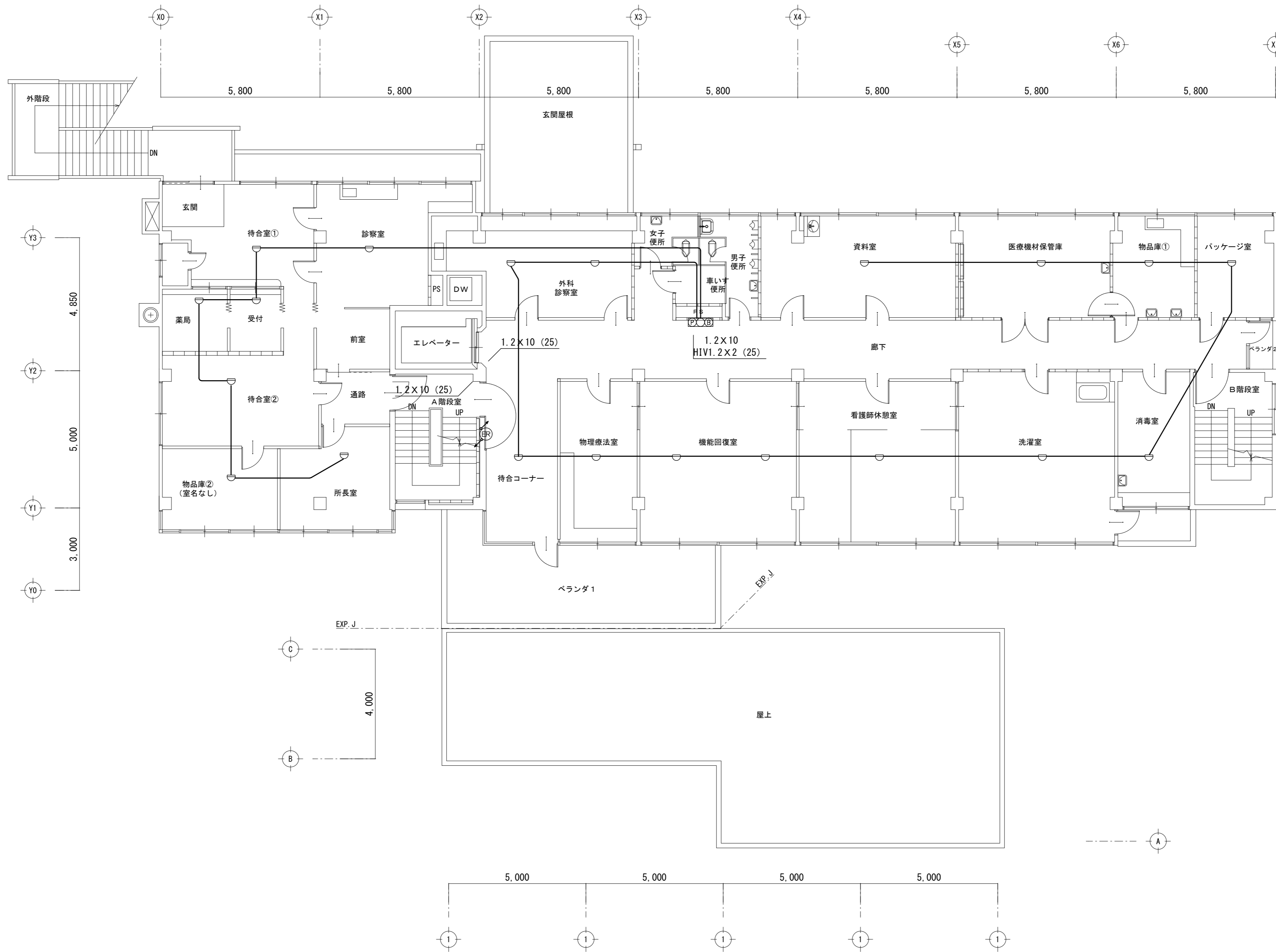
参考図



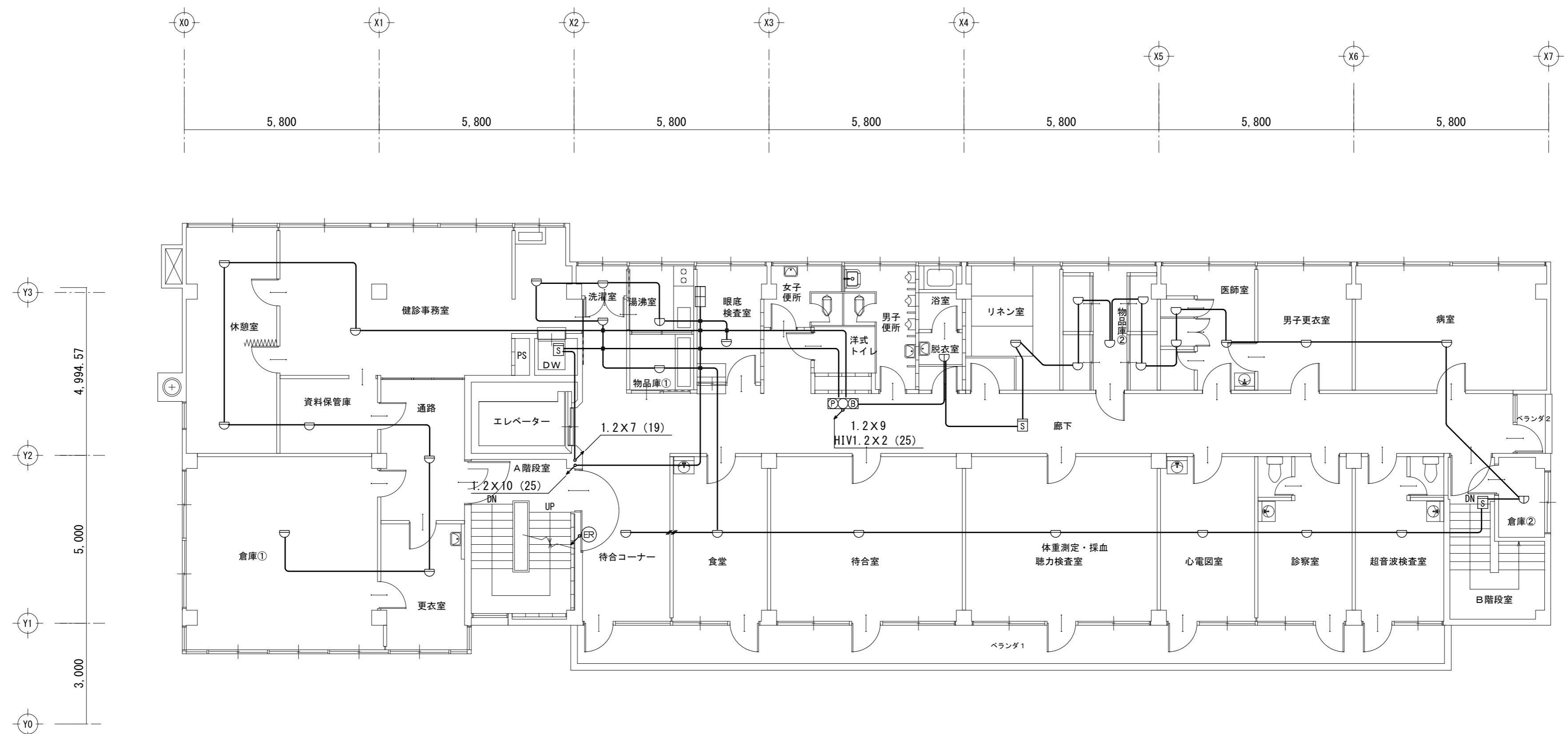
連動制御盤 (寸法350X200X500H)  
 火災報知受信機 (寸法450X150X600H)  
 火災通報装置 (300x200x400H)  
 ガス警報器 (200x200x300H) 2台

記入なき配線は下記による  
 ———— IV1.2x2 (19)  
 - - - - - IV1.2x4 (19)  
 A

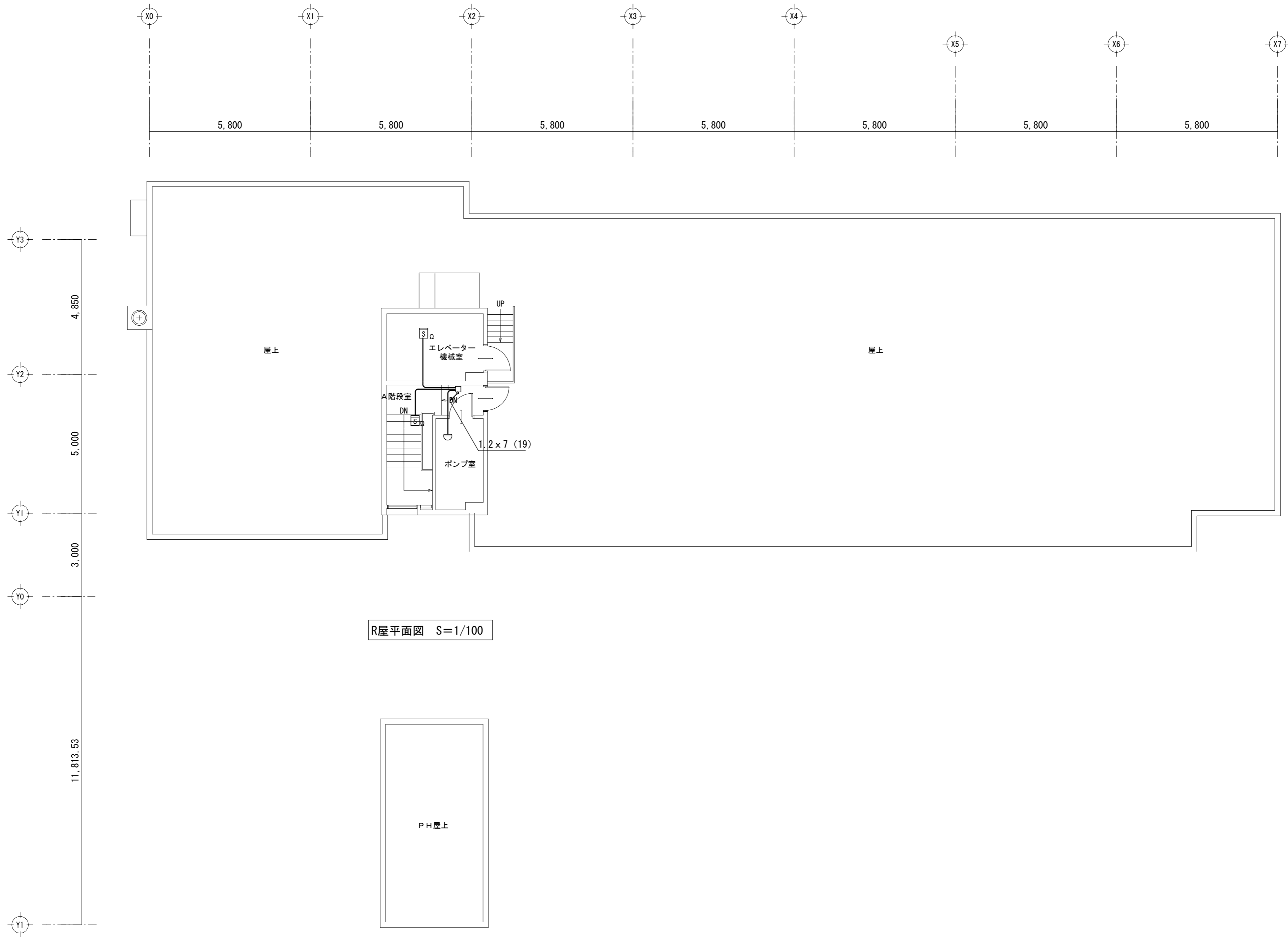
1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100



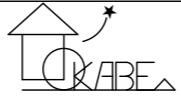
3階平面図 S=1/100



R屋平面図 S=1/100



塔屋平面図 S=1/100



〒350-0816 埼玉県川越市上戸282-8  
 (有)岡部建築設計事務所 1級建築士  
 TEL 049-231-0122 大臣登録268522 岡部健司

縮尺 1/100  
 設計年月日 令和8年2月

工事名称 旧川越市立診療所解体工事  
 図面名称 自動火災報知設備 R階平面図

図面番号  
 No. E-26